

# 三重県の文化財保護

—平成10年度—



1999. 3

三重県教育委員会

# 例 言

- 1 本書は、三重県教育委員会生涯学習課文化財保護室が、平成10年度に実施した文化財保護事業をまとめたものである。
- 2 国史跡斎宮跡をはじめ埋蔵文化財の発掘調査の詳細については、斎宮歴史博物館および三重県埋蔵文化財センターが、別途年報として報告している。
- 3 市町村新指定・解除の文化財および文化財愛護強調週間行事については、市町村教育委員会からの報告をもとに記載した。

# 目 次

I 文化財の指定・登録	1	(6) 伝統文化伝承総合支援事業	27
1 重要文化財の指定	1	(7) 指定文化財管理	27
2 登録有形文化財の登録	1	(8) 史跡等保存整備	28
3 三重県文化財保護審議会の開催	5	(9) 地方拠点史跡等総合整備事業	28
4 三重県指定文化財の指定	6	(10) 歴史の道整備活用推進事業（整備）	28
5 三重県指定文化財の名称変更及び追加指定	8	(11) 出土品保存処理	29
6 三重県指定文化財の解除	9	(12) 史跡等の買い上げ	30
7 新市町村指定文化財	9	(13) 天然記念物食害対策	30
8 市町村指定文化財の解除	10	(14) 環境保全事業	30
		(15) 災害復旧事業	31
II 文化財調査事業	11	2 県指定文化財保護	32
1 特別天然記念物カモシカ調査	11	(1) 建造物保存修理	32
(1) 鈴鹿山地カモシカ保護地域第3回特別調査	11	(2) 有形文化財保存修理	33
(2) 紀伊山地カモシカ保護地域通常調査	12	(3) 史跡等保存修理	33
(3) 全国カモシカ保護指導委員並びに行政担当者会議	13	(4) 指定文化財記録作成	34
2 歴史の道整備活用推進事業（総合計画）	13	(5) 災害復旧事業	35
3 奥伊勢地域希少資源活用事業	15	3 民間による助成	35
4 三重県民謡記録事業	17		
5 野呂元丈関係歴史資料史料調査	18	IV 文化財管理・普及事業	36
6 町内遺跡詳細分布調査	19	1 「歩き・み・ふれる歴史の道」三重中央大会	36
7 発掘調査	19	2 文化財保護審議会委員等の文化財視察	38
(1) 斎宮跡緊急発掘調査	19	3 登録審査	38
(2) 三重県農林水産部関連発掘調査	19	(1) 銃砲刀剣類登録審査会	38
(3) 三重県県土整備部関連発掘調査	20	(2) 三重県天然記念物紀州犬登録審査会	39
(4) 三重県健康福祉部関連発掘調査	21	(3) 三重県天然記念物日本鶏登録審査会	39
(5) 三重県地域振興部関連発掘調査	21	4 文化財管理	40
(6) 長者屋敷遺跡ほか発掘調査	21	(1) 指定文化財説明板設置	40
(7) 御館・柳原遺跡発掘調査	22	(2) 文化財パトロール	40
(8) 桑部城跡ほか発掘調査	23	(3) 文化財保護連絡会議	45
(9) 村内遺跡発掘調査	23	(4) 大規模開発と文化財保護	46
(10) 石切山遺跡発掘調査	23	(5) 発掘調査届・通知等	47
(11) 公事出遺跡ほか発掘調査	23	(6) 埋蔵物の文化財認定	50
(12) 受託発掘調査	23	(7) 出土文化財の譲与	55
III 文化財の保護	25	5 指定文化財の現状変更等	57
1 国指定文化財保存整備	25	(1) 国指定文化財現状変更	57
(1) 建造物保存修理	25	(2) 県指定文化財現状変更	59
(2) 建造物防災施設	25	6 文化財の公開・普及	61
(3) 伝統的建造物群保存修理	25	(1) 文化財講習会	61
(4) 美術工芸品保存施設整備	26	(2) 第40回近畿・東海・北陸ブロック民俗芸能大会	61
(5) 重要無形文化財保持団体補助事業	26	(3) 紀伊半島民俗芸能祭'98	61
[表表紙：（木造如意輪観音坐像・四日市市）]		(4) 文化財愛護強調週間行事	62
		[裏表紙：三重県内指定等文化財数]	

# I 文化財の指定・登録

## 1 重要文化財の指定

- ・種別 建造物（近代／その他）  
名称 末広橋梁（旧四日市港駅鉄道橋）  
員数 1基  
構造及び形式 鉄製ブレードガーダー橋四基（跳上橋一基を含む）、コンクリート製橋台二基（築堤部護岸を含む）  
・コンクリート製橋脚四基（機械室を含む）、バランスウェイト・支柱及び巻上装置一式（操作室を含む）よりなる。
- 所有者 日本貨物鉄道株式会社  
東海旅客鉄道株式会社  
三重県
- 所在地 四日市市末広町・千歳町
- 指定日 平成10年12月25日（文部省告示第191号）
- 指定基準 技術的に優秀なもの、歴史的価値の高いもの
- 概要 四日市港の千歳運河に架かる跳開式の鉄道可動橋である。昭和6年12月の制作で、設計は山本卯太郎の主宰する山本鉄工所。全長58メートル、五連の桁より成り、中央の桁が橋脚上に建つ門型鉄柱の頂部に架け渡されたケーブルで持ち上がる型式である。
- 四日市港の発展過程を示す遺構で、陸上輸送と運河舟運とが拮抗していた時代状況を物語る典型的な土木構造物として歴史的価値が認められる。また、橋梁コンサルタントの草分け的存在である山本卯太郎の代表作として技術史上の価値も高い。

- ・種別 重要文化財（絵画）  
名称及び員数 旧永島家襖絵
- |             |     |
|-------------|-----|
| 紙本墨画山水図     | 8幅  |
| 紙本墨画竹林七賢図   | 8面  |
| 紙本墨画淡彩波濤群禽図 | 12面 |
| 紙本墨画淡彩松鷹図   | 5面  |
| 紙本墨画禽獣図     | 4面  |
| 紙本墨画淡彩狼狽図   | 3幅  |
| 紙本墨画牧牛図     | 4幅  |
- 所有者 三重県（県立美術館）
- 指定日 平成10年6月30日（文部省告示第112号）
- 概要 多気郡明和町齋宮の旧家永島家に伝えられた襖絵で、永島家に29面が保管され、15面が戦前に齋宮を離れて、掛幅に改装されている。一ヶ所に遺された曾我蕭白の作品としては最も大規模であり、数多い蕭白の作品のなかでも極めて高いレベルを示している。
- 永島家のある明和町齋宮は、松阪市と伊勢市の間位置し、伊勢参宮街道沿いにおいて、江戸時代には参宮客相手の土産物屋や旅籠などが建ち並んで賑わったという。永島家は当時の大庄屋で、これらの襖がはめ込まれていた現存の同家の建物も、各所に改装は加えられているが、建てられたのは江戸期にさかのぼるといふ。「竹林七賢図」が北西の8畳間、「波濤群禽図」が南西8畳間に描かれていたと伝えられている程度で、残念なことに、当初の配置については詳細はわからない。

## 2 登録有形文化財の登録

- ・名称 福岡醤油店  
所在地 阿山郡鳥ヶ原村1330

所有者 福岡醤油店（川向広宏）  
年代 明治37年  
登録基準 三 再現することが容易でないもの  
登録年月日 平成10年4月21日  
特徴・評価 福岡醤油店の所在する地域一帯は、笠置山麓からわき出る清流を利用し、江戸時代には伊賀有数の酒の醸造地として知られた。

明治37年に醤油醸造所として建てられたと伝える福岡醤油店は、木造、平屋建てで、建物内に醤油を絞るための「キリン圧搾機」を設置した作業室のほか、麴室、ボイラー室が設けられている。「キリン圧搾機」は今も現役で使用されており、このような例はおそらく他にないものと思われ、貴重なものである。

・名称 朝明川砂防堰堤（T11-1）  
石造練石積堰堤、幅58.1m、高さ3.6m  
員数 1基  
所在地 三重郡菰野町大字千草  
所有者 三重県  
年代 大正11年  
登録基準 三 再現することが容易でないもの  
登録年月日 平成10年9月2日  
特徴・評価 朝明川流域の砂防事業は明治21年頃から開始され、流域に多数の堰堤が築造された。この堰堤は中でも下流寄りの本流にあり、大正11（1922）年に築造された三重県初の練石積堰堤であるとされている。中央にアーチ状の開口部（現在は埋められている）があり、その上の「大正十壹年度砂防工事」と書かれた銘石が意匠上の特徴である。

・名称 朝明川砂防堰堤（T11-2）  
石造空石積堰堤、幅29.1m、高さ3.6m  
員数 1基  
所在地 三重郡菰野町大字千草  
所有者 三重県  
年代 大正11年  
登録基準 三 再現することが容易でないもの  
登録年月日 平成10年9月2日  
特徴・評価 朝明川砂防堰堤（T11-1）の上流約130mの地点に設けられた堰堤。1～2mほどの巨石を用いた空石積堰堤で極めて力強い外観である。個々の石の形に対応しつつ谷積み状にするなど施工精度も高く、当時の砂防関連土木技術の高さを示している。

・名称 猫谷第一堰堤  
石造空石積堰堤、幅14.0m、高さ9.0m  
員数 1基  
所在地 三重郡菰野町大字千草  
所有者 三重県  
年代 大正期  
登録基準 三 再現することが容易でないもの  
登録年月日 平成10年9月2日  
特徴・評価 朝明川支流の最も奥地に築かれた堰堤群の一つで、70～80cmの石を用いて堅固に石組された空石

積堰堤である。大正期の砂防ダムであるが、地元では明治年間に我が国の土木技術の発展に功績のあったオランダ人技師の技術が伝授されたものとして「オランダ堰堤」と呼ばれている。また、堤体の形が、縄跳びの縄のように緩いカーブを付けていることから「なわだるみ堰堤」とも呼ばれている。

・名 称 猫谷第二堰堤

石造空石積堰堤、幅15.0m、高さ8.0m

員 数 1基

所 在 地 三重郡菰野町大字千草

所 有 者 三重県

年 代 大正期

登録基準 三 再現することが容易でないもの

登録年月日 平成10年9月2日

特徴・評価 比較的幅が狭く傾斜の急な谷筋に設けられている。現地の花崗岩を石工が細工した上で積み上げたもので、積年の流水により石の角は取れているが、今なお安定して当初の設計の優秀さを示している。

猫谷第一堰堤と同様、「オランダ堰堤」「なわだるみ堰堤」などの通称でも知られる。

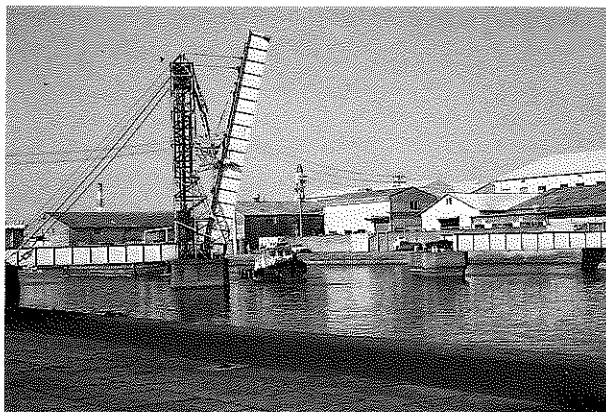
・名 称 神宮徴古館

煉瓦造平屋建、銅板葺、建築面積1,611㎡

員 数 1棟

所 在 地 伊勢市神田久志本町1754-1

所 有 者 神宮



末広橋梁（四日市市）



旧永島家襖絵



旧永島家襖絵



福岡醤油店（鳥ヶ原村）

年 代 明治42年

登録基準 二 造形の規範となっているもの

登録年月日 平成10年10月9日

特徴・評価 伊勢神宮に関連する歴史資料の展示・収集を目的として明治42年に建てられた。設計は、赤坂離宮（迎賓館）や京都・奈良の国立博物館本館等の設計を手がけた片山東熊ほか高山幸次郎が共同で行ったもので、煉瓦造りに石貼り仕上げとする端正な意匠の建物である。建物の平面は、中央ホールとその奥の貴賓室を軸として、左右に翼が延びたような建物構造をとる。

昭和20年の戦災後、同28年に復興修理され中央の角ドームが取り除かれるなど大改修が行われたが、外壁回りは当初の状態をよく残している。

・名 称 神宮農業館

木造平屋建、瓦葺、建築面積43㎡

員 数 1棟

所在地 伊勢市神田久志本町1754-1

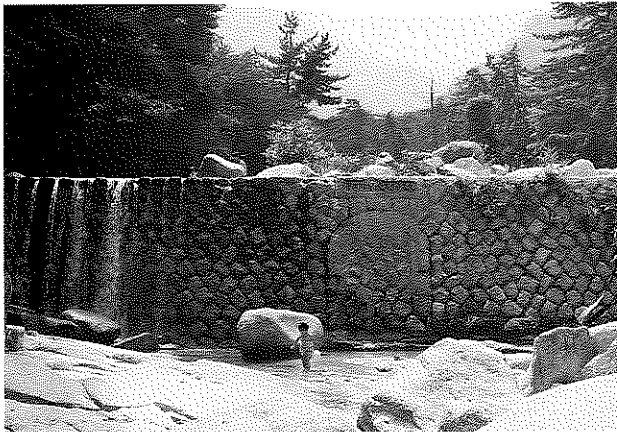
所有者 神宮

年 代 明治38年

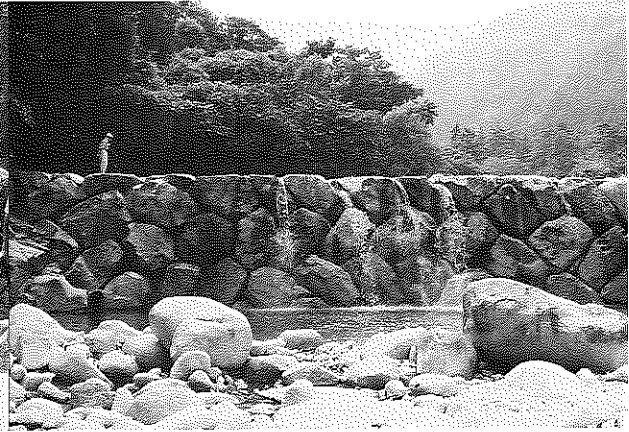
登録基準 二 造形の規範となっているもの

登録年月日 平成10年10月9日

特徴・評価 農業の啓発と発展を目的として、農業を主体とする資料の展示・収蔵施設として明治38年に建てられた。設計は神宮徴古館と同じく片山東熊による。元は口の字型の平面プランであったが、平成8年に現在の地へ移築された際、背面と両側面の一部を除くなど、前半部の中央宝形屋根の望楼と廊で繋がれた左右の翼屋のみに縮小された。建物は木造平屋建てで、外観は和風、内部架



朝明川砂防堰堤-T11-1-(菰野町)



朝明川砂防堰堤-T11-2-(菰野町)



猫谷第一堰堤(菰野町)

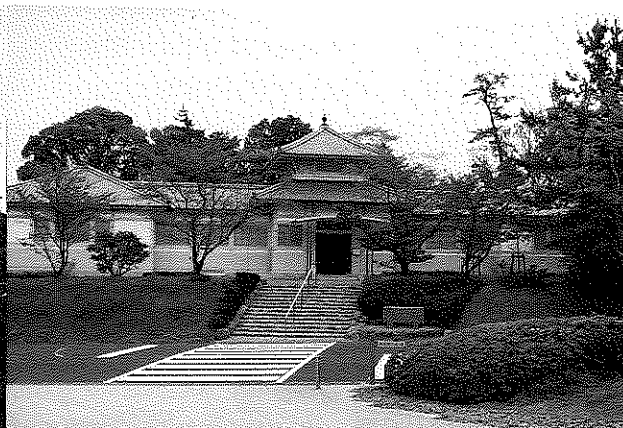


猫谷第二堰堤(菰野町)

構は洋風にまとめる優れた技量がうかがえる。



神宮徴古館（伊勢市）



神宮農業館（伊勢市）

### 3 三重県文化財保護審議会の開催

・三重県文化財保護審議会委員

氏名	担当分野	現職
鈴木 嘉吉	建造物	前奈良国立文化財研究所長
菅原 洋一	建造物	三重大学助教授
河原 由雄	絵画・工芸	愛知県立大学教授
河田 貞	絵画・工芸	帝塚山大学教授
松山 鐵夫	彫刻	三重大学名誉教授
水野敬三郎	彫刻	東京芸術大学教授
熊田由美子	彫刻	東京芸術大学講師
恵良 宏	文書	皇学館大学教授
稲本 紀昭	文書	京都女子大学教授
木下 忠	民俗	愛知大学教授
岡田 照子	民俗	岐阜女子大学名誉教授（副会長）
八賀 晋	史跡・考古	三重大学名誉教授
山田 純	地質・鉱物	三重大学名誉教授
南川 幸	植物	名古屋女子大学短期大学部教授（会長）
角田 保	動物	三重短期大学講師

#### 第1回

期 日 平成10年9月14日（月）

場 所 四日市市立博物館講座室 四日市市安島1-3-16

内 容 審議 指定候補文化財の選考・調査について

報告 平成10年度文化財保護事業について

文化財保護行政をめぐる諸課題について

① 埋蔵文化財保護体制等の充実について

② 文化財保護法改正（案）に伴う権限委譲の具体的措置

#### 第2回

期 日 平成11年2月25日（木）

場 所 吉田山特別会議室

- 内 容 審議 三重県指定等文化財の諮問  
 三重県指定等候補文化財の調査について  
 三重県指定等文化財の答申  
 報告 平成10年度国指定等文化財について  
 指定文化財の現状変更等について  
 文化財の台風被害について  
 その他

#### 4 三重県指定文化財の指定

・種 別 有形文化財（彫 刻）

名 称 木造如意輪観音坐像

員 数 1 軀

時 代 平安時代

所 在 地 四日市市六呂見1068番地

所 有 者 観音寺（代表役員 岸 覚正）

管 理 者 観音寺（代表役員 岸 覚正）

指 定 日 平成11年3月17日

概 要 素地仕上げの檀像風の小像ながら割矧造の構造をもつ。像高30.3cm。引目鉤鼻風の見開きの狭い切れ長の伏眼と細い鼻筋、彫りの浅い穏やかな衣文に温雅な藤原和様の作風を示す。像内に久安元年（1145）の墨書銘があり、本像の様式から制作時を示すとみられる。上体を右にあまり大きく傾けず、後方に反らすようにして坐す体勢が自然的確にあらわされ、衣文などはやや簡略化されているものの、熟達した彫技を認めることができ、県内における平安時代如意輪観音像の初例として、また平安在銘資料として貴重である。



木造阿弥陀如来立像（亀山市）

・種 別 有形文化財（彫 刻）

名 称 木造阿弥陀如来立像

員 数 1 軀

時 代 鎌倉時代

所 在 地 亀山市西町524番地

所 有 者 遍照寺（代表役員 臼井俊乗）

管 理 者 遍照寺（代表役員 臼井俊乗）

指 定 日 平成11年3月17日

概 要 来迎印を結ぶ3尺の阿弥陀如来立像。檜の割矧造で像高は99.1cm。端麗に整えられた衣文は快慶晩年の作風を継ぐものであるが、腹前で折り返した大衣のへりを回転させ左肩に幅広に懸ける手法は、むしろ快慶の弟子世代以降にみられるもので、本像の大衣のへりの渦文、目尻の切れ上がったやや強い表情や張りの強い面相、やや太めの衣文などは、行快による滋賀・阿弥陀寺阿弥陀如来像（文暦2 = 1235年）に極めて近い。したがって本像の制作年代は13世紀第四半期頃（鎌倉中期）とみられ、快



木造不動明王立像（飯南町）



慶の弟子の中でも個性的な行快の作風に極めて近い像として注目される。

- ・種 別 有形文化財（彫 刻）
- 名 称 木造不動明王立像
- 員 数 1 軀
- 時 代 平安時代
- 所 在 地 飯南郡飯南町下仁柿674番地
- 所 有 者 両泉寺（代表役員 斎藤賢雄）
- 管 理 者 両泉寺（代表役員 斎藤賢雄）
- 指 定 日 平成11年3月17日
- 概 要 10世紀後半以降に流布する玄朝様図像による不動明王立像。檜の割矧造で像高は157.5cm。大阪・滝谷不動明王寺像（寛治8＝1094年）と構造・形状や衣の彫りに多くの共通点をもつが、頬の張った面貌、現実感に富む逞しい体軀や巻髪の表現は、京都・峰定寺像（久寿元＝1154年）に近く、12世紀前半頃（平安後期）の作とみられる。両肩周辺に削り直しが認められるが、保存はおおむね良好である。県下に比較的数量少ない不動明王像の中で、平安後期に遡る古例として貴重であり、造形的にも優れている。

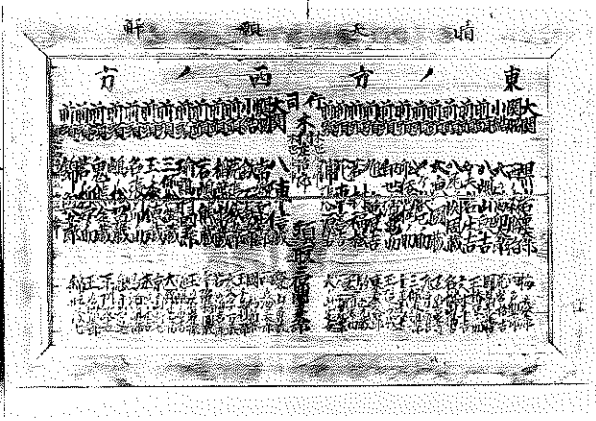
- ・種 別 有形民俗文化財
- 名 称 春日神社の雨乞願解大絵馬  
附 相撲板番付 5 点
- 員 数 13点
- 時 代 江戸～昭和
- 所 在 地 阿山郡伊賀町大字川東
- 所 有 者 春日神社（代表役員 神田信忠）
- 管 理 者 春日神社（代表役員 神田信忠）
- 指 定 日 平成11年3月17日
- 概 要 大絵馬は、春日神社に伝世する延享4（1747）年から昭和14（1939）年にかけて奉納された大型額仕上げの13点（高砂図1・寺社参詣図1・境内図2・武者絵3・芸能、物語絵4・相撲図2）からなる。この絵馬の特質は、13点中8点が「雨乞願解」あるいは「雨乞成就願解」の銘文があり、雨乞満願御礼としてその願意を明らかにしていることであり、これは伊賀町地域が干ばつで度々被害をうけたからである。附の相撲板番付5点は明治4（1871）年から昭和25（1950）までのものである。相撲は神社等に雨乞祈願のために奉納されており、その板番付は絵馬とともに当地の雨乞に関する資料で、地域的特性を表す民俗資料として価値がある。

- ・種 別 天然記念物
- 名 称 滝谷・檜原の川岸岩壁植物群落
- 所 在 地 滝谷 多気郡宮川村滝谷字シル付向361番地のうち1,200㎡  
檜原 多気郡宮川村檜原字古ガケ2番地のうち480㎡  
古ガケ58-1番地のうち320㎡
- 所 有 者 三重県（多気郡宮川村滝谷字シル付向361番地）  
三重県（多気郡宮川村檜原字古ガケ2番地）  
宮川村（多気郡宮川村檜原字古ガケ58-1番地）
- 管 理 者 宮川村（村長 古澤雅之）
- 指 定 日 平成11年3月17日
- 概 要 宮川の深い峡谷に面した滝谷の岩壁及び檜原の岩壁には、この付近を北限とするケイビラン（ユ

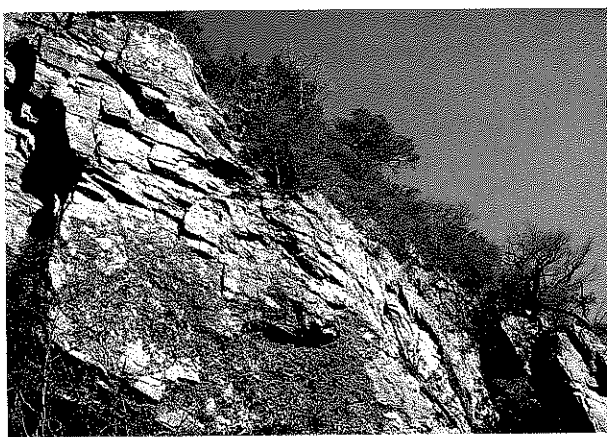
り科草本) やシチョウゲ (アカネ科木本) などの日本特産種を始め、イワナンテン、セキコクなどの被子植物、イワヒバ、ヒトツバ、シシラン、マメツタ、ミヤマノキシノブなどのシダ植物、ハイゴケ、ギボウシゴケ、ヒダゴケ、イシノウエノヒダゴケなどのコケ植物が群生し、上層にはウバメガシ、アラカシ、アカマツ、モチツツジ、コバノミツバツツジ、ヒサカキなどの樹木が疎生しており、暖地性の川岸岩壁植物群落として学術的に貴重である。



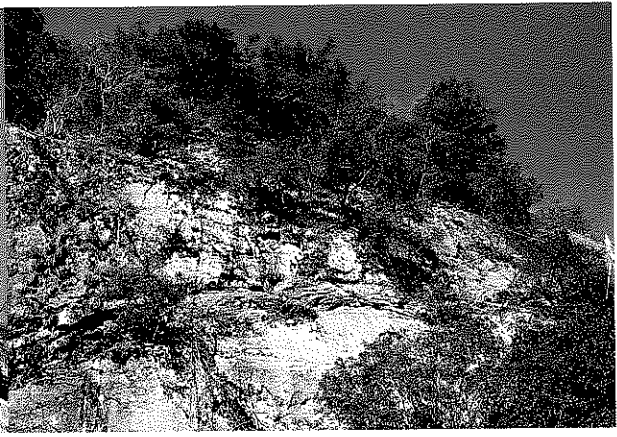
春日神社の雨乞願解大絵馬 (伊賀町)



春日神社の雨乞願解大絵馬-附相撲番付- (伊賀町)



滝谷・檜原の川岸岩壁植物群落-滝谷- (宮川村)



滝谷・檜原の川岸岩壁植物群落-檜原- (宮川村)

## 5 三重県指定文化財の名称変更及び追加指定

・種 別 有形文化財 (建造物)

名 称 白山比咩神社

本殿 一間社隅木入春日造、檜皮葺

八幡社・須賀社 一間社隅木入春日造、鉄板葺

祖霊社 一間社隅木入春日造、鉄板葺

附 周囲石柵 折回り延長61.9m

} 追加指定

員 数 3棟

時 代 江戸時代〔元和8 (1622) 年~貞享元 (1684) 年〕

所 在 地 一志郡白山町大字南出山尾田851番地

所 有 者 白山比咩神社 (代表役員 谷 秀志)

管 理 者 白山比咩神社 (代表役員 谷 秀志)

指 定 日 平成11年3月17日

概 要 社殿は向かって左から本殿、八幡社・須賀社、祖霊社と3棟が並び、周囲に石柵を回した3社共通の石壇上に建つ。本殿は昭和32年に指定済であり、今回は八幡社・須賀社と祖霊社の2棟を追加

した。構造型式はいずれも一間社隅木入春日造で、屋根は檜皮葺で、本殿以外の2棟は現在鉄板で被覆する。規模は八幡社・須賀社が桁行2.08m、梁行2.08m。祖霊社が1.65mに1.82mである。一貫した計画に基づいて整備されたもので、17世紀後半の当地方の神社建築の基準作例として価値が高い。



白山比咩神社 (白山町)

## 6 三重県指定文化財の解除

- 種別 天然記念物
- 名称 坂本のシナノキ
- 所在地 員弁郡藤原町坂本
- 所有者 坂本区
- 管理者 坂本区
- 解除日 平成11年3月17日
- 概要 シナノキの指定木当時の生態 この地方では最大級の樹木で、樹高約20m、胸高直径1.5m前後、地上から3mの部分で7本に枝分かれし、枝は南北18mほど、東西16mほどに広がっていた。  
平成元(1989)年の強風で株元より5m余と7m余のところでは枝幹が枯損した。県及び藤原町の教育委員会で現地を確認し、しばらく様子を見ることになった。今回の調査で、指定木は北西部の空洞化した主幹(株回り約4.8m)が根元より2.3mほどのところより折損、枯死し、株元に細い幹(幹回り約50cm)が一本生き残るのみであることを確認した。

## 7 新市町村指定文化財

市町村名	種別	名称	員数	所在地	所有者	指定日
四日市市	無形	立阪神社獅子舞		垂坂	立阪神社獅子舞保存会	H10. 7. 24
鈴鹿市	無形	箕田流獅子舞		下箕田町	久久志弥神社	H11. 3. 1
	有形	朝鮮通信使幔幕		白子本町	白子西町自治会	H11. 3. 1
亀山市	彫刻	木造阿弥陀如来立像	1 躯	西町524	遍照寺	H10. 6. 23
津市	工芸品	梵鐘	1 口	乙部	浄明院	H10. 12. 7
		梵鐘 附 半鐘 1口 雲版 1口	1 口	栄町	四天王寺	H10. 12. 7
		梵鐘	1 口	寿町	天然寺	H10. 12. 7
	書跡	古文書 三郷相合井水論 関係文書類	1 括	安東町	中跡部自治会	H10. 4. 6
安濃町	彫刻	種子碑	1 基	荒木	荒木区	H10. 4. 1
	工芸品	梵鐘	1 口	安部	真念寺	H10. 4. 1
	書跡	大般若経	600 卷	安濃	阿由多神社	H10. 4. 1
	考古	大城遺跡出土刻書土器	1 点	東観音寺	町教育委員会	H11. 2. 22
		平田14号墳出土銀象嵌円頭大刀	1 口	東観音寺	町教育委員会	H11. 2. 22
史跡	大名塚古墳		草生平尾	紀平和克	H10. 4. 1	
三雲町	無形	甚目の虫送り		甚目	手力男神社	H10. 5. 16
		曾原の獅子舞		曾原1389	曾原獅子舞かんこ踊保存会	H10. 5. 16
		笠松かんこ踊		笠松	笠松かんこ踊保存会	H10. 5. 16

市町村名	種別	名称	員数	所在地	所有者	指定日	
三雲町	無形	曾原かんこ踊		曾原1389	曾原獅子舞か	H10. 5. 16	
白山町	彫刻	木造薬師如来坐像	1 軀	北家城578-1	開泉寺	H11. 3. 24	
	考古	寺屋敷経塚出土品	4 点	中の村	倭自治協議会	H10. 6. 25	
	史考	ガガフタ古墳群及び出土遺物		南家城字上廣	町教育委員会	H10. 6. 25	
宮川村	彫刻	十一面観音菩薩像	1 軀	久豆416	大淵寺	H10. 6. 1	
		薬師如来像	1 軀	藪431	宝恩寺	H10. 6. 1	
	工芸品	湯釜	1 口	大杉159-21	定神社	H10. 6. 1	
		灯籠	1 基	栗谷193	太陽寺	H10. 6. 1	
		梵鐘	1 口	栗谷808	観音寺	H10. 6. 1	
	鐙口	2 口	栗谷808	観音寺	H10. 6. 1		
上野市	建造物	西町集議所	3 棟	西町3411	西町町内会	H11. 3. 26	
	歴史	伊賀国上野城破損之覚	1 幅	池町1243	盛岡富雄	H11. 3. 26	
阿山町	工芸品	宝光院の「わに口」	1 口	中友田959	宝光院	H11. 1. 21	
	天然	薬師寺のムクロジ		馬田956	薬師寺	H11. 1. 21	
海山町	書跡	河内村庄屋文書	872点	中里96	町郷土資料館	H10. 5. 13	
		小山浦庄屋文書	361点	中里96	町郷土資料館	H10. 5. 13	
		小山陶器所文書及び製品	48点	中里96	町郷土資料館	H10. 5. 13	
	考古	小浦遺跡出土品	62点	中里96	町郷土資料館	H10. 5. 13	
		天然	長泉寺のナギ		小山浦	長泉寺	H10. 5. 13
			大白神社樹叢		白浦	大白神社	H10. 5. 13
	タイサンボク		引本浦	海山町	H10. 5. 13		
熊野市	建造物	大森神社本殿	1 棟	育生町尾川	大森神社	H11. 1. 28	
	彫刻	木造狛犬	1 対	木本町95	木本神社	H11. 1. 28	
	工芸品	天狗吉久銘の槍	1 口	有馬町599	熊野市歴史民俗資料館	H11. 1. 28	
		木本組全図		有馬町599	熊野市歴史民俗資料館	H11. 1. 28	
		花の窟湯立釜	1 口	有馬町599	熊野市歴史民俗資料館	H11. 1. 28	
	有民	木本神社棟札 産田神社棟札 大馬神社棟札 上山神社棟札		木本町95 有馬町奥有馬 井戸町大馬 神川町神上	木本神社 産田神社 大馬神社 上山神社	H11. 1. 28	
		花の窟版木		有馬町口有馬	花の窟神社	H11. 1. 28	
		石造六十六部供養塔	1 基	育生町柳谷字碓	碓区	H11. 1. 28	
		庚申塔 庚申塔 庚申塔	1 基 1 基 1 基	飛鳥町大又 新鹿町680 波田須町西波田須	大義院 大仙寺 波田須区	H11. 1. 28	
	史跡	歓喜寺跡の石垣		五郷町和田	熊野市	H11. 1. 28	
	天然	高尾谷のトガサワラ林		五郷町高尾谷	桃源寺	H11. 1. 28	

## 8 市町村指定文化財の解除

市町村名	種別	名称	員数	所在地	所有者	解除日	理由
四日市市	彫刻	木造如意輪観音坐像	1 軀	六呂見町1068	観音寺	11. 3. 17	県指定
亀山市	彫刻	木造阿弥陀如来立像	1 軀	西町524	遍照寺	11. 3. 17	県指定
白山町	建造物	八幡社須賀社・祖霊社	2 棟	南出山尾田	白山比咩神社	11. 3. 17	県指定
飯南町	彫刻	木造不動明王立像	1 軀	下仁柿674	両泉寺	11. 3. 17	県指定
伊賀町	有民	春日神社の大絵馬	13面	川東	春日神社	11. 3. 17	県指定

## Ⅱ 文化財調査事業

### 1 特別天然記念物カモシカ（S30. 2. 15指定）調査（国庫1/2補助・三重県 6,000千円）

#### (1) 鈴鹿山地カモシカ保護地域第3回特別調査

##### ① 調査の趣旨

鈴鹿山地ではカモシカ保護のため、通常調査と特別調査を行ってきた。通常調査は昭和59年から毎年実施し、生息状況及び生息環境について巡視調査してきた。特別調査は概ね5年に1回実施することとされており、第1回特別調査（昭和60年度）では、カモシカ保護地域の環境とカモシカ生息状況に関する基礎資料の収集を行い、第2回特別調査（平成2年度）では、個体数の推定及び生息密度に重点をおいて調査を実施した。さらに、平成8年度と9年度の2年間、鈴鹿山地カモシカ保護管理技術策定調査を実施し、テレメーターを使った個体追跡調査、カモシカとシカの生息状況及び分布・密度の動向の調査、DNA分析による遺伝的多様性調査を実施した。

平成10年度から11年度にかけて、鈴鹿山地カモシカ保護地域の第3回特別調査を実施する。これは、文化庁のカモシカ保護管理マニュアルに従い、カモシカの個体群と生息環境の状況を定期的かつ統一的に把握し、鈴鹿山地カモシカ保護地域の保存管理のための基礎資料を得ることを目的とするものである。

##### ② 調査対象地域 鈴鹿山地カモシカ保護地域及びその周辺

##### ③ 調査内容

- (1) 生息密度調査 第2回特別調査と同地点にて同一方法（区画法）で実施。
- (2) 生息環境調査 特に、カモシカが利用可能な下層植生について資料調査を実施。
- (3) 林業等土地利用状況の把握
- (4) シカの生息状況の調査 カモシカとの関係の把握。
- (5) 周辺地域における生息状況と被害発生及びその動向についての調査

##### ④ 調査体制

調査主体 三重県教育委員会 滋賀県教育委員会

助言者 富田靖男（三重県立博物館長）

武田明正（三重大学生物資源学部教授）

松原準之助（三重県森林組合連合会会長）

調査委託先 （財）自然環境研究センター

調査協力 三重県文化財調査員（カモシカパトロール員）

（財）日本カモシカセンター

##### ⑤ その他 調査結果は鈴鹿山地カモシカ保護地域特別調査報告書（平成10・11年度）として刊行する。

##### ⑥ 打合せ

期日 平成10年7月9日（木）

場所 日本カモシカセンター会議室

出席者 花井正光（文化庁記念物課主任文化財調査官）

口分田政博・三浦慎吾・村上正二（滋賀県カモシカ保護管理指導委員）

富田靖男・松原準之助（三重県カモシカ保護指導委員）

滋賀県教育委員会・三重県教育委員会

財団法人自然環境研究センター・財団法人ニホンカモシカセンター

##### ⑦ 特別調査中間検討会

期日 平成11年3月15日（月）

場所 大津合同庁舎特別会議室

出席者 口分田政博・三浦慎吾・小林圭介・村上正二（滋賀県カモシカ保護管理指導委員）

富田靖男・武田明正・松原準之助（三重県カモシカ保護指導委員）

滋賀県教育委員会・三重県教育委員会

⑧ 調査概要

・分布調査

アンケートにより最近5年間の分布情報を収集と通常調査の聞き取り結果をまとめる。

第2回調査と比較し、保護地域内では釈迦ヶ岳の分布が一層うすくなり、地域外では全体に広がる傾向。シカの生息分布は拡大傾向。

・生息密度調査

保護地域内および周辺で区画法調査（三重県4地点）

1990年度より高くなった。シカの密度も増加。1991～1995年度までの通常調査をとりまとめた結果、1995年度が0.23頭/km<sup>2</sup>と低く懸念される。

・被害調査

アンケート調査による被害分布

シカによる被害が鈴鹿市、亀山市、藤原町で拡大

・個体群動向に関する資料の蓄積

滅失届は1991～1998年の8年間で5件

鈴鹿個体群のDNA情報を蓄積するため、滅失個体を回収し分析した結果、本州変異型に分類された。

(2) 紀伊山地カモシカ保護地域通常調査

① 調査目的

紀伊山地保護地域におけるカモシカの生息状況・生息環境について、年8回の現地調査及び聞き取り調査等を行う。

② 調査体制

調査主体 三重県教育委員会

調査指導 富田 靖男（三重県立博物館館長）

武田 明正（三重大学生物資源学部教授）

松原準之助（三重県森林組合連合会長）

現地調査 三重県文化財調査員

中村元哉・左近弘之（宮川村）

森山幸司・今西隆次（飯高町）

大西克明・玉津直人（海山町）

小島弘也・萩原昌博（紀伊長島町）

川端利道・川端昭紀（尾鷲市）

③ 調査員会議

期 日 平成10年11月20日（金）

場 所 宮川村林業総合センター

出席者 富田靖男（三重県カモシカ保護指導委員）

森山幸司・今西隆次・大西克明・川端利道・川端昭紀・小島弘也・左近弘之・玉津直人・中村元哉・萩原昌博（カモシカパトロール員）

松阪教育事務所・尾鷲教育事務所・飯高町教育委員会・宮川村教育委員会・紀伊長島町教育委員会・海山町教育委員会・尾鷲市教育委員会

④ 調査結果

調査箇所	方法	調査結果		糞塊数		他
		成獣	幼獣	新	旧	
飯高町江馬小屋	L	1	1	2		BSN
江馬小屋	L	2	1	3	1	BSN
宮川村大杉谷	L					
桑木谷	L			1		
アサクラ谷	L					
父ヶ谷	L			7		
古ヶ谷	L			10		SN
大熊谷	L	1				FS
海山町野頭	L				3	B
銚子滝	L				6	B
ワシゲノ上	L				2	B
端大根	L					B
谷地	L					
小籠	L					
河内	L				2	B
馬瀬	L					B
船津	L				3	B
中里	L					B
馬瀬	L				2	B
河内	L					B

調査箇所	方法	調査結果		糞塊数		他
		成獣	幼獣	新	旧	
紀伊長島町南又	L					
北又	L					
ジャクラ	L			3		
具足谷	L					B
大比砂戸	L					B
向井ノ谷	L					B
尾鷲市八幡	L					
八幡	L				3	B
便石山	L				3	B
小原野	L			1	3	B
小原野	L					
八鬼山	L					B
イロリガ山	L				3	
白倉	L				2	
白倉	L				4	
羽山谷	L				2	
羽山谷	L					
船地	L				2	

※R；観察路調査 P；定点調査  
L；ライントランセクト調査  
N；寝あと S；角とぎ F；足跡 B；食痕

聞き取り調査

飯高町9回 宮川村9回 海山町7回 紀伊長島町7回 尾鷲市9回

(3) 全国カモシカ保護指導委員並びに行政担当者会議

① 目的

特別天然記念物カモシカ保護地域内及びその周辺における生息状況・個体群の構成と動向、食害状況等についての情報交換を行うとともに、今後の保護管理施策、食害対策等について協議する。

② 主催

文化庁・埼玉県教育委員会

③ 協力

大滝村・三峰神社・埼玉県立自然史博物館

④ 期日

平成10年9月17日（木）～18日（金）

⑤ 会場

埼玉県秩父郡大滝村大滝5944 埼玉県立大滝グリーンスクール

関東山地カモシカ保護地域

④ 出席者

63名（28都府県）

三重県出席者 富田 靖男（カモシカ保護指導委員＝県立博物館長）

松原準之助（カモシカ保護指導委員＝三重県森林組合連合会長）

竹上 俊也（生涯学習課主査）

2 歴史の道整備活用推進事業（総合計画）〔国庫1/2補助・三重県 13,000千円〕

(1) 事業の目的

昭和55年度～61年度にかけて調査を実施した県内の「歴史の道」のうち、県内を東西、南北に貫く歴史的価値の高い12の主要街道について、古道及び沿道の文化遺産を総合的に整備活用するための総合計画を立案するとともに、

見学者のためのガイドブック等の作成を行う。計画策定後は、当該市町村が事業主体となって整備事業を推進する。

(2) 事業主体 三重県教育委員会

(3) 事業年次計画

年度	事業内容
平成9年度	整備活用計画の策定（第1期）、ガイドブックの作成
平成10年度	整備活用計画の策定（第2期）、ガイドブックの作成
平成11年度	整備活用計画の策定（第3期）、ガイドブックの作成

第1期対象歴史街道：熊野街道・和歌山街道・伊勢本街道

第2期対象歴史街道：初瀬街道（初瀬表街道）・伊賀街道（伊賀越奈良道）・大和街道（加太越奈良道）

第3期対象歴史街道：伊勢街道・伊勢別街道・東海道・巡見街道・八風道・美濃街道

(4) 総合計画の内容

整備計画構想の策定

- ① 対象とする「歴史の道」の整備構想の策定
  - ・「歴史の道」の復元整備計画の立案
  - ・沿道の交通遺跡の整備計画の立案
- ② 「歴史の道」に沿う周辺遺跡の整備構想の策定
- ③ 「歴史の道」全体の機能化構想の策定
  - ・説明板、案内板、標識等のサイン計画の立案
  - ・情報発進施設、休憩施設等の整備計画の立案

活用計画構想の策定

- ① 地域内の「歴史の道」の連携構想の策定
  - ・駐車場、便益施設等の配置計画の立案
  - ・アクセス計画の立案
  - ・町並みや道路の修景計画等の立案
- ② 「歴史の道」活用計画の策定
  - ・公民館、学校等の学習活動等での活用計画の立案
  - ・地域おこし等の諸活動での活用計画の立案
  - ・普及活動計画の立案
- ③ 普及事業の検討
  - ・普及広報活動についての検討
  - ・解説員養成についての検討

(5) 報告書等

「三重・歴史の道整備活用総合計画Ⅱ」（A 4版）、300部を作成する。

「ガイドブック」（A 5版）500部×3街道

(6) その他留意事項

総合計画の策定にあたっては、コンサルタントに作成を委託し、市町村との情報交換、専門家等の意見聴取を行い、策定委託業者と協議を重ねながら作成を進める。

ガイドブックの作成は地元市町村教育委員会及び専門家の協力を得て、三重県教育委員会がまとめる。

(7) 策定委託者 株式会社ラウム計画設計研究所



(8) 三重・歴史の道整備活用指導委員

樋田清砂（歴 史）前三重県文化財保護審議会委員  
神谷文子（都市景観）三重大学地域共同センター助手  
五十子修（公共景観）（株）都市環境研究所三重事務所長  
乾 淳子（観 光）伊勢文化舎取締役・主筆  
浅野 聡（まちづくり）三重大学工学部助教授

(9) 関係市町村ヒアリング

平成10年9月3日（木） 津市・嬉野町・久居市  
平成10年9月4日（金） 一志町・白山町・青山町・名張市  
平成10年9月7日（月） 関町・伊賀町・島ヶ原村  
平成10年9月8日（火） 上野市・大山田村・美里村

(10) 指導員会議

平成10年10月21日（水） 初瀬街道・嬉野町「ふるさと会館」  
平成10年12月15日（火） 伊賀街道・上野市役所会議室  
平成11年3月6日（土） 三重県庁会議室

(11) ガイドブック執筆者

伊賀街道（伊賀越奈良道）  
北川乾一・馬杉宗伸・園田純子・辻富美雄  
大和街道（加太越奈良道）  
菊岡繁雄・滝井利彰・滝井利影・中川甫・嶋村明彦  
初瀬街道（初瀬表街道）  
宮前浩幸・辻敬治・松本仁志・前原清・伊勢野久好・和氣清章

3 奥伊勢地域希少資源活用事業〔県単 28,670千円〕

(1) 平成10年度事業経過

奥伊勢地域6町村への説明、協議

奥伊勢フィールド・ミュージアム構想推進事業に係る打合せ（6月）にて関係教育事務所・県民局とともに、奥伊勢地域6町村教育委員会及び企画担当課に事業の説明と意見聴取を行った。

宮川流域ルネッサンス事業第4回市町村担当者会議終了後、宮川流域総合調整室、地域振興課、関係県民局とともに関係町村企画担当課と協議（10月）

奥伊勢地域6町村との個別協議

当該町村のエコ・ビレッジについて、計画案の説明と意見聴取。

一部のエコ・ビレッジについては地域住民との話し合いにも参加。

宮川トーク「奥伊勢フィールド・ミュージアム計画」（1月）

参加者に事業計画について説明し、意見交換。

奥伊勢フィールド・ミュージアム基本計画策定委員会

第1回（9月） 現地視察及び基本計画の素案について検討。

第2回（3月中に開催）基本計画（案）の検討

奥伊勢フィールド・ミュージアム基本計画策定委員会分科会

自然史作成、文化史作成、自然観察会企画等について分科会にて検討。

(2) 基本計画策定委託者 株式会社エス・プロジェクト

### (3) 委員会の開催

基本計画策定委員会 H10. 9. 15~16 宮川村大宮町の現地視察 県庁会議室

今泉 吉晴 (都留文科大学教授)

岩槻 邦男 (立教大学教授)

名越 誠 (奈良女子大学教授)

八田 洋章 (国立科学博物館主任研究員)

羽田 澄子 (記録映画作家)

文化史作成分科会 H11. 2. 17 勢和村中央公民館

石原 義剛 (海の博物館館長)

高田 公理 (武庫川女子大学教授)

自然史作成分科会 H11. 2. 18 大宮町文化会館

今泉 吉晴 (都留文科大学教授)

自然観察分科会 H11. 3. 4 大内山村中央公民館

松浦 誠 (三重大学教授)

前田喜四雄 (奈良教育大学教授)

久山喜久雄 (フィールドソサエティー代表)

景観設計分科会 H11. 3. 9 於東京

長谷川 堯 (武蔵野美術大学教授)

進士五十八 (東京農業大学教授)

内藤 廣 (建築家)

マルチメディア分科会 H11. 3. 16 宮川村林業総合センター

宮崎 学 (写真家)

桜井 淳史 (写真家)

今森 光彦 (写真家)

清水 哲也 (ドキュメンタリージャパンプロデューサー)

### (4) 奥伊勢フィールド・ミュージアムの構成 (案)

大杉谷エコ・ビレッジ (宮川村)

大杉谷資料館・大日ぐらサイト・京良谷サイト・大杉七滝観察サイト・シシ淵サイト・桃の木サイト・シャクナゲサイト

父ヶ谷エコ・ビレッジ

父ヶ谷自然史館・ブナ林観察サイト・オシドリの谷・サンショウウオの谷・カモシカ観察サイト・ニホンジカの谷・ニホンザル観察サイト

大杉・池の谷エコ・ビレッジ (宮川村)

大杉自然史館・池の谷観察サイト・三軒屋、ホテルの里・若山リズムササビ観察サイト・大杉小学校跡観察サイト・久豆山野草植物園・宮川ダムコウモリ観察サイト・松原ニホンミツバチ館・若山森の学校

領内・島谷エコ・ビレッジ (宮川村)

領内神社ムササビ観察サイト・陸ガメ観察サイト

藪川エコ・ビレッジ

総門山樹木植物園・北総門山キコリ館・藪川溪流公園・平野雑木林観察サイト・リス観察サイト・ひょうたん植物園

奥伊勢湖エコ・ビレッジ (宮川村・大台町)

三瀬谷ダム観察サイト・サギ草植物園 (湿地植物園)・流木クジラフト館・川下り観察サイト・カワセミ観察サイト・ヤマセミ観察サイト・水鳥観察サイト

長ヶ・人里エコ・ビレッジ (大台町)  
ホタル観察サイト・ふるさと耕房 (茶)・  
野生ラン植物園・人里博物館 (予定)

浅間山・こどもエコ・ビレッジ (大宮町)  
ヤマユリ植物園・ホタルの里・小橋池シジ  
ミ観察サイト・こども動物園・カタクリ植物  
園・こども牧場

八重谷エコ・ビレッジ (大宮町)  
ワサビ田植物園・水生昆虫館・昆虫の森サ  
イト・ハナバチ館・チョウチョ館・虫の花園

滝原エコ・ビレッジ (大宮町)  
千年の森観察サイト・昆虫館 (既)・木つ  
つき館 (既)・カリヨンフラワーパーク (既)・木の実館 (既)・大宮資料館 (建設中)・サイクリングロー  
ド (既)

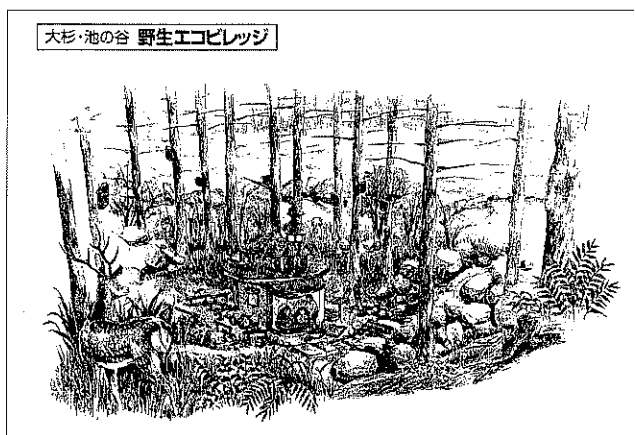
笠木川エコ・ビレッジ (紀勢町)  
笠木不動滝観察サイト・笠木谷溪流公園・人里サイト

大内山川源流エコ・ビレッジ (大内山村)  
犬戻峡溪流公園・アユの水族館・エコ・ファーム

南亦山・千石越エコ・ビレッジ (大内山)  
富士見タワー・南亦山森林公園 (既)・渡り鳥観察サイト・高原植物観察サイト

勢和・中央構造線エコ・ビレッジ (勢和村)  
鶏冠石観察サイト・結晶片岩観察サイト・構造線断層観察サイト・サヌカイトの道・水銀鉞観察サイト  
波多瀬エコ・ビレッジ (勢和村)

中山薬草薬樹園 (既)・野呂元丈本草館



エコ・サイトの例

#### 4 三重県民謡記録事業 [国庫1/2補助・三重県 7,000千円]

##### (1) 事業の目的

三重県には、古くから伝承された数多くの民謡があるが、これはそれぞれの地域の歴史や風土に根ざし、人々の生活心情や生業等の姿を伝える大切な民俗文化財であり、わが県伝統文化の一つとして今後とも伝えられていくべきものである。しかし、近年の社会・経済の急激な変化により人々の生活が変化し、民謡に伴った作業そのものが衰退し民謡もまた歌謡調に変容するなど本来の姿を失いつつある。そこで民謡とともに、それらの民謡が唄われた本来の伝統的な作業や動作を忠実にビデオ映像に記録し民俗文化財としての本来の姿を後世に伝えるものとする。またその成果を地域における伝承活動や学校教育、社会教育の場などで活用することにより、本県の伝統文化の保存伝承を図るものとする。

##### (2) 事業主体 三重県教育委員会

##### (3) 指導委員会

三重県の民俗文化財としての民謡に造詣が深い学識経験者で組織する「三重の民謡記録作成指導委員会」を設置する。当委員会は、記録の作成方針、企画立案、記録対象の選考、具体的内容の検討を行い、またビデオの撮影・編集については、ビデオ業者に対して、指導、助言を行う。

指導委員は、三重県教育委員会教育長が委嘱する。

高橋 隆二 三重大学教育学部教授

久野 壽彦 岐阜大学教育学部教授

西山嘉代子 皇学館大学文学部教授

#### (4) 記録対象

県下各地に伝承されている伝統的な民謡のうち作業や動作が伴う労作唄等のなかで、民謡に伴う本来の伝統的な作業等が急激な変容の危機に瀕しているもの、歌詞、音楽等に三重県の特徴がよく現れているもの、また伝統的な本来の作業や所作のうち現在記録できるものや、その姿を復活・復元して記録することができるものを対象とする。また対象民謡の選定にあたっては、昭和63・平成元年度の2カ年にわたって三重県で実施した「三重県民謡記録緊急調査」に掲載した民謡を中心に抽出する。

#### (5) 記録の構成・編集

記録映像は、三重県の特徴を出すとともに、地域性及び季節性及び民謡の種類などを配慮して構成する。ビデオテープは合計で2時間以上になるようにし、適切なビデオテープの本数に編集する。背景、用具衣装、作業状況、作業着、背景音などはできるだけ忠実に記録する。また作業及び動作の伝統的な姿を復活・復元するにあたっては unnecessary な演出のないように特に配慮する。編集に際しては民謡の理解を深めるために、必要に応じてテロップやナレーション、経験談、現地の風景映像・背景音等を加える。

#### (6) ビデオ製作委託者 三重テレビエントープライズ

#### (7) ビデオ記録

上巻「田植歌」南牟婁郡紀和町平谷

「田植歌」熊野市神川町

「臼挽歌」松阪市船江町

「粉挽歌」松阪市船江町

「海女の歌」志摩郡志摩町和具

「海女の歌」志摩郡阿児町安乗

「おろく節」熊野市二木島町・木島里町・甫母町

「茶摘歌」「茶もみ歌」四日市市水沢町

「茶摘歌」度会郡度会町棚橋

「木遣り歌」伊勢市岡本町

「窯打歌」度会郡南勢町切原

下巻「池普請地搗歌」度会郡玉城町山神

「地搗音頭 他」四日市市水沢町

「地搗歌」度会郡南勢町五ヶ所浦

「地搗音頭」津市片田田中

「子守歌」名賀郡青山町種生

「子守歌」四日市市羽津町

「わらべ歌」亀山市野村町

「わらべ歌」阿山郡阿山町下友田

「わらべ歌」伊勢市河崎町



撮影風景（木遣り歌）

### 5 野呂元丈関係歴史資料史料調査〔国庫1/2・県費1/10補助・勢和村 3,000千円〕

#### (1) 趣旨

本草学を確立し幕府の御目見医師となり蘭学研究を命じられた野呂元丈の歴史資料は、全国的にも貴重な資料であり、当時の社会を解明するためこれらの資料を調査する。

#### (2) 調査組織

調査指導委員 酒井 一（天理大学教授）

調査委員

伊藤 雅紀（皇学館大学助手）  
 鈴木えりも（元三重県史編委員）  
 田畑 佳子（元松阪市歴史民俗資料館）  
 塚本 明（三重大学助教授）  
 茂木 陽一（三重短期大学教授）  
 門 暉代司（勢和村史編纂委員）  
 吉田 悦之（本居宣長記念館学芸員）

調査補助員

海津由紀子（皇学館大学）  
 谷 口 央（名古屋大学大学院）  
 中川 豊（皇学館大学大学院）  
 荷宮 紀子（金城学院大学院）  
 野呂 美穂（勢和村役場）  
 中村 修（勢和村史編纂室）

(3) 本年度事業

野呂元丈の子孫である野呂正三氏宅を訪問し、蔵より新たな資料として800点余を発見。既存の村史編纂室が確認していた資料約1400点と合わせて2000点を越す資料が存在することが確認された。新発見資料のカード作成に着手し、今年度500点余のカードを作成し、パソコンへの入力を完了。あわせて県外に残る資料の調査を、埼玉県や静岡県の野呂元丈の直系の方や、国立国会図書館、内閣文庫、泉岳寺等で行った。

(4) 指導委員会 平成10年12月2日

6 町内遺跡詳細分布調査

(1) 多度町内遺跡詳細分布調査〔国庫1/2・県費1/6補助・多度町 2,000千円〕

平成8年度から実施している調査の最終年度で、過去2ヶ年の未調査区域を中心に踏査を実施。町域の50%が山林で、急峻な山地部分は調査できなかった個所もある。総数97の遺跡を確認した。古墳35、経塚3、寺社跡3、城館跡4、中世墓4等である。分布地図を作製。

(2) 三雲町内遺跡詳細分布調査〔国庫1/2・県費1/6補助・三雲町 2,000千円〕

平成9年度より皇学館大学の協力を得て実施。今年度は昨年度の残りの田畑の分布調査を実施するとともに、範囲確認のための再度踏査を実施。総数39の遺跡を確認した。分布地図を作製。

7 発掘調査

(1) 斎宮跡緊急発掘調査（国庫1/2補助事業・三重県 30,000千円）

国史跡斎宮跡の解明のため、2地区1,178㎡の計画調査を実施した。

次	地区	面積㎡	期間	主要遺構・遺物
124	斎宮字鍛冶山	978	7/1～11/12	奈良時代後期～平安時代前期掘立柱建物・井戸、「膳」墨書須恵器
126	斎宮字中西	200	10/19～11/12	室町時代溝・土坑、灰釉陶器

(2) 三重県農林水産部関連発掘調査

・県営ほ場整備事業地内遺跡発掘調査〔農林水産商工部執行委任調査・埋文センター 55,470千円〕

〔国庫1/2補助事業・三重県 3,250千円〕

総事業費55,470千円のうち、農家負担分について国庫補助をうける。下記の遺跡の発掘調査を実施した。

遺跡名	所在地	面積㎡	期間	主要遺構・遺物
神戸遺跡	津市神戸	1,015	6/22～9/8	平安時代掘立柱建物
古轡通り遺跡	松阪市早馬瀬町	650	9/16～10/29	鎌倉時代井戸
西ノ垣内遺跡	松阪市横地町	2,400	6/25～9/29	奈良時代、中世の掘立柱建物
鮫川西出B遺跡	度会郡度会町鮫川	2,250	6/8～8/25	中世の掘立柱建物 現地説明会 20名
中出向遺跡	名賀郡青山町羽根	710	9/9～3/18	奈良時代の掘立柱建物
中島遺跡	名賀郡青山町羽根	4,110		古墳時代の竪穴住居
	計	11,135		

- ・県営土地改良総合整備発掘調査〔農林水産商工部執行委任調査・埋文センター 8,800千円〕

遺跡名	所在地	面積㎡	期間	主要遺構・遺物
奥ホリ遺跡	多気郡多気町牧	600	7/29～9/4	縄文時代土坑 中世の土器
アカリ遺跡	多気郡勢和村片野	1,205	9/4～11/13	弥生時代竪穴住居 石器 現地説明会80名
	計	1,805		

- ・農林漁業用揮発油税財源見替農道整備発掘調査〔農林水産商工部執行委任調査・埋文センター15,384千円〕

遺跡名	所在地	面積㎡	期間	主要遺構・遺物
森南田遺跡	久居市森町	1,500	10/6～1/11	古墳の周溝
南山ノ奥6号墳	上野市古郡	100	7/1～8/18	主体部4 上野市教育委員会協力
	計	1,600		

### (3) 三重県県土整備部関連発掘調査

- ・国補道路改良発掘調査〔県土整備部執行委任調査・埋文センター 93,200千円〕

遺跡名	所在地	面積㎡	期間	主要遺構・遺物
力尾城跡	三重郡菰野町菰野	2,800	9/21～2/25	中世の城館 現地説明会140名
雲出島貫遺跡	津市雲出島貫町	7,855	7/8～2/26	古墳時代方形周溝墓、平安時代末の掘立柱建物 現地説明会 330名
	計	10,655		

- ・緊急地方道路整備発掘調査〔県土整備部執行委任調査・埋文センター 51,699千円〕

遺跡名	所在地	面積㎡	期間	主要遺構・遺物
北蟻越遺跡 津賀2号墳	鈴鹿市津賀町	2,900	6/17～10/16	古墳・竪穴住居 現地説明会100名
天花寺北瀬古遺跡	一志郡嬉野町天花寺	1,350	10/27～12/21	古式土師器
コドノB遺跡	多気郡明和町上村	1,900	10/13～2/1	縄文時代早期炉・古墳時代方形周溝墓 現地説明会150名
金剛坂遺跡	多気郡明和町金剛坂	800	6/8～8/6	弥生時代竪穴住居・方墳 現地説明会 80名
大川上遺跡	松阪市中万町	400	12/1～12/24	平安時代墨書土器
	計	7,350		

- ・地方特定道路整備発掘調査〔県土整備部執行委任調査・埋文センター 35,600千円〕

遺跡名	所在地	面積㎡	期間	主要遺構・遺物
清水谷遺跡	一志郡嬉野町天花寺	2,300	8/24～12/18	弥生時代環濠・竪穴住居 現地説明会130名
天花寺城跡	一志郡嬉野町天花寺	2,500		
小谷赤坂遺跡	一志郡嬉野町天花寺			
	計	4,800		

- ・県単道路改築発掘調査〔県土整備部執行委任調査・埋文センター 30,450千円〕

遺跡名	所在地	面積㎡	期間	主要遺構・遺物
佐田遺跡	一志郡白山町佐田	1,500	7/27～11/4	掘立柱建物・中世の瓦 現地説明会80名
立梅遺跡	飯南郡飯南町立崎	600	9/16～10/20	中世の掘立柱建物
瀬干遺跡	松阪市和屋町	1,900	8/17～12/7	古墳時代方形周溝墓 現地説明会70名
安場氏館跡	上野市喰代	100	6/22～7/3	中世の城館・土塁
馬田遺跡	阿山郡阿山町馬田	400	10/2～11/20	7世紀の掘立柱建物 現地説明会30名
	計	4,500		

- ・ウォークギャラリー整備発掘調査〔県土整備部部執行委任調査・埋文センター 9,658千円〕

遺跡名	所在地	面積㎡	期間	主要遺構・遺物
桑名城下町遺跡	桑名市市田町	1,500	4/15～3/31	城下町屋敷 桑名市教育委員会調査
	計	1,500		

- ・富田山城線国補街路発掘調査〔県土整備部部執行委任調査・埋文センター〕

遺跡名	所在地	面積㎡	期間	主要遺構・遺物
茂福城跡 里之内遺跡	四日市市茂福	650	3/3～3/16	中世城館
	計	650		

- ・駅前高塚線緊急地方道路整備発掘調査〔県土整備部部執行委任調査・埋文センター 1,545千円〕

遺跡名	所在地	面積㎡	期間	主要遺構・遺物
亀山城跡	亀山市本丸町	650	4/20～6/5	近世城下町 亀山市教育委員会調査
	計	650		

- ・公園調査発掘調査〔県土整備部部執行委任調査・埋文センター 7,000千円〕

遺跡名	所在地	面積㎡	期間	主要遺構・遺物
道瀬遺跡	北牟婁郡紀伊長島町	1,600	10/12～12/25	古墳時代土器 現地説明会 80名
	計	1,600		

#### (4) 三重県健康福祉部関連発掘調査

- ・県立高茶屋病院整備発掘調査〔健康福祉部執行委任調査・埋文センター 22,000千円〕

遺跡名	所在地	面積㎡	期間	主要遺構・遺物
高茶屋大垣内 遺跡	津市城山	2,040	4/1～8/31	古墳時代大型掘立柱建物・区画溝 現地説明会200名
	計	2,040		

#### (5) 三重県地域振興部関連発掘調査

- ・平成10年度防災拠点施設整備発掘調査〔地域振興部執行委任調査・県埋文センター 400千円〕

遺跡名	所在地	面積㎡	期間	主要遺構・遺物
石薬師東古墳群	鈴鹿市石薬師町	269	1/25～1/31	古墳
	計	269		

#### (6) 長者屋敷遺跡ほか発掘調査〔国庫1/2、県費1/6補助事業・鈴鹿市 5,000千円〕

伊勢国府と考えられる長者屋敷遺跡の範囲、性格を確認するための調査とともに、市内の個人住宅建設等に伴う事前調査及び範囲確認調査を実施した。

(長者屋敷遺跡)

地区	所在地	面積㎡	期間	主要遺構・遺物
6AFB-B	広瀬町長塚1279-3 1279-5	1,014.2	9/1～12/28	礎石建物基礎地業・足場穴・溝・土坑瓦・ 土師器・須恵器・鉄滓
	計	1,014.2		

## (範囲確認調査)

遺跡名	所在地	原因	期間	面積㎡	主要遺構・遺物
石薬師東遺跡	石薬師町山起571-125	住宅	4/10	50	古墳周溝
三日市東遺跡	竹野1-22	住宅	5/12	3.5	遺構・遺物なし
天王屋敷遺跡	岸岡町石塚1301-2	住宅	5/25	5	遺構・遺物なし
寺山遺跡	高岡町塚原1840-1	鉄塔	6/5	3	遺構・遺物なし
茶山遺跡	木田町1395-1外	住宅	6/5	4	遺構・遺物なし
神戸中学校遺跡	十宮4-1045	宅地	7/31	22	溝・井戸・土坑 中近世陶器
西ノ岡A遺跡	高岡町西ノ岡1844-28	住宅	10/5	9	遺構・遺物なし
岡田南遺跡	岡田3-278	住宅	10/5	5	柱穴・溝 土師器
一反通遺跡	上野町一反通783-3	住宅	10/30	10	溝
天王屋敷遺跡	岸岡町石塚1330 1329-2	住宅	10/30	7	遺構・遺物なし
岡田南遺跡	岡田3-278	住宅	11/25	23	遺構・遺物なし
野起遺跡	白子町野起1786-3	住宅	11/25	6	遺構・遺物なし
西ノ野遺跡	国府町西ノ野20-101	住宅	11/25	18	遺構・遺物なし
西川遺跡	郡山町野口820-1	住宅	1/11	12.5	柱穴・溝
寺谷古墳群	郡山町西高山663-216	住宅	1/11	25	遺構・遺物なし
大鳥居遺跡	郡山町大鳥居63-4, 64, 64-1, 64-2	住宅	1/26	12	柱穴・土坑
石薬師東遺跡	石薬師寺東452-67 452-68	福祉 施設	1/26	69	古墳周溝
加佐登四丁目	加佐登4-1863	店舗	3/3	21.5	遺構・遺物なし
林崎遺跡	林崎2-900-1, 880-5	住宅	3/26	4	遺構・遺物なし
	計			309.5	

## (本調査)

遺跡名	所在地	原因	期間	面積㎡	主要遺構・遺物
狐塚遺跡	国分町人足道149	農業 関連	8/5 ~8/9	1,129	竪穴住居2・掘立柱建物 土師器・須恵器・瓦片
	計			1,129	

指導委員 足利健亮（京都大学文学部教授）  
 川越俊一（奈良国立文化財研究所）  
 高瀬要一（奈良国立文化財研究所）  
 仲見秀雄（鈴鹿市文化財調査会長）  
 八賀 晋（三重大学人文学部教授）  
 渡辺 寛（皇学館大学文学部教授）

指導委員会議 平成10年11月4日

## (7) 御館・柳原遺跡発掘調査〔国庫1/2、県費1/6補助事業・明和町 5,000千円〕

遺跡名	所在地	原因	期間	面積㎡	主要遺構・遺物
斎宮跡125-1次	斎宮字塚山3377-1	資財 置場	4/3 ~5/15	480	奈良時代竪穴住居2・平安時代溝・井戸土 師器・須恵器
斎宮跡125-3次	坂本字篠林	倉庫 新設	12/4 ~12/28	60	奈良時代土坑2・溝6・土師器・須恵器
坂本古墳群	坂本字西垣外	確認 調査	2/1 ~3/31	384	方墳周溝2基・溝・須恵器
	計			828	



## (8) 桑部城跡ほか発掘調査〔国庫1/2、県費1/6補助事業・桑名市 2,000千円〕

遺跡名	所在地	面積㎡	期間	主要遺構・遺物
桑部城跡P地点	桑名市桑部字城下他	50	5/25～6/26	土塁 土師器・陶器
Q地点		70		土坑・ピット 弥生土器・土師器・陶器
R地点		180		弥生土器・土師器・陶器
	計	300		

## (9) 村内遺跡発掘調査〔国庫1/2、県費1/6補助事業・美杉村 8,000千円〕

遺跡名	所在地	面積㎡	期間	主要遺構・遺物
北畠氏館跡 6-1	一志郡美杉村上多気	154	8/1～3/31	石垣・石列・門
6-2		123		柱列
6-3		51		石垣
6-4				ピット・石列
6-5				石垣
	計	328		

指導委員 八賀 晋 (三重大学名誉教授)

渡辺 寛 (皇學館大學文学部教授)

稲本紀昭 (京都女子大学教授)

指導委員会 H11. 3. 25

## (10) 石切山遺跡発掘調査〔国庫1/2、県費1/6補助事業・津市 3,000千円〕

遺跡名	所在地	面積㎡	期間	主要遺構・遺物
石切山遺跡	津市高野尾字石切山	2,176	9/1～3/31	古墳時代後期 古墳4基(小石室) 須恵器(杯・高杯・壺)・管玉(碧玉) 室町時代工期 掘立柱建物・井戸・溝・青磁(碗・皿)・山茶碗・土師器(羽釜等)
	計	2,176		

## (11) 公事出遺跡ほか発掘調査〔総事業費7,500千円内国庫1/2、県費1/6補助事業・四日市市 1,452千円〕

遺跡名	所在地	面積㎡	期間	主要遺構・遺物
公事出遺跡	四日市市西村町字公事出	2,352	7/6～12/21	飛鳥～奈良竪穴住居6 奈良～平安掘立柱建物12 鎌倉掘立柱建物4
	計	2,352		

## (12) 受託発掘調査

- 一般国道475号東海環状自動車道発掘調査〔建設省受託調査・三重県 52,500千円〕

遺跡名	所在地	面積㎡	期間	主要遺構・遺物
覚正垣内遺跡	員弁郡北勢町阿下喜覚正垣内	1,016	10/6～12/22	中世の掘立柱建物・溝・自然流路
宮山遺跡	員弁郡大安町丹生川片樋字宮山	225	6/15・16 1/18～1/21	範囲確認調査
	計	1,241		

- 一般国道42号松阪多気バイパス発掘調査〔建設省受託調査・三重県 60,270千円〕

鴻ノ木遺跡(松阪市射和町字鴻ノ木) 報告書刊行一縄文時代早期以降の集落跡

堀町遺跡(松阪市佐久米町字堀町) 遺物整理・報告書作成一弥生時代後期の環濠集落

- 宮川用水第Ⅱ期発掘調査〔農林水産省受託調査・三重県 13,650千円〕

遺跡名	所在地	面積㎡	期間	主要遺構・遺物
外山遺跡他13件	多気郡明和町養村他	1,409	通年	土器焼成坑 他

- 雲出川改修香良洲地区発掘調査〔建設省受託調査・三重県 23,835千円〕

遺跡名	所在地	業務内容	主要遺構・遺物
西山遺跡	一志郡香良洲町寺家	報告書作成・刊行	古墳時代流路・中世遺物

- 一般国道23号中勢道路発掘調査（建設省受託調査・三重県 113,715千円）

遺跡名	所在地	面積㎡	期間	主要遺構・遺物
里前遺跡	三重郡川越町朝日町	1,560	5/25~10/20	中世の集落跡
梁瀬遺跡	津市野田字高栗	3,620	11/16~1/28	中世の道路遺構
舞出遺跡	一志郡三雲町舞出字西沖	720	1/20~2/26	範囲確認調査
松垣内遺跡	一志郡三雲町舞出字松垣内	1,350	1/20~2/26	範囲確認調査
	計	7,250		

- 近畿自動車道名古屋神戸線（第2名神）他2路線埋蔵文化財発掘調査

（道路公団受託調査・三重県 566,160千円）

遺跡名	所在地	面積㎡	期間	主要遺構・遺物
※古川遺跡	三重郡川越町朝日町	202	6/22~7/2	範囲確認調査
※辻子遺跡	三重郡朝日町埋縄	8,818	7/8~2/26	古墳時代と中世遺構 調査報告会2/27 150名
※広永遺跡	四日市市広永町他	970	7/2~1/14	横穴墓・古墳 現地説明会2/6 150名
※城ノ谷遺跡	四日市市広永町他	1,939	11/25~2/26	竪穴住居（焼失家屋）現地説明会2/6 150名
※金塚遺跡他	四日市市山村町	4,246	6/15~2/24	高地性集落 現地説明会1/17 350名
※菟上遺跡	四日市市伊坂町	2,239	12/14~2/24	範囲確認調査
※東海道推定地	四日市市伊坂町	208	2/1~2/26	範囲確認調査
※丸内遺跡		120		
※西ヶ広遺跡		328		
※伊坂城跡	四日市市伊坂町	674	2/1~2/24	範囲確認調査
※大会遺跡	亀山市両尾町字大会	7,736	4/7~5/6 7/2~1/29	中世以降の集落跡 現地説明会11/1 150名
丹生池ノ谷遺跡	多気郡勢和村丹生	476	10/2~10/8	範囲確認調査
大白遺跡	多気郡大台町菅合	254	4/10~4/27	範囲確認調査
	計	28,210		

- 県道四日市朝日線朝日インターアクセス発掘調査（県土整備部執行委任調査 74,900千円）

遺跡名	所在地	面積㎡	期間	主要遺構・遺物
※辻子遺跡	三重郡朝日町埋縄	4,245	7/22~3/8	竪穴住居・掘立柱建物・流路
	計	4,245		

※民間発掘機関導入遺跡

### Ⅲ 文化財の保護

#### 1 国指定文化財保存整備

##### (1) 建造物保存修理

- ・地蔵院本堂・鐘楼（地蔵院・関町）〔T9.4.15指定 S36.5.31追加指定〕

総事業費 405,078千円（平成6年度～10年度継続事業）

10年度事業費 15,087千円（国75% 11,293千円 県9.37% 1,410千円）

事業概要 本堂 渡廊下復旧・木柵復旧・軒下叩き・建物周囲砂利敷・畳工事・電灯設備  
鐘楼 袖土塀補修

設計監理 文化財建造物保存技術協会

工事請負 平田工業株式会社

- ・高倉神社本殿他2棟（高倉神社・上野市）〔T15.4.19指定 S46.6.27追加指定〕

総事業費 131,150千円（平成8年度～10年度継続事業）

10年度事業費 71,867千円（国80% 57,453千円 県8% 5,745千円）

事業概要 本殿、八幡社、春日社の丹塗、胡粉塗、平彩色、彫刻彩色、漆塗、土間叩き、防蟻処理、金具  
補修等を実施 地盤鋤取り、排水工事、砂利敷工事

設計監理 文化財建造物保存技術協会

工事請負 谷上社寺工業株式会社

- ・観菩提寺本堂・楼門（観菩提寺・島ヶ原村）〔M40.5.27指定〕

総事業費 77,320千円（平成8年度～10年度継続事業）

10年度事業費 3,335千円（国80% 2,834千円 県6.37% 212千円）

事業概要 本堂 漆喰壁上塗補修  
楼門 屋根瓦棟積直し・天井絵剥落止・銅金網補修・修理銘札

設計監理 文化財建造物保存技術協会

工事請負 田中社寺株式会社

##### (2) 建造物防災施設

- ・高倉神社本殿他2棟（高倉神社・上野市）〔T15.4.19指定 S46.6.27追加指定〕

総事業費 19,833千円（国80% 15,866千円 県8% 1,586千円）

事業概要 自動火災報知設備改修（受信機、総合盤、電鈴、感知器、空気管等機器設置、配線工事）、消  
火栓設備改修（ポンプ室扉、ガラリ改修、消火ポンプ、消火用機器、配管設備改修、起動回路  
電気改修）、ポンプ室廻り整備

工事請負 能美防災株式会社

##### (3) 伝統的建造物群保存修理

- ・関町関宿重要伝統的建造物群保存地区（関町）〔S59.12.10選定〕

10年度事業費 30,000千円（国50% 15,000千円 県10% 3,000千円）S59～継続

事業概要 修理＝8件（半解体修理3件・部分修理5件）修景＝1件

設計監理 町教育委員会

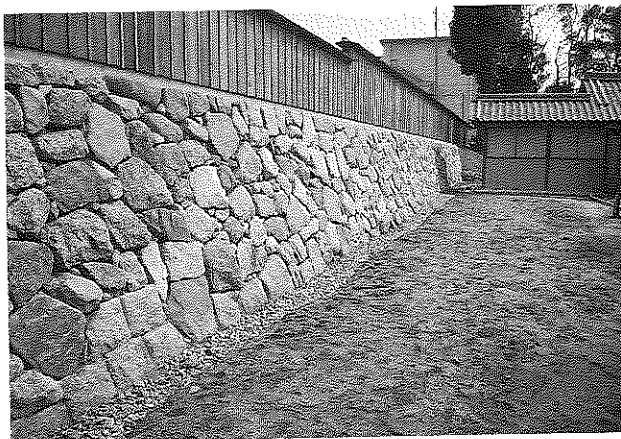
工事請負 地元建築会社等



高倉神社本殿他2棟（上野市）



木造十一面観音立像保存施設（度会町）



旧崇廣堂（上野市）



高宮跡体験学習施設（明和町）

#### (4) 美術工芸品保存施設整備

- ・木造十一面観音立像（正法寺・度会町）〔T 5. 8. 17指定〕

総事業費 9,515千円（平成9年度～10年度継続事業）

10年度事業費 2,268千円（国定額 1,815千円 県8% 181千円）

事業概要 昨年度より実施している保存施設建設である。RC造、平屋建て、14.98㎡（4.5坪）

設計監理 西井設計

工事請負 世古林業

- ・紙本墨書大般若経 附唐櫃（常楽寺・青山町）〔S37. 2. 2指定〕

総事業費 3,759千円（国定額 2,443千円 県10% 375千円）

事業概要 昭和46年に建築された収蔵施設の屋根等の傷みが激しくなったため、屋根葺替え（下地修理含む）、塗装工事（ケレン・錆止め・上塗）、雨樋付け替え、排水路工事等を行った。

工事請負 小岳建設株式会社

#### (5) 重要無形文化財保持団体補助事業

- ・伊勢型紙（伊勢型紙技術保存会・鈴鹿市）〔S30. 2. 15・H 5. 4. 15認定〕

総事業費 7,000千円（国定額 5,400千円 県10% 700千円）

事業概要 伊勢型紙技術保存会の会員を中心に、技術の錬磨のため復刻作品の作成や研修会、関連産地の視察及び型地紙・小刀等の原材料の確保に努めた。

復刻作品一覧

	種別	氏名	作品名		種別	氏名	作品名	
会	突彫	中島 嗣雄	梅と竹の鳥禪取	員	道具彫	兼子 吉生	変わり緋柄	
	突彫	野間 得生	変わり立涌に牡丹		道具彫	今坂 千秋	二つ割桜菱	
	突彫	木村 正明	松に亀に水流		縞彫	佐々木正明	似多利縞・極譜立割縞	
	突彫	小川 容明	瓢箪		縞彫	松下 一身	乱立寄せ縞・極譜立割縞	
	突彫	濱野 勇夫	丸菊に矢車草		縞彫	小林 満	毛万縞・譜立割金通	
	突彫	内田 勲	獅子と牡丹入り蜀江		縞彫	大杉 栄	五筋横取・市松に滝	
	突彫	大杉 明	無常より(風性)		糸入れ	松井 俊子	縞彫りの糸入れ	
	突彫	六谷 春樹	春光桜花		伝承者	縞彫	六谷 晃	流水
	錐彫	六谷 博臣	行儀		錐彫	坂 哲雄	間万・毛万	
	錐彫	宮原 敏明	扇尽し		研修者	突彫り	生田 嘉範	縞地に松竹梅
錐彫	六谷 泰英	網干に千鳥(佃じま)	突彫り	川村 秀子		桐に小紋入り瓢箪		
道具彫	今坂 国雄	菊菱破れ格子	道具彫	黒野 律子		なまこと丸の通し		
道具彫	黒野 睦雄	羽虫	糸入れ	三島 理恵		縞彫り糸入れ		
道具彫	小倉 信之	極十緋に雪輪	糸入れ	児玉 公子		縞彫り糸入れ		
道具彫	中村 喬	華松						

(6) 伝統文化伝承総合支援事業

・上野天神祭(上野市)

総事業費 12,000千円(平成10年度~12年度継続事業)

10年度事業費 4,000千円(国50% 2,000千円 県10% 400千円)

事業概要 上野天神祭は、約400年にわたって伝承される祭礼行事で、三重県指定無形文化財であるが、伝承する人口が激減し、祭礼の存続やしきたりの伝承等が徐々に消滅する危険がある。そこで平成10年度から3ヶ年にわたり「上野天神祭総合調査報告書」ならびに「お囃子CD」を作成し、今後の伝承活動に役立たせるとともに、祭を伝承する13町以外の住民、児童に「お囃子学習会」「だんじり体験学習会」「鬼行列体験学習会」を体験学習させ、広く後継者育成に努めることにした。また、成果発表として「祭シンポジウム」「祭映像記録試写会」「お囃子コンサート」「だんじり幕・鬼面展覧会」を開催することにした。

今年度は、報告書作成準備として調査団を組織し、調査活動を実施。だんじりの測量製図作成、お囃子CDの音源調整、編集をした。後継者育成のための「お囃子体験学習会」「だんじり体験乗車」「鬼行列体験学習会」を実施した。

上野天神祭民俗調査団

顧問 久保 文武(上野市文化財専門委員)

団長 植木 行宣(文化庁文化財保護審議会専門委員)

調査員 青盛 透(立命館大学講師)

前田 好雄(祭禮懸装品研究所長)

池田 淳(吉野歴史資料館学芸員)

米田 実(水口町立歴史民俗資料館学芸員)

久保 智康(京都国立博物館主任研究官)

和田 光生(大津市歴史博物館学芸員)

熊本 達哉(京都府文化財保護課技師)

福田 良彦(上野市文化財専門委員)

白井 進(龍村美術織物取締役)

増田 雄(仏教大学大学院生)

田井 竜一(くらしき作陽大学助教授)

CD制作請負者 東芝イーエムアイ株式会社

(7) 指定文化財管理

・町井家住宅(町井良樹・上野市)[S50.6.23指定]

総事業費 800千円(国1/4 200千円 県1/4 200千円)

事業概要 雨戸新調・舞良戸補修

工事請負 有限会社中建築工務店

(8) 史跡等保存整備（一般）

・赤木城跡及び田平子峠刑場跡（紀和町）〔H 1. 10. 9 指定〕

10年度事業費 15,000千円（国50% 7,500千円 県10% 1,500千円）平成4～継続

事業概要 発掘調査 西郭及び主郭入り口部分 300.42㎡

西郭整備 石垣3面 建物遺構露出展示

遺跡DM図化及びDM立面図化

工事請負 山瀬造園・アジア航測株式会社

指導委員 伊東 太作（奈良国立文化財研究所埋蔵文化財センター情報資料室長）

高瀬 要一（奈良国立文化財研究所平城宮跡発掘調査部計測修景調査室長）

服部 英雄（九州大学大学院比較社会文化研究所教授）

八賀 晋（三重大学名誉教授員）

樋田 清砂（前三重県文化財保護審議会委員）

前 千雄（三重県史資料調査員）

前 憲治（紀和町文化財専門委員長）

指導委員会 平成10年10月1日

・旧崇廣堂（上野市）〔S 5. 11. 19指定 H 6. 1. 25追加指定〕

総事業費 276,700千円（平成6年度～11年度継続事業）

10年度事業費 40,000千円（国50% 20,000千円 県10% 4,000千円）

事業概要 北境界柵設置、便所棟新築、庭園整備設計

設計監理 文化財建造物保存技術協会・株式会社空間文化開発機構

工事請負 株式会社エス・ツー建設

指導委員 村田健一（奈良国立文化財研究所）

菅原洋一（三重大学地域共同研究センター助教授）

山本茂貴（上野市文化財専門委員）

指導委員会 平成10年7月22日

(9) 地方拠点史跡等総合整備事業

・斎宮跡（三重県）〔S 54. 3. 27指定〕

総事業費 1,000,000千円（平成9年度～13年度継続事業）

10年度事業費 233,236千円（国50% 116,618千円）

10年度出来高 167,477千円（繰越額 65,759千円）

事業概要 体験学習施設建築工事・電気工事・機械設備工事・放送設備工事・木材購入

設計監理 株式会社文化財保存計画協会・三重県総務局管財営繕課

工事請負 株式会社北村組・株式会社日光電気・宮田設備工業株式会社・三重県木材利用促進協議会

(10) 歴史の道整備活用推進事業（整備）

・熊野街道（尾鷲市）

総事業費 10,000千円（国定額 5,000千円 県10% 1,000千円）

事業概要 熊野街道馬越峠道石畳修復（93.9㎡）・誘導標設置（11基）・案内板設置（6基）

工事請負 株式会社紀南組

・熊野街道（海山町）

総事業費 11,500千円（国定額 5,750千円 県10% 1,150千円）

事業概要 熊野街道馬越峠道石畳修復（327㎡）・路肩修復（3㎡）

(1) 出土品保存処理

・ワキ塚出土遺物（上野市）

総事業費 5,000千円（平成8年度～10年度継続事業）

10年度事業費 2,000千円（国50% 1,000千円 県1/6 333千円）

事業概要 鉄刀1点、鉄鉈1点、鉄鋸1点、鍬先状鉄器1点、櫛7点、鉄斧2点、鉄刀子2点、鉄鏃9点の合計23点の保存処理を実施した。

請負者 株式会社京都科学

・平田・中大谷古墳群出土遺物（安濃町）

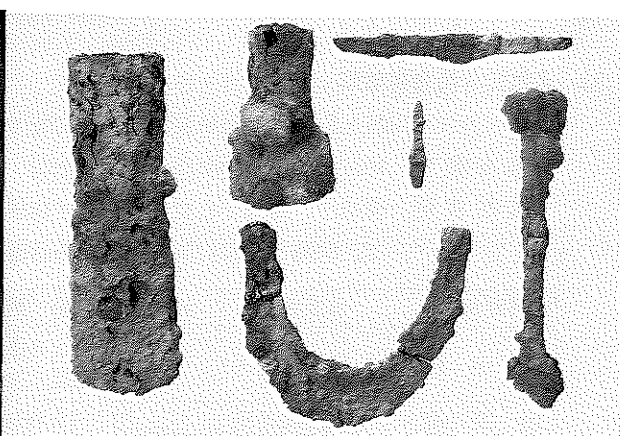
総事業費 1,661千円（国50% 830千円 県1/6 276千円）

事業概要 平田古墳群・中大谷古墳群から出土した鉄器が調査後10年以上経て、錆の進行がひどくなったため、錆除去後アクリル樹脂の減圧含浸による強化防錆処理を156点行った。

平田8号墳	釘	平田24号墳	刀子	平田72号墳	金環2
平田9号墳	釘、刀子	平田28号墳	金環	平田30号土坑墓	鏃
平田10号墳	鏃、釘	平田29号墳	釘	平田31号土坑墓	刀子、釘
平田13号墳	鉈、金環	平田35号墳	剣2、鏃、刀子2 斧2、鋤、鑿	平田39号土坑墓	金環2
平田17号墳	鏃、刀子、直刀2			北支群	斧
平田18号墳	刀子2、鏃2	平田40号墳	金環	5号中世墓	釘
平田20号墳	金環	平田67号墳	釘	中大谷13号墳	鏃2、剣3、釘
平田23号墳	刀子2	平田71号墳	刀子、釘	中大谷16号墳	金環2



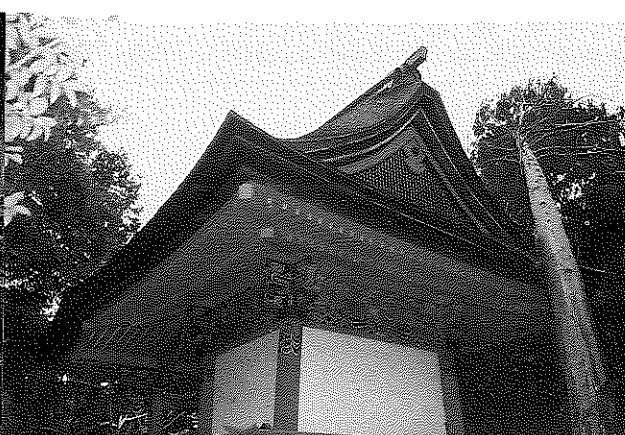
熊野街道整備（尾鷲市）



中大谷古墳群遺物保存処理（安濃町）



カモシカ食害対策（飯高町）



大村神社宝殿（青山町）

60.70  
8.259

請 負 者 奈良大学文学部文化財学科保存科学研究室

・坂本古墳群出土遺物（明和町）

総事業費 3,757千円（国 1,878千円 県1/6 626千円）

事業概要 6基からなる坂本古墳群のうち、平成9年に前方後円墳1基と方墳2基を発掘調査した。

1号墳は全長30mの前方後円墳の内部主体は木棺直葬で、金銅製頭椎太刀、鉄刀、須恵器が出土し、方墳の2号墳からは金環須恵器が、3号墳からは鉄刀、須恵器刀が出土している。1号墳の金銅製頭椎太刀、鉄刀、2号墳の金環2点、3号墳の鉄刀のあわせて5点の保存処理を行った。

請 負 者 財団法人元興寺文化財研究所

(12) 史跡等の買い上げ

・史跡齋宮跡（明和町）〔S54.3.27指定〕

総事業費 240,000千円（国80% 192,000千円 県15% 36,000千円）S54～継続事業

事業概要 15筆7,063㎡の土地を公有化した。

・史跡美旗古墳群（名張市）〔S53.10.17指定〕

総事業費 80,000千円（国80% 64,000千円 県10% 8,000千円）H4～継続事業

事業概要 馬塚古墳の前方部の山林3,862.99㎡を購入

・史跡赤木城跡及び田平子峠（紀和町）〔H1.10.9〕

総事業費 9,000千円（国80% 7,200千円 県10% 900千円）

事業概要 史跡内の山林7,000㎡の公有化と用林材の伐採補償を実施。

(13) 天然記念物食害対策

・カモシカ（宮川村・飯高町・紀伊長島町・海山町・尾鷲市）〔S30.2.15指定〕

総事業費 103,513千円（国2/3 69,008千円 県1/6 17,251千円）

事業概要 環境庁、林野庁、文化庁の三庁合意に基づき、紀伊山地でのカモシカ食害の著しい地区において、保護と食害対策のため、防護柵を設置

市町村名	事業費	箇所数	面積	柵総延長	請 負 者
宮 川 村	45,000千円	6	5.64ha	3,211m	(漁網) 宮川森林組合
		12	32.13ha	10,002m	(金網) 宮川森林組合
飯 高 町	20,000千円	22	19.06ha	9,187m	(金網) 森林組合みえ中央
紀伊長島町	6,000千円	6	3.6 ha	2,877m	(金網) 森林組合おわせ
海 山 町	9,345千円	7	8.71ha	4,384m	(金網) 森林組合おわせ
尾 鷲 市	23,168千円	12	20.17ha	8,110m	(金網) 森林組合おわせ
合 計	103,513千円	65	89.31ha	37,771m	

(14) 環境保全事業

・観菩提寺本堂及び楼門（観菩提寺・島ヶ原村）〔M40.5.27指定〕

総事業費 1,533千円（国70% 1,073千円 県10% 153千円）

事業概要 今後の災害等で重要文化財建造物に被害が及ばないように、平成10年度第3次補正予算「景気対策臨時緊急特別枠」重要文化財建造物環境保全危険木対策事業として、本堂周辺の危険木の処理を行った。

請 負 者 三国緑佳園



・庫蔵寺本堂他（庫蔵寺・鳥羽市）〔S9.4.15指定〕

総事業費 2,982千円（国75% 2,236千円 県9.36% 279千円）

事業概要 建造物環境保全事業として、本堂及び鐘突き堂上部のシイノキ、ヤマモモの木を伐採処理をした。

請負者 有限会社かめの森

(15) 災害復旧事業

・関町関宿伝統的建造物群保存地区（関町）〔S59.12.10選定〕

総事業費 6,000千円（国70% 4,200千円 県10% 600千円）

事業概要 台風7号による災害復旧として、屋根瓦の復旧や土蔵壁の修復、倒壊塀の復旧等5件の修理、修景事業を実施した。

設計監理 町教育委員会

工事請負 地元建築会社等

・観菩提寺本堂及び楼門（観菩提寺・鳥ヶ原村）〔M40.5.27指定〕

総事業費 2,450千円（国85% 2,082千円 県9.36% 156千円）

事業概要 台風7号によって、本堂西面第一間の小壁の上塗が落下。他の小壁にも表面に亀裂や中塗との遊離があり、落下の危険があった。また、楼門も背面内側の壁が一部落下し、漆喰に亀裂や中塗からの遊離が多くみられた。このため中塗補修の上、漆喰上塗を行った。

設計監理 文化財建造物保存技術協会

工事請負 田中社寺株式会社

・大村神社宝殿（大村神社・青山町）〔T9.4.15指定〕

総事業費 8,664千円（国85% 7,364千円 県6.38% 552千円）

事業概要 台風7号により、背面の杉の木が傾き、宝殿の軒に当たり、屋根の一部を破損し、建物全体が半時計回りに回転し、木部に狂い、屋根、塗装に傷みが生じた。

木工事 縁解体組立・屋起こし・締直し・軒修理・野地補修

屋根工事 旧葺材解体処分・水切銅板・上目皮・平葺・軒付

塗装工事 彩色補修

雑工事 火災報知設備復旧・壁紙貼り替

設計監理 文化財建造物保存技術協会

工事請負 中西久建設株式会社

・斎宮跡（三重県）〔S54.3.27指定〕

総事業費 1,000千円（国70% 700千円）

事業概要 台風7号の強風により傾倒した78本のヤナギは破損した支柱とともに復旧し、断裂した6本については、再植栽を施工した。

・伊賀国分寺（上野市）〔T12.3.3指定 S45.7.22追加指定〕

総事業費 4,000千円（国70% 2,800千円 県10% 400千円）

事業概要 台風による倒木約400本を伐採し除去

請負者 石原園

・旧崇廣堂（上野市）〔S5.11.19指定 H6.1.25追加指定〕

総事業費 2,000千円（国70% 1,400千円 県10% 200千円）

事業概要 台風で被害を受けた壁（6ヶ所）の修復

353.3  
66.117



伊賀国分寺台風被害（上野市）



旧林崎文庫（伊勢市）

請負者 有限会社中建築工務店

・旧林崎文庫（神宮・伊勢市）〔S29.12.25指定〕

総事業費 36,114,330円（平成10年度～11年度継続時業）

10年度事業費 25,913,790円（国70% 18,139千円 県10% 2,591千円）

10年度出来高 11,437,723円（繰越額 14,476,067円）

事業概要 台風で被害を受けた講堂及び土塀の修理

設計監理 株式会社林廣伸建築事務所

請負者 株式会社廣垣工務店

・夏見廃寺跡（名張市）〔H2.3.8指定〕

総事業費 2,700千円（国70% 1,890千円 県10% 270千円）

事業概要 台風7号によって倒壊した史跡内の樹木の伐採、搬出及び抜根、張芝を行った。

請負者 村橋造園株式会社

## 2 県指定文化財保護

### (1) 建造物保存修理

・猪田神社本殿解体修理（猪田神社・上野市）〔S37.2.14指定〕

総事業費 94,518千円（平成8年度～10年度継続事業）

10年度事業費 34,517千円（県50% 17,258千円）

事業概要 基礎工事 補足石材・雨落石据付・軒内叩き・背面叩き・導水施設・排水溝

木工事 完了

屋根工事 完了

塗装工事 平彩色・彫刻彩色・絵画・旧墓股塗装

金具補修・自動火災報知器設置・電気工事・雨樋工事・修理銘板

設計監理 文化財建造物保存技術協会

請負者 株式会社フクオ

・愛宕神社本殿部分修理（愛宕神社・上野市）〔S37.2.14指定〕

総事業費 7,845千円（平成9年度～10年度継続事業）

10年度事業費 5,323,600円（県50% 2,661千円）

事業概要 基礎工事 浜縁布石据直し・縁下叩き・玉石敷直し

木工事 古材繕い・新材加工・組立・木部防腐・防蟻処理

塗装工事 弁柄塗・墨塗  
防蟻土壌処理・自動火災報知器設置復旧

設計監理 文化財建造物保存技術協会

請負者 福沢建設株式会社

・慈智院本堂解体修理（慈智院・津市）〔S55.3.31指定〕

総事業費 283,744千円（平成8年度～11年度継続事業）

10年度事業費 75,001千円（県50% 37,500千円）

事業概要 仮設工事 素屋根解体撤去・式台・玄関復旧、物入れ・便所復旧、本堂渡廊下復旧、四脚門復旧、門左右袖塀復旧、西側塀復旧

基礎工事 礎石・狭間石据え直し・床下叩き

木工事 補足木材購入・古材繕い・新材加工・組立（軸部、軒廻り、小屋・野地まで）

屋根工事 瓦座繰り合わせ、本瓦葺、大棟瓦積、隅棟瓦積、稚児棟瓦積、瓦棧

左官工事 班直し、中塗

塗装工事 黒漆塗、弁柄朱漆塗、溜塗、金箔押、平彩色

建具工事 新規作成、補修

設計監理 文化財建造物保存技術協会

請負者 平田工業株式会社

・御成書院・推敲亭保存修理（諸戸精光・桑名市）〔S30.4.7指定〕

総事業費 23,000千円（平成10年度～11年度継続事業）

10年度事業費 10,000千円（県50% 5,000千円）

事業概要 推敲亭 屋根葺替・軸部修理・天井、壁、床修理、建具修理  
御成書院 修理設計書作成

設計監理 林廣伸建築設計事務所

請負者 清水建設株式会社

・本竜寺本堂部分修理（本竜寺・紀和町）〔H9.3.7指定〕

総事業費 7,500千円（県50% 3,750千円）

事業概要 屋根葺替

設計監理 林廣伸建築設計事務所

請負者 株式会社榎本工務店

(2) 有形文化財保存修理

・一色町の木造能面（一色町・伊勢市）〔H4.2.21指定 H6.3.9追加指定〕

総事業費 1,697千円（県50% 848千円）

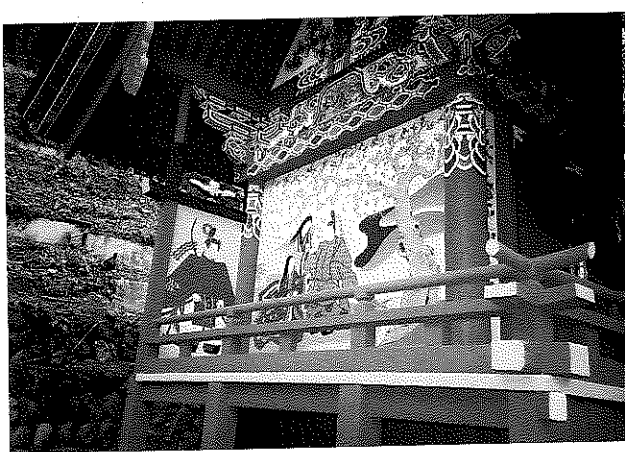
事業概要 江戸初期の面箱は、永年の保存と取り扱いの不備により、木地の接ぎ目の剥離やえ漆塗面の損傷が著しく、その上近年の修理によりさらに汚損しているため、剥離箇所を修復するとともに、漆の塗り替え、蒔絵の復元、付け緒の新調を行った。床几はは木地や和紙の劣化にともなう漆塗りの損傷が著しいため、抜本的な漆塗り替え、修理を行った。

請負者 有限会社さわの道玄

(3) 史跡等保存修理

・月本追分常夜燈保存修理（三雲町）〔S63.3.26指定〕

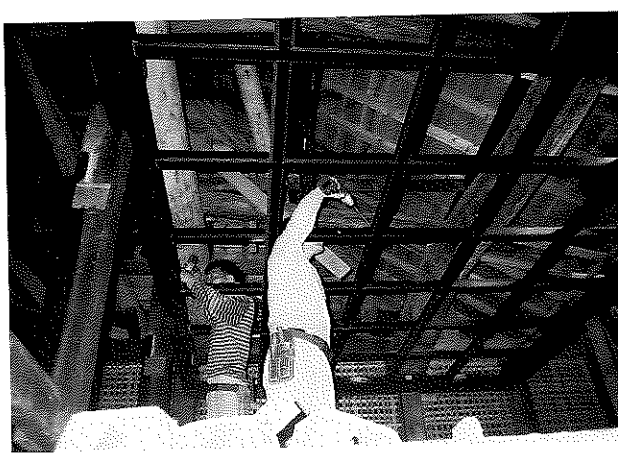
総事業費 2,250千円（県50% 1,125千円）



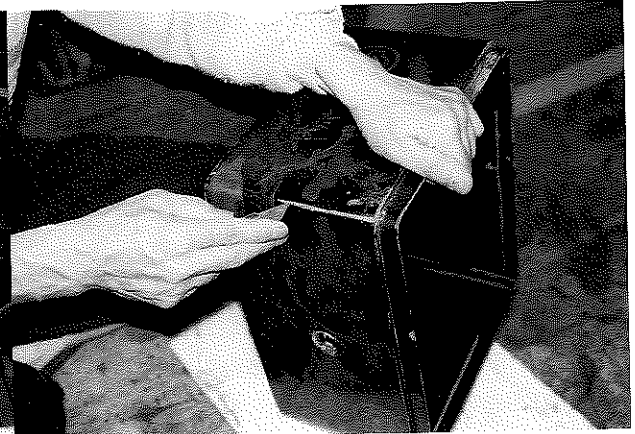
猪田神社本殿（上野市）



推鼓亭（桑名市）



慈智院本堂（津市）



一色町の木造能面箱（伊勢市）

事業概要 史跡追分地内にある常夜燈の基壇石積内の盛り土が、長年の雨水によって流れ出し、その影響で基壇石積が緩み、常夜燈が倒壊の危険があるため、解体し修復した。

設計監理 町教育委員会

請負者 森緑園

・長徳寺の竜王ザクラ（芸濃町）〔指定〕

総事業費 396千円（県50% 198千円）

事業概要 平成5年に枯れ枝剪定、腐朽部処理、土壌改良が行われたが、まだ部分的に衰弱枝があり、切断・殺菌・防水処理を行った。

請負者 有限会社かめの森

(4) 指定文化財記録作成

・大入道山車・祭り記録作成（四日市市）〔S51. 3. 31 指定〕

総事業費 6,000千円（平成9年度～10年度継続事業）

10年度事業費 2,499千円（県50% 1,249千円）

事業概要 昨年のビデオ作成に引きつづき、今年度は県外の類例調査や、からくり分解図、山車の平面図、側面図等を作成し、調査報告書を刊行した。

指導委員

植木 行宣（立命館大学講師）

岡田 照子（三重県文化財保護委員会委員）

櫻井 治男（皇學館大学大学教授）

作成委員

鬼頭秀明（民俗芸能研究家）

東條 寛（四日市市立博物館学芸員）

米田 実（水口町立歴史民俗資料館学芸員）

花井 昇（中納屋町大入道保存会長）

・上野天神祭・祭り記録作成（上野市）〔S31. 5. 2指定〕

総事業費 6,000千円（平成9年度～10年度継続事業）

10年度事業費 3,000千円（県50% 1,500千円）

事業概要 昨年に引きつづき、映像記録作成及び聞き取りや史料採訪等の民俗調査を実施し、報告書を刊行した。

請負者 株式会社NHK中部ブレイズ

指導委員 櫻井 治男（皇學館大學大学教授）

岡田 照子（三重県文化財保護委員会委員）

植木 行宣（立命館大学講師）

作成委員

調査員

久保 文武（上野市文化財専門員）

山岡 徳郎（四鬼会代表）

高田 喜博（上野天満宮禰宜）

吉岡 正巳（山車会代表）

寺村 寿夫（上野文化美術保存会顧問）

田中利市郎（学識経験者）

中森 一好（上野文化美術保存会長）

福田 良彦（上野市文化財専門委員）

増田 雄（仏教大学大学院生）

(5) 災害復旧事業

・旧諸戸家住宅・表門（桑名市）〔H8. 3. 7指定〕

総事業費 295千円（県50% 147千円）

事業概要 台風7号の強風により被害の受けた屋根瓦の補修及び軒樋の取り替えを実施。

請負者 清水建設株式会社

・地藏大マツ（西玉垣町自治会・鈴鹿市）〔H8. 3. 7指定〕

総事業費 83千円（県50% 41千円）

事業概要 台風7号の強風により枝を支えていた支柱がはずれ、枝が折れる恐れが出たため、支柱を1基新設した。

請負者 梅林土木

・国津神社のケヤキ（美杉村）〔S15. 9. 16指定〕

総事業費 500千円（県50% 250千円）

事業概要 台風7号の強風により枝が折れ、幹へのひび割れが発生した。折れた枝はクレーン車で吊り上げて切断し取り除き、切断部分、幹のひび割れ部分の防水治療処置を行った。

請負者 中勢森林組合

3 民間による助成

民間団体による文化財保護助成事業について、市町村教育委員会の推薦を受けた文化財を推薦し、次の団体が助成を受けた。

(1) 地域の伝統文化助成（安田生命クオリティオブライフ文化財団）

・衣装及び用具購入（栗谷念仏踊り保存会・宮川村）

460千円

(2) 文化財保護振興財団

・慈智院本堂修理（慈智院・津市）

1,000千円

(3) 文化財維持・修復事業助成(財)住友財団

・「関の山車」見送り幕修復事業（木崎第三自治会・関町）

630千円

## IV 文化財管理・普及事業

### 1 「歩き・み・ふれる歴史の道」三重中央大会（第4回全国大会）

#### ・趣旨

文化庁はその主唱事業として、全国の都道府県、市町村教育委員会や、関係団体の協力のもと、全国各地の古道を歩き、身近な自然や周辺の史跡・文化財に親しむことによる歴史・文化遺産の認知及び啓蒙活動、すなわち「歩き・み・ふれる歴史の道」活用事業を推進している。

今回は三重県において中央大会（第4回全国大会）を開催することにより、従来から取り組んできた歴史の道活用事業の拡大と定着を図るとともに、全国各地から積極的な参加を呼びかけ、事業の一層の幅広い基盤の形成に資する。

#### ・主 唱 文 化 庁

#### ・主 催 「歩き・み・ふれる歴史の道」三重中央大会実行委員会

#### ・共 催 (社)日本歩け歩け協会／(財)日本万歩クラブ／(財)日本ユースホステル協会／(財)日本レクリエーション協会 ／ほか県内関係協会

三重県／三重県教育委員会／関係市町村／関係市町村教育委員会／他

#### ・後 援 全国史跡整備市町村協議会／三重県市長会／三重県町村会／(財)三重県公立学校職員互助会／三重県学校生活協同組合／三重郷土会／三重県博物館協会ほか

#### ・期 日 平成10年5月23日(土)～24日(日) 雨天決行

#### ・コース(会場)

5月23日(土)開催

A 伊勢街道(松阪市・三雲町・明和町) ———— A-1コース(ファミリー:13.0km)  
A-2コース(一 般:20.0km)

B 熊野街道(尾鷲市・海山町) ———— B-1コース(ファミリー:5.5km)  
B-2コース(一 般:13.5km)

5月24日(日)開催

C 東海道(亀山市・関町) ———— C-1コース(ファミリー:10.0km)  
C-2コース(一 般:19.0km)

D 伊賀・初瀬街道(上野市・名張市) ———— D-1コース(ファミリー:12.4km)  
D-2コース(一 般:16.3km)

E 伊勢本街道(美杉村・飯南町) ———— E-1コース(ファミリー:10.6km)  
E-2コース(一 般:19.4km)

#### ・参加者 約6,000名(予定)

#### ・開会式典集合場所

各コース(会場)ごとに設定。

各コース(会場)の中で1つを主会場とする。

#### ・参加募集 ①予約参加→ハガキで参加希望コースごとに事前に申し込む。

②当日参加→飛び入り参加も可能とし、当日飛び入り参加受付にて対応。

※ハガキに、参加者の住所・氏名・電話番号・年齢・性別・希望コースを明記し、参加希望コースごとに各開催会場実行委員会窓口(幹事市町村)宛に郵送する。

※小学生以下の参加者については、必ず保護者同伴での参加とする。

※宿泊希望の参加者に宿泊の斡旋はしない。宿泊を希望する参加者は旅行代理店に問い合わせ、個人で斡旋を受けるものとする。



伊勢街道（斎宮跡・明和町）

熊野街道（八鬼山越道・尾鷲市）

・募集告知と広報

- ① 近隣住民、三重県民への参加呼びかけ、事業の周知徹底
  - ・自治体広報関係
  - ・新聞雑誌等
  - ・公共施設告示関係（ポスター等）
  - ・交通機関関係（駅）
  - ・旅行案内施設告示関係
  - ・各共催後援団体の情報誌等
- ② 三重県外各地への周知・参加促進活動（中央宣興）
  - ・新聞雑誌等
  - ・交通機関関係（駅）
  - ・パブリシティ広報活動
  - ・協力4団体機関紙等

・参加費 参加者1名につき100円（うち障害保険料を含む）を大会当日受付で徴収・各参加者の昼食、施設等への入館料、拝観料等は個人の用意・負担とする。

・申込み締切 平成10年5月11日（月）

※準備の関係で一旦締切る。当日の飛び入り参加は歓迎する。

- ・申込み先
- ① 松阪市教育委員会文化・スポーツ課
  - ② 尾鷲市企画課企画振興室
  - ③ 亀山市教育委員会文化スポーツ課
  - ④ 名張市教育委員会生涯学習課
  - ⑤ 美杉村教育委員会社会教育係

・問い合わせ先 上記の各申し込み先、又は三重県教育委員会生涯学習課文化財保護室

〒514-8570 三重県津市広明町13番地 ☎ 059-224-2987 FAX 059-224-3285

- ・留意事項
- ① 各開会式典会場には十分な駐車施設がなく、また殆どのコースが最終到着地点で現地解散となるため、参加者は公共の交通機関を利用して集合する。
  - ② 文化財愛護・環境保護を呼びかける。大切な文化財の破損・汚損がないように注意し、昼食時のゴミ等は現地に投棄せず終着点まで持ち帰る。
  - ③ 参加者各自の責任で健康管理に留意する。
  - ④ 傷害保険への加入、案内要員の配置や緊急車両の確保など、大会実施中の事故に万全を期した上で、参加者の自由歩行を原則とする。
  - ⑤ 開催趣旨を徹底のうえその実現を図り、参加者が満足するよう、周到な事前準備をし、大いにもてなしの心を発揮する。

・その他 文化庁主唱の「歩き・み・ふれる歴史の道」三重中央大会は、みえ歴史街道フェスタのプレイベントとして位置づけを行っており、秋にも同一コースを辿るおかげウォーク“秋紀行”を開催します。春と秋で全コースを完歩すると踏破賞などの特典があります。

・参加者等

5月23日(土)		5月24日(日)	
A 伊勢街道	705名	C 東海道	346名
B 熊野街道	447名	D 伊賀・初瀬街道	379名
		E 伊勢本街道	176名
合計	2,053名(参考 秋紀行 8,307名)		

## 2 文化財保護審議会委員等の文化財視察

・日程 平成10年6月22日(月)～24日(木)

・視察メンバー

文化財保護審議会委員 5名

会長 西川杏太郎(トキワ松学園横浜美術短期大学学長)

委員 鈴木 勲(前日本育英会理事長)

委員 青木 和夫(お茶の水女子大学名誉教授)

委員 小島 美子(江戸東京博物館研究員)

委員 平井 聖(昭和女子大学教授)

文化庁 7名

文化財保護部長 若松 澄夫

文化財監査官 町田 章

建造物課長 村上 認一

記念物課課長補佐 井手 孝行

伝統文化課総務係長 島田 健治

建造物課専門職員 城田 由二

・行程 (和歌山県) → 斎宮歴史博物館・斎宮跡  
 → 賓日館 → (宿泊) → 金剛證寺  
 → 磯部の御神田 → 専修寺



磯部の御神田(磯部町)

## 3 登録審査

### (1) 銃砲刀剣類登録審査会

・目的

銃砲刀剣類所持等取締法の定めるところにより、美術品もしくは骨董品として価値のある火縄式銃砲等の古式銃砲又は美術品として価値のある刀剣類を審査のうえ登録する。

・開催期日

4/22 県津庁舎会議室 5/20 県熊野庁舎会議室 6/24 県四日市庁舎会議室

7/22 県伊勢庁舎会議室 9/16 県上野庁舎会議室 11/18 県松阪庁舎会議室

2/17 県津庁舎会議室

・新規登録 刀剣 285件 銃砲 13件 登録件数累計 48,678件

・登録証再交付 刀剣 21件 銃砲 1件

・製作承認 刀剣 23件

・登録審査委員

荒木 知彦(日本美術刀剣保存協会三重支部長)

阿部 務(日本美術刀剣保存協会三重支部)

織田 寛(日本美術刀剣保存協会三重支部)

福井 款(熱田神宮文化研究員)



(2) 三重県天然記念物紀州犬登録審査会

・目的

天然記念物紀州犬の保存を図り、その繁殖を助長するため、審査会を経て、保存の必要を認めた紀州犬を優良紀州犬として、県教育委員会に備える紀州犬台帳に登録する。

・日 時 平成9年5月17日(日) 9:00~

・場 所 南牟婁郡御浜町 道の駅パーク七里御浜

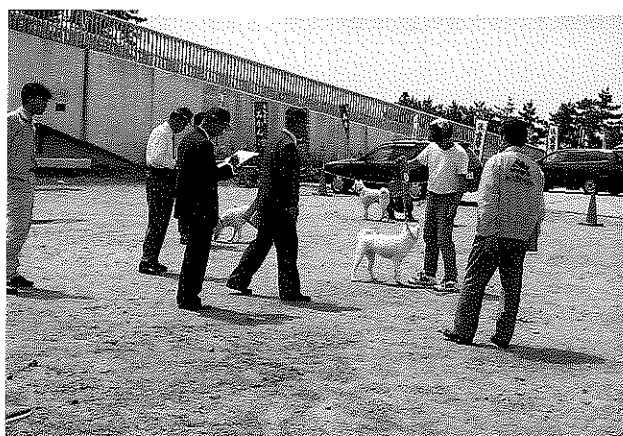
・審査員 中野 利久(日本犬保存会三重支部長)

秦 正武(日本犬保存会三重支部)

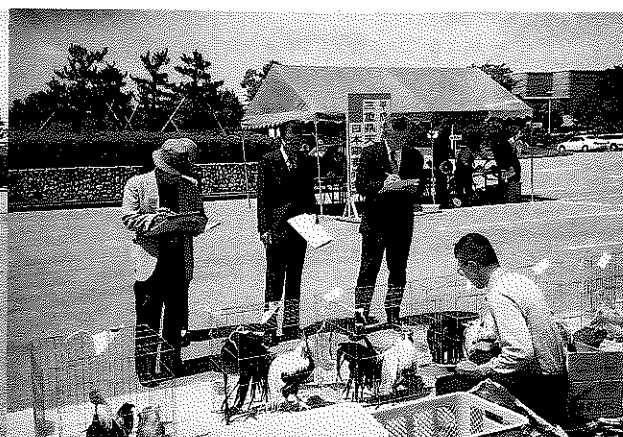
久保 隆(日本犬保存会審査員)

・登録日本犬

登録日	番号	犬名	性	所有者	住所
H10. 9. 1	620	力王丸	雄	瀬古 博	南牟婁郡御浜町下市木3905-3
H10. 9. 1	621	春姫	雌	赤井 宏	南牟婁郡鷺殿村1576-1
H10. 9. 1	622	赤蔵の鉄狼	雄	赤井 宏	南牟婁郡鷺殿村1576-1
H10. 9. 1	623	貴輝	雄	小野 武浩	南牟婁郡御浜町上市木
H10. 9. 1	624	山彦の幸	雌	筒井 正	南牟婁郡御浜町阿田和4574
H10. 9. 1	625	阪本の鉄	雄	亀田 昭治	南牟婁郡御浜町大字阪本164
H10. 9. 1	626	阪本の銀	雌	亀田 昭治	南牟婁郡御浜町大字阪本164
H10. 9. 1	627	鉄百合	雌	前川 俊之	熊野市木本町216
H10. 9. 1	628	咲の春姫	雌	前川 俊之	熊野市木本町216
H10. 9. 1	629	嵯峨	雌	山門 俊邦	熊野市久生屋町73-3
H10. 9. 1	630	紀市	雄	久保 夫佐	熊野市井戸町331-7



紀州犬登録審査会



日本鶏登録審査会

(3) 三重県天然記念物日本鶏登録審査会

・目的

天然記念物日本鶏の保存を図り、その繁殖を助長するため、審査会を経て、保存の必要を認めた日本鶏を優良日本鶏として、県教育委員会に備える日本鶏台帳に登録する。

・日 時 平成9年5月31日(日) 9:00~

・場 所 多気郡明和町大字竹川 斎宮歴史博物館駐車場

・審査員 大川 一彦(天然記念物三重県日本鶏保存会事務局長)

河村 逸彦(全国日本鶏保存会参与)

桜木 博(菰野町天然記念物日本鶏保存会会長)

富田 靖男(三重県立博物館長)

萬野 利亮(三重県日本鶏保存会審査員)

・登録日本鶏

登録日	番号	鶏種	内種	性	所有者	住所
H10. 9. 1	880	小国鶏	五色種	雄	萬野 利亮	伊勢市東大淀町133-4
H10. 9. 1	881	地鶏	猩々種	雌	西村 正	度会郡度会町大野木
H10. 9. 1	882	小国鶏	白藤種	雄	西村 正	度会郡度会町大野木
H10. 9. 1	883	河内奴鶏	五色種	雌	西村 正	度会郡度会町大野木
H10. 9. 1	884	河内奴鶏	五色種	番	佐々木栄一郎	伊勢市辻久留1-6-15
H10. 9. 1	885	地鶏	猩々種	番	佐々木栄一郎	伊勢市辻久留1-6-15
H10. 9. 1	886	地鶏	猩々種	番	佐々木栄一郎	伊勢市辻久留1-6-15
H10. 9. 1	887	小国鶏	白藤種	雄	横井 勝	度会郡度会町平生1226

#### 4 文化財管理

##### (1) 指定文化財説明板設置

- ・紙本墨書石上寺文書（亀山市）〔S28. 5. 7 指定〕  
事業費 301千円（県50% 150千円）  
請負者 堀田建設株式会社
- ・本竜寺本堂（紀和町）〔H 9. 3. 7 指定〕  
事業費 312千円（県50% 156千円）  
請負者 南英工芸
- ・大淵寺のスタジイ（宮川村）〔H10. 3. 10 指定〕  
事業費 280千円（県50% 140千円）  
請負者 富士プランニング株式会社



説明板(本竜寺本堂・紀和町)

##### (2) 文化財パトロール

###### ・事業の概要

県下における指定文化財及び埋蔵文化財包蔵地の管理、保存状況を把握し、適切な処置を講じて文化財保護に万全を期するために三重県文化財調査員を任命して巡視活動を行っている。巡視活動は、原則として月1回、巡視報告は教育事務所において毎月まとめ、生涯学習課へ報告されるとともに、写しが該当市町村教育委員会に送付され、迅速な行政対応を行っている。

###### ・巡視報告

各調査員による巡視活動の結果は次掲A表のとおりであり、その中で特に指摘のあったものをB表に示した。なお、種別については、「建：建造物」「美：美術工芸品、書跡、典籍、古文書、歴史資料、考古資料」「有：有形民俗文化財」「天：天然記念物・名勝」「埋：史跡・埋蔵文化財」と略記した。

なお、埋蔵文化財担当者の配置されている市町村については、埋蔵文化財のパトロールはこの事業で実施していない。



アイナシ（鈴鹿市）

福地城跡（伊賀町）

A：パトロール実施状況一覧

市町村名	建	美	有	天	埋	計	市町村名	建	美	有	天	埋	計
桑名市							勢和村					29	29
多度町				4		4	宮川村				3	21	24
長島町							伊勢市	2	1		2	98	103
木曾岬村							玉城町		2			3	5
北勢町					14	14	二見町	1	3		1	25	29
員弁町					6	6	小俣町					15	15
大安町		2			11	13	南勢町				2	1	3
東員町		4			7	11	南島町				3	9	12
藤原町				2	16		大宮町				1	6	7
四日市市		7		11		18	紀勢町					1	1
菰野町				4	25	29	度会町					8	8
楠町							御薮村						
朝日町							大内山村	1				2	3
川越町							鳥羽市	1		1	5	15	22
鈴鹿市		8		23		31	浜島町				1		1
亀山市				3		3	大王町					6	6
関町				1		1	志摩町						
津市	11	3				14	阿児町	5	1				6
河芸町					9	9	磯部町						
芸濃町				2		2	上野市	2			10	1	13
美里村				1	24	25	名張市				15		15
安濃町							伊賀町				5	28	33
久居市					15	15	阿山町					39	39
香良洲町					9	9	島ヶ原村					7	7
一志町				1		1	大山田村					45	45
白山町	4				33	37	青山町					12	12
嬉野町							尾鷲市		4	4	5	7	20
美杉村				3	72	75	紀伊長島町				3	9	12
三雲町					29	29	海山町				1	15	16
松阪市	9	2		2	1	14	熊野市	1		3	3	6	13
飯南町							御浜町				2	7	9
飯高町				2	6	8	紀宝町				2	4	6
多気町	1	2		2	5	10	紀和町	1			1	1	3
明和町	1			1		2	鶴殿村					2	2
大台町					28	28	計	40	39	8	127	732	946

B：巡視告で指摘があったもの

市町村名	種	巡視箇所	巡視日	内容
東員町	美	木造薬師如来坐像	11. 1. 24	膝前、腹部に虫食い
四日市市	美	木造地藏菩薩坐像	10. 11. 13	収蔵庫内壁剥落
	美	木造薬師如来立像	10. 11. 13	漆箔の浮き有り
菰野町	埋	杉谷遺跡	10. 10. 18	五輪塔倒壊
鈴鹿市	天	アイナシ	10. 9. 26	説明板破損
津市	建	専修寺御影堂	10. 8. 18	修理時期にある
	建	専修寺唐門	10. 8. 18	屋根吹き替え時期にある
	建	専修寺御廟拜堂及唐門	10. 8. 18	透塀も桧皮葺替時期にある
	建	阿部家住宅	11. 1. 16	木部全般に傾斜有り
	建	雲出小学校旧校舎玄関	11. 1. 16	樹木が棟に当たる

市町村名	種	巡 視 箇 所	巡 視 日	内 容
河 芸 町	埋	上野城址	11. 1. 31	遺構展示のガラス板破損
美 里 村	埋	長野氏城跡	10. 11. 8	表示板の支柱抜け
	埋	家所城跡	10. 11. 8	表示板壊れ
	埋	中ノ郷遺跡	11. 1. 23	宅地化が進む
	天	矢頭の大スギ	10. 7. 19	根の周辺に雑草
白 山 町	埋	カガフタ古墳1号墳・2号墳	10. 9. 13	天井石傾斜
	建	白山比咩神社本殿	10. 9. 25	解体修理の時期にある
	建	白山比咩神社	10. 9. 25	桧皮葺替時期にある
	建	白山比咩神社本殿	10. 9. 25	剥落止処理が必要
	埋	八幡遺跡(北家城遺跡)	11. 2. 14	舗装整備工事
	埋	大角遺跡	11. 2. 14	個人住宅新築
美 杉 村	天	国津神社のケヤキ	11. 1. 17	標柱、説明板倒壊
	埋	越知城跡	10. 12. 30	西側斜面削平
	埋	山口遺跡	11. 1. 3	道路拡張工事
三 雲 町	埋	星合城跡周辺遺物包含地	10. 7. 12	周辺で開発が進む
	埋	上権現遺跡	10. 7. 12	宅地開発
	埋	西宮貝塚遺跡	10. 7. 12	宅地開発
	埋	星合神社内石製一頭六面地蔵	10. 7. 12	阿坂石製。風化進。
	埋	小舟江遺跡跡群上権現遺跡	10. 11. 22	盛土開発有り
	埋	小舟江遺跡跡群西宮貝塚遺跡	10. 11. 22	盛土開発有り
松 阪 市	建	朝田寺本堂	10. 9. 20	木部全般に風化大
	建	朝田寺山門	10. 9. 20	木部全般に風化大
	建	薬師寺本堂並びに仁王門	10. 9. 20	修理時期にある
	建	本居宣長旧宅	10. 9. 20	柱に傾斜
	建	旧小津家住宅	10. 8. 16	内蔵に温室度計の設置必要
	建	竜泉寺山門	10. 8. 16	軒先垂下有り
	天	不動院ムカデラン群落	11. 1. 15	自動車の廃ガス影響有り
飯 高 町	民	波瀬舟戸両部曼陀羅の自然石	11. 1. 3	一部に割れ
	天	蓮のムシトリスミレ群落	10. 5. 28	盗採有り
	天	水屋の大楠	10. 6. 30	台風7号で小枝折れる
多 気 町	天	柄ヶ池湿地植物群落	10. 6. 23	雑草刈り取り方法要検討
	天	西村広林宅跡のフウ樹	10. 5. 23	枝が民家の上まで伸びている
大 台 町	埋	宮野遺跡西方	11. 2. 14	茶園造成
	埋	後山ノ西A遺跡	11. 1. 17	携帯電話中継塔建設
	埋	出張遺跡	10. 12. 25	民家新築中
	埋	落人古墳群跡付近	10. 12. 25	防火用水槽新設
	埋	下楠遺跡	10. 11. 29	置土整地工事
勢 和 村	埋	水銀鉞山跡	10. 6. 20	鉞脈削られる
	埋	北新木遺跡	11. 2. 14	民家新築中
	埋	マムシ谷	11. 2. 14	RD施設造成
	埋	池ノ谷遺跡南端	11. 2. 14	新設道路工事
	埋	物見坂遺跡	11. 1. 17	置土工事
	埋	石神遺跡東方	11. 1. 17	産業廃棄物処分場建設
宮 川 村	天	大淵寺のスタジイ	10. 8. 24	説明板が必要
	天	大杉谷溪谷	10. 11. 20	説明板必要
	埋	中ノ切遺跡	10. 5. 19	一部削土
	埋	下モ切遺跡	10. 5. 19	建物基礎工事終了
	埋	木場瀬遺跡東地点	10. 9. 4	山道整備
	埋	下モ切遺跡	10. 9. 4	民家完成
	埋	下モ切遺跡	10. 11. 29	民家完成

市町村名	種	巡 視 箇 所	巡 視 日	内 容
伊 勢 市	建	寂照寺経蔵	10. 8. 2	建物全体が傾斜
	天	鷺嶺の水穴	10. 8. 24	説明文字摩耗
	天	覆盆子洞	10. 8. 24	風倒木散乱
	埋	石川遺跡	10. 8. 9	個人住宅建築
	埋	掛橋遺跡	10. 9. 20	個人住宅造成
	埋	中野遺跡	10. 11. 14	個人住宅造成
	埋	荘北遺跡	10. 11. 14	個人住宅造成
	埋	荘遺跡	10. 11. 14	住宅団地、町道排水溝工事中
	埋	うるし原遺跡	10. 7. 19	個人住宅新築
	埋	野垣内遺跡	10. 7. 19	アハート建設
	埋	寺山城址	10. 7. 19	資材置き場一部破壊
	埋	中楽山遺跡	10. 7. 19	砂利採取進行
	埋	元新田遺跡	10. 7. 19	宅地化進
	埋	浜新地遺跡	10. 8. 22	住宅新築
	埋	忘井山遺跡	10. 8. 22	宅地化徐々に進行
	埋	明神遺跡	10. 8. 22	住宅団地開発
	埋	四ツ竈台場址	10. 8. 22	周辺で宅地化
	埋	三座山古墳群	10. 8. 22	周辺で道路拡幅工事
	埋	久志本前遺跡	10. 8. 22	宅地化進行
	埋	浜新地遺跡	10. 11. 22	新築住宅増加
	埋	明神遺跡	10. 11. 22	住宅化のため追認不可
	埋	大藪遺跡	10. 11. 22	開発進む
	埋	うるし原遺跡	10. 11. 22	開発進む
埋	三座山古墳群	11. 1. 3	県道工事により破壊	
埋	前山古墳	11. 1. 3	緑地保存の範囲要確認	
埋	元新田遺跡	11. 1. 4	住宅一軒新築	
二 見 町	美	木造阿弥陀如来坐像	10. 11. 10	亀裂及び虫損
	天	松下の大クス	11. 2. 21	樹の下部に空洞
大 宮 町	天	七保のオハツキイチョウ	11. 2. 24	枝の切断あり
	埋	船木役所跡	11. 1. 6	案内板必要
	埋	野手縄文遺跡	11. 1. 17	砂利置き場増設
	埋	石ヶ原縄文遺跡	11. 1. 31	宅地造成
埋	林雑記館跡	11. 2. 6	別荘建設	
南 勢 町	天	細谷暖地性シダ植物	10. 8. 10	盗掘、乾燥化進む。
	天	鬼ヶ城暖地性シダ植物	10. 8. 10	盗掘乾燥化による植生荒廃
	天	獅子島の樹叢	10. 8. 10	説明板無し
南 島 町	天	道方の浮島	10. 7. 25	島内の木伐採、空き缶
	天	ハマナツメ群落	10. 7. 26	釣り客のゴミ、モトクロス痕
	天	野見坂の地層褶曲	10. 7. 25	説明板不明瞭、トンネル工事
	埋	贄遺跡	10. 12. 27	市街地化のため確認不可能
	埋	コガレ池遺跡	10. 12. 27	建物と道路で現地確認できず
	埋	アララ遺跡	10. 12. 27	遺跡地図の位置要訂正
紀 勢 町	埋	錦地区古墳	11. 1. 23	看板の必要有り
度 会 町	埋	森添遺跡	10. 7. 16	宅地造成
	埋	国束山	10. 12. 27	山頂開発進行中
鳥 羽 市	建	賀多神社能舞台	10. 6. 27	全体に腐朽がひどい
	天	庫蔵寺のコツブガヤ	11. 1. 27	説明板要修理
	埋	蟹穴古墳	10. 9. 26	説明版設置の必要有り
	建	青峯山正福寺大門	10. 11. 1	格天井の天板破損

市町村名	種	巡 視 箇 所	巡 視 日	内 容
浜 島 町	天	宇気比神社樹叢	10.11. 7	台風被害有り
大 王 町	埋	鷲ガ巣前方後円墳	10. 8. 5	古墳西側が崩壊
阿 児 町	美	木造薬師如来坐像	11. 2. 20	各材に隙間有り
上 野 市	建	入交家住宅(表屋)	10. 5. 30	外見目視上の痛みあり
	天	高倉神社のシブナンガヤ	10. 6. 20	標柱の文字消える
	天	高倉神社のシブナンガヤ	11. 1. 9	生育不良
	天	アヤマスズ自生地	10. 6. 20	説明板無し
	天	アヤマスズ自生地	11. 1. 9	説明板無し
名 張 市	天	長瀬のヒダリマキガヤ	10.11. 7	葉のつきが悪い
伊 賀 町	埋	福地城跡	11. 1. 17	台風の被害甚大
	埋	寺山廃寺跡	11. 1. 17	工場・墓地により削られる
	埋	界外1～3号遺跡(城山城跡)	11. 3. 6	裾部で土砂崩れ
	埋	西ノ城跡	11. 3. 6	土塁崩壊が継続
阿 山 町	埋	高藤氏城跡	10.12. 6	道路が流失
	埋	〃 3号古墳	11. 1. 9	削平を受けて消滅
	埋	〃 10号古墳	11. 1. 9	裾部分に重機による掘削
	埋	堤氏城跡	11. 1. 9	虎口部分が重機により破壊
	埋	杉田氏城跡	11. 2. 28	土塁が崩れる可能性有り
大 山 田 村	埋	西山城跡	11. 2. 25	道路工事により空掘り削平
	埋	上垣内館伝八風屋敷	11. 2. 25	主郭部分開発有り
青 山 町	天	オオサンショウウオ繁殖地	10. 6. 25	樹木の伐採及び整地
尾 鷲 市	天	尾鷲神社の大クス	10. 5. 17	葉の量減少
	天	法然寺のテツギヨ	10. 5. 31	繁殖状況の調査必要
紀伊長島町	天	豊浦神社社叢	10. 7. 26	ニホンタチバナの樹勢が衰退
	天	大島暖地性植物群落	10. 4. 12	オオタニワタリの生育地崩壊の危険
海 山 町	天	島勝神社樹叢	10. 8. 2	マツバラン殆ど消滅
	埋	後山城址	11. 2. 7	工事用の杭打設
御 浜 町	埋	萩内遺跡	10. 8. 30	宅地化進む
紀 和 町	史	瀧八丁	10. 7. 26	川底掘り下げあり
鶴 殿 村	埋	早馬遺跡	10.11. 8	遺跡の大部分が宅地道路

(三重県文化財調査員)

北勢教育事務所管内

鎌田雅生(三重平中学校)  
川添 護(杉の子養護学校)  
桐生定巳(四日市市教育委員会)  
嶋村明彦(関町教育委員会)  
園田純子(津市教育委員会)  
松本 覚(白瀬小学校)  
吉田利弘(白子小学校)

中勢教育事務所管内

江尻 健(久居中学校)  
加藤修治(地藏院修理事務所)  
下村純也(久居市教育委員会)  
園田純子(津市教育委員会)  
服部久士(津東高校)  
三浦儀直(天白小学校)

松阪教育事務所管内

奥 義次(松阪高校)  
加藤修治(地藏院修理事務所)  
藤田直信(嬉野町教育委員会)  
増田安生(明和中学校)  
三井博之(自営)

南勢志摩教育事務所管内

大西素行（穂原中学校）  
 岡 與一（自営）  
 角谷泰弘（五十鈴中学校）  
 北畠充生（玉城中学校）  
 越賀弘幸（五ヶ所中学校）  
 橋本 清（伊勢高校）  
 藤田直信（嬉野町教育委員会）  
 松月久和（伊勢工業高校）  
 村上喜雄（弘道小学校）

上野教育事務所管内

市田進一（INAX）  
 杉澤 学（美旗小学校）  
 滝井利彰（タック設計室）  
 滝川和也（県史編纂室）  
 寺岡光三（森精機）  
 松月茂明（日本サンショウウオセンター）

尾鷲教育事務所管内

東 成志（赤羽中学校）  
 山本和彦（長島高校）  
 田崎通雅（尾鷲中央公民館）

熊野教育事務所管内

福村直人（明和小学校）  
 花尻 薫（自営）  
 岩本直樹（入鹿小学校）

(3) 文化財保護連絡会議

・目的

県下における指定文化財及び埋蔵文化財の保護行政をより一層充実させるため、文化財調査員及び行政担当者により打ち合わせ並びに協議を行う。

・日時・場所

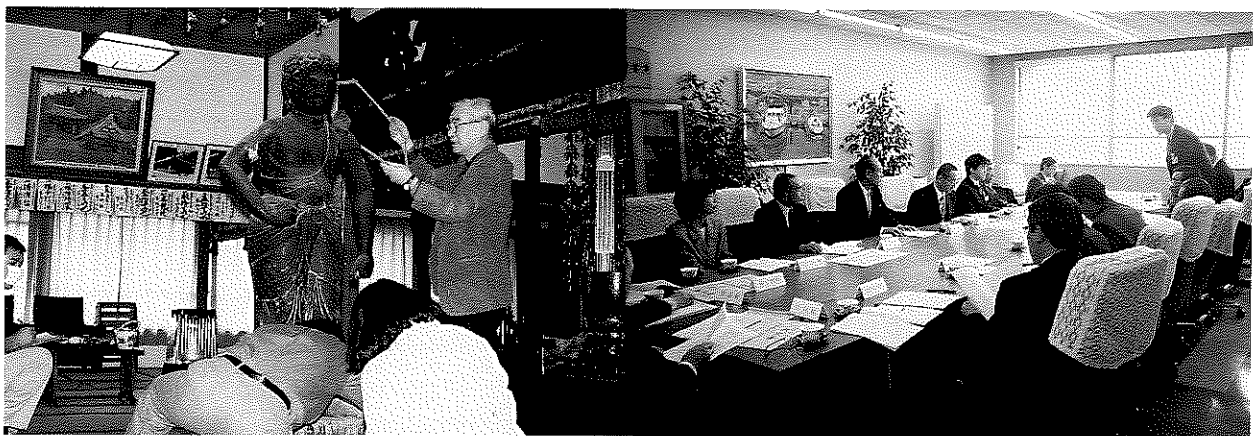
教育事務所	日 時	場 所
北 勢	5月12日（月）午後3：00～4：30	四日市庁舎第31会議室
中 勢	5月26日（火）午後3：00～4：30	津庁舎6F大会議室
松 阪	5月15日（金）午後3：00～4：30	斎宮歴史博物館研修室
南勢志摩	6月25日（金）午後3：00～4：30	伊勢庁舎第2会議室
上 野	5月14日（木）午後3：00～4：30	上野庁舎第2会議室
尾鷲・熊野	5月18日（月）午後3：00～4：30	尾鷲庁舎第3会議室

・内 容

文化財保護事業の概要  
 指定文化財保護の概要  
 開発にかかる埋蔵文化財の保護について  
 文化財パトロールについて

・出席者

三重県文化財調査員  
 市町村教育委員会文化財保護行政担当者  
 各教育事務所文化財保護担当者



指定候補文化財調査（飯南町）

指定書交付式

(4) 大規模開発と文化財保護

・大規模土地取引事前協議（資源課 土地利用対策委員会）

大規模開発に先立ち、法令に基づく適切な処置を行うために土地利用対策委員会が開催されている。

No.	所在地	開発の種類	協議日	関連文化財	指示事項等	経過
1	桑名郡多度町大字下野代・御衣野	工場団地造成	H10. 5. 27		保護措置書提出	
2	松阪市古井町	分譲住宅	H10. 9. 21		なし	
3	松阪市阿形町	住宅開発	H10. 9. 21		なし	
4	津市河辺町字鎌倉・尼ヶ丘	住宅団地	H10. 10. 30		なし	
5	四日市市波木町、小林町、山田町	宅地造成	H10. 10. 30	宮蔵古墳	なし	
6	桑名郡多度町大字御衣野	ゴルフ場等	H10. 11. 24		なし	
7	鳥羽市鳥羽1丁目	土取り	H10. 12. 18	埋文包蔵地	なし	
8	久居市小野辺町	住宅団地造成	H11. 1. 22		保護措置書提出	
9	久居市戸木町	住宅用地分譲	H11. 1. 22		なし	
10	志摩郡阿児町鶴方字カヤウ	住宅用地造成	H11. 3. 23		保護措置書提出	

・開発行為に伴う設計協議（開発指導課）

No.	所在地	開発の種類	面積（㎡）	生涯通知日	対応	関連文化財
1	亀山市白木町字西大谷・鈴鹿郡関町大字白木一色字山田	工場、住宅研修・交流施設	1,460,064.85	H10. 4. 9	保護措置書	
2	安芸郡河芸町大字久知野・三行	住宅団地等	1,158,547.56	H10. 4. 22	保護措置書	千松谷古墳権現前遺跡ほか
3	伊勢市朝熊町字鴨谷	社屋用地	16,570.74	H10. 4. 16	保護措置書	
4	久居市戸木町字機の前・森町字上大谷	工業団地	945,173	H10. 4. 24	協議施行可	
5	四日市市尾平町字天王川原	ショッピングセンター（設計変更）	65,347	H10. 7. 9	保護措置書	
6	久居市川方町・新家町・津市高茶屋小森町字向山	住宅団地	73,126.0	H10. 6. 16	保護措置書	
7	南牟婁郡紀宝町井内字杉前・雨越・大山・芝地・萩尾	工業団地	63,037.1	H10. 8. 19	保護措置書	
8	鳥羽市鳥羽1丁目	社宅及公園	42,761	H10. 8. 14	保護措置書	
9	一志郡白山町大字藤・北家城・山田野	ゴルフ場（再協議）	1,123,820	H10. 8. 31	保護措置書	
10	員弁郡大安町大字丹生川中字五反田	工場用地	27,061.23	H10. 9. 18	保護措置書	
11	阿山郡伊賀町大字川東字徳泉寺	工業団地	71,859.98	H10. 10. 9	保護措置書	徳泉寺中世墓 徳泉寺遺跡
12	南牟婁郡御浜町大字下市木字西ノ平	みかん撰果場	12,706	H10. 10. 9	保護措置書	
13	上野市比土字東賀柳・廻り戸・清水谷・庄田谷	住宅団地	354,700.81	H10. 10. 20	保護措置書	比土遺跡
14	鈴鹿市国府町字市ヶ谷	工場、作業所倉庫、事務所	68,763.78	H10. 11. 17	保護措置書	
15	松阪市久保町・山室町	住宅団地	120,478.64	H10. 11. 17	保護措置書	
16	志摩郡浜島町浜島字御浜	住宅団地	116,278	H10. 11. 30	保護措置書	
17	一志郡一志町大字八太・小山	住宅団地	209,261	H10. 12. 10	保護措置書	中野山古墳群
18	津市高茶屋小森町字中山	ショッピングセンター	11,491.49	H10. 12. 15	保護措置書	



No.	所在地	開発の種類	面積 (㎡)	生涯通知日	対応	関連文化財
19	松阪市大黒田町字宮堀・綿田	ショッピングセンター	21,169.63	H10.12.28	保護措置書	
20	員弁郡北勢町大字川原字八ノ尻	ゴルフ場(設計変更)	1,564,800	H11.1.4	保護措置書	
21	四日市市桜町字九年保・三重郡菰野町大字菰野字谷の奥	ゴルフ場(設計変更)	1,389,156	H11.1.8	保護措置書	
22	伊勢市朝熊町字西谷	ゴルフ場(設計変更)	1,522,259	H11.1.22	保護措置書	
23	伊勢市津村町字松尾	住宅団地	20,834.08	H11.2.24	保護措置書	
24	伊勢市上地町字川西度会郡小俣町湯田、度会郡玉城町久保字南新田	ショッピングセンター	23,987.64	H11.3.3	保護措置書	
25	上野市荒木字野々宮	住宅団地	17,619.87	H11.3.17	保護措置書	
26	名張市滝之原字火原谷	工業団地(設計変更)	162,366	H11.3.23	保護措置書	

(5) 発掘調査届・通知等

文化財保護法の規定により埋蔵文化財包蔵地を発掘する場合は、通知・届出を行わなければならないことになっている。

平成10年1月から11年3月までに処理を行った当該通知・届出は以下のとおりで、調査を目的とした発掘の通知・届出については一覧表にした。

・平成10年1月から11年3月までの発掘調査届・通知等の件数

条 項	調査に伴う通知・届出		土木工事等に伴う通知・届出	
	第57条	第98条の2	第57条の2	第57条の3
件 数	10	101	169	81
	111		250	
	360			

・発掘調査通知・届出(57条)

No.	遺 跡 名	所 在 地	通 知 者	通知日付	原 因
1	奥山古墳	上野市市部字奥山2611-5, 8	市遺跡調査会理事長	H10.1.13	その他建物
2	夏ハゼ遺跡ほか	上野市服部町	市遺跡調査会理事長	H10.1.20	農業関連
3	上野B遺跡	安濃町大字田端上野字上野	町遺跡調査会理事長	H10.4.6	道路
4	尾ノ上遺跡ほか	上野市西高倉	市遺跡調査会理事長	H10.4.17	農業関連
5	安濃津柳山遺跡	津市大字津興	安濃津物語実行委員会会長	H10.6.12	学術
6	夏ハゼ遺跡ほか	上野市服部町印代	市遺跡調査会理事長	H10.8.24	農業関連
7	浅野宅跡	上野市岡波	市遺跡調査会理事長	H10.8.24	農業関連
8	上野城下町遺跡	上野市田端町918-11	市遺跡調査会理事長	H10.9.18	宅地造成
9	大塚西山1号墳	安芸郡安濃町大字大塚字西山	町遺跡調査会理事長	H10.12.28	土砂採取
10	上野城下町遺跡	上野徳居町	市遺跡調査会理事長	H11.2.3	その他建物

・発掘調査通知(第98条の2)

No.	遺 跡 名	所 在 地	通知者	通知日付	原 因
1	石切山遺跡	津市高尾野町字南出・石切山	市教育長	H10.1.12	農業関連
2	雲出島貫遺跡	津市雲出島貫町字町中ほか	県教育長	H10.1.13	道路
3	曾原堀之内遺跡	一志郡三雲町曾原	県教育長	H10.1.26	道路
4	山ノ下遺跡	亀山市布気町山ノ下	市教育長	H10.2.2	道路
5	砂河原遺跡	亀山市和賀町字砂河原	市教育長	H10.2.4	道路
6	北垣外遺跡	一志郡嬉野町森本雲世古	町教育長	H10.2.17	道路

No.	遺 跡 名	所 在 地	通知者	通知日付	原 因
7	東野遺跡	一志郡嬉野町森本字東野	町教育長	H10. 2. 17	道路
8	日向長通り遺跡	度会郡度会町日向原長通り	県教育長	H10. 2. 23	農業関連
9	菖蒲谷遺跡	四日市市北小松町字菖蒲谷	市教育長	H10. 2. 25	農業関連
10	一反通遺跡	鈴鹿市上野町字西久保521-1	市教育長	H10. 2. 27	住宅
11	貝殻谷遺跡	桑名郡多度町大字小山字貝殻谷	町教育長	H10. 2. 27	区画整理
12	亀山城跡	亀山市本丸町・西丸町	市教育長	H10. 3. 2	道路
13	菰野城跡	三重郡菰野町大字菰野字潘内	県教育長	H10. 3. 6	道路
14	狐塚遺跡	鈴鹿市国分町字念佛山	市教育長	H10. 3. 9	道路
15	岡太神社遺跡	鈴鹿市岡田1丁目22-1	市教育長	H10. 3. 9	住宅
16	末野B遺跡	鈴鹿市郡山町字末野629	市教育長	H10. 3. 16	宅地造成
17	南小山廃寺・中ノ谷遺跡	桑名郡多度町大字小山	町教育長	H10. 3. 16	区画整理
18	長者屋敷遺跡	鈴鹿市広瀬町字矢下・仲起	市教育長	H10. 3. 20	道路
19	天王平・尾津平	桑名郡多度町大字小山字西天王	町教育長	H10. 4. 1	住宅
20	遺跡高茶屋大垣内遺跡	平津市城山1-12-1ほか	県教育長	H10. 4. 20	その他建物
21	川北船切遺跡	一志郡嬉野町川北	町教育長	H10. 4. 27	農業関連
22	西高山E遺跡	鈴鹿市郡山町字西高山	市教育長	H10. 5. 12	その他開発
23	三宅神社遺跡	鈴鹿市国府町	市教育長	H10. 5. 12	その他建物
24	金剛坂遺跡	多気郡明和町金剛坂字辰ノ口	県教育長	H10. 6. 22	道路
25	鮎川西出B遺跡	度会郡度会町鮎川字西出	県教育長	H10. 6. 22	農業関連
26	桑名城下町遺跡	桑名市伊賀町	市教育長	H10. 4. 5	区画整理
27	桑名城遺跡	桑名市吉之丸	市教育長	H10. 4. 10	その他開発
28	篠原遺跡	桑名市大字桑部字篠原	市教育長	H10. 4. 16	区画整理
29	桑名城下町遺跡	桑名市外堀	市教育長	H10. 6. 2	区画整理
30	辻子遺跡	三重郡朝日町埋縄字辻子	県教育長	H10. 6. 19	道路
31	里前遺跡	津市大字野田字里前	県教育長	H10. 6. 4	道路
32	亀山城跡	亀山市東丸町	市教育長	H10. 5. 29	道路
33	中野山古墳群	一志郡一志町大字八太・小山	町教育長	H10. 6. 1	宅地造成
34	南山6号墳	上野市古郡	県教育長	H10. 7. 1	道路
35	津賀2号墳ほか	鈴鹿市津賀町南山	県教育長	H10. 6. 22	道路
36	金塚古墳群	四日市市山村町字池ノ谷	県教育長	H10. 6. 19	道路
37	広永城跡	四日市市広永町	県教育長	H10. 6. 19	道路
38	城ノ谷遺跡	四日市市広永町	県教育長	H10. 6. 19	道路
39	安場氏館跡	上野市喰代	県教育長	H10. 6. 22	道路
40	西ノ垣内遺跡	松阪市横地町西ノ垣内	県教育長	H10. 6. 25	農業関連
41	神戸遺跡	津市大字神戸	県教育長	H10. 7. 2	農業関連
42	上通遺跡	伊勢市上地町上通	市教育長	H10. 7. 2	宅地造成
43	雲出島貫遺跡	津市雲出島貫町字町中ほか	県教育長	H10. 7. 10	道路
44	石薬師東遺跡	鈴鹿市石薬師町字寺東	市教育長	H10. 7. 10	道路
45	六反田遺跡	一志郡嬉野町中川	町教育長	H10. 7. 13	区画整理
46	公事出遺跡	四日市市西村町	市教育長	H10. 7. 22	農業関連
47	佐田遺跡	一志郡白山町佐田	県教育長	H10. 7. 28	道路
48	奥ホリ遺跡	多気郡多気町牧	県教育長	H10. 8. 5	農業関連
49	辻子遺跡	三重郡朝日町埋縄	県教育長	H10. 8. 11	道路
50	池田遺跡	松阪市小黒田町	市教育長	H10. 8. 4	その他建物
51	山奥遺跡	四日市市大字羽津字山之奥ほか	市教育長	H10. 8. 13	道路
52	双児塚遺跡	鈴鹿市伊船町鈴木田	市教育長	H10. 7. 31	工業団地
53	権現前遺跡	一志郡三雲町大字小舟江字権現前	町教育長	H10. 8. 19	その他建物
54	瀬干遺跡	松阪市和屋町	県教育長	H10. 8. 26	道路
55	清水谷遺跡・小谷赤坂遺跡	一志郡嬉野町天花寺	県教育長	H10. 9. 4	道路
56	大会遺跡	亀山市西尾町	県教育長	H10. 9. 4	道路

No.	遺 跡 名	所 在 地	通知者	通知日付	原 因
57	神戸中学校遺跡	鈴鹿市十宮 4丁目1045	市教育長	H10. 8. 25	その他開発
58	立梅遺跡	飯南郡飯南町大字粥見字立梅	県教育長	H10. 9. 8	道路
59	狐塚遺跡	鈴鹿市国分町字人足道	市教育長	H10. 9. 1	農業関連
60	石切山遺跡	津市高野尾町字石切山・南出	市教育長	H10. 9. 9	農業関連
61	蟹穴古墳	鳥羽市答志町	県知事	H10. 9. 16	学術
62	磐城山遺跡	鈴鹿市木田町	市教育長	H10. 9. 18	道路
63	立野城跡	松阪市立野町字椋谷・鳥ヶ谷	市教育長	H10. 8. 27	土砂採取
64	大久保古墳群	桑名郡多度町大字小山字西塚原	町教育長	H10. 8. 4	区画整理
65	アカリ遺跡	多気郡勢和村片野	県教育長	H10. 9. 24	農業関連
66	中向出遺跡・中島遺跡	名賀郡青山町羽根字中向出中島	県教育長	H10. 9. 24	農業関連
67	古轡通りB遺跡	松阪市早馬瀬町字古轡通り	県教育長	H10. 9. 30	農業関連
68	馬田B・C遺跡	阿山郡阿山町馬田	県教育長	H10. 10. 5	道路
69	力尾城跡	三重郡菰野町菰野字力尾	県教育長	H10. 10. 5	道路
70	松山遺跡	安芸郡芸濃町大字萩野	町教育長	H10. 10. 5	電気
71	垂水A遺跡	津市大字垂水字足入	市教育長	H10. 10. 5	道路
72	長者屋敷遺跡	鈴鹿市広瀬町字長塚	市教育長	H10. 10. 15	学術
73	道瀬遺跡	北牟婁郡紀伊長島町道瀬字新田	県教育長	H10. 10. 20	公園造成
74	多気遺跡群北皇氏館跡	一志郡美杉村上多気1148	村教育長	H10. 10. 2	学術
75	コドノB遺跡・コドノ古墳	多気郡明和町大字上村字コドノ	県教育長	H10. 10. 26	道路
76	森南田遺跡	久居市森町	県教育長	H10. 10. 26	農業関連
77	天花寺北瀬古遺跡	一志郡嬉野町天花寺字北瀬古	県教育長	H10. 10. 27	道路
78	岡田南遺跡	鈴鹿市岡田 1丁目	市教育長	H10. 10. 15	その他建物
79	覚正垣内遺跡	員弁郡北勢町阿下喜字覚正垣内	県教育長	H10. 11. 2	道路
80	法楽遺跡	度会郡小俣町元町	町教育長	H10. 11. 24	その他建物
81	片部遺跡	一志郡嬉野町中川字五反田	町教育長	H10. 11. 10	区画整理
82	梁瀬遺跡	津市大字野田字高栗	県教育長	H10. 12. 1	道路
83	野村一里塚遺跡	亀山市野村 3丁目	市教育長	H10. 12. 2	道路
84	外山遺跡・片落C遺跡	多気郡明和町菘村・池村	県教育長	H10. 12. 8	農業関連
85	神山城跡遺跡	松阪市山添町	県教育長	H10. 12. 8	道路
86	清水尻館跡	上野市下友生字清水尻	市教育長	H10. 12. 16	その他開発
87	天王遺跡	鈴鹿市岸岡町字地主・山田	市教育長	H10. 12. 18	その他建物
88	山川遺跡	四日市市貝家町字山川	市教育長	H10. 12. 25	電気
89	桑名城遺跡	桑名市吉之丸	市教育長	H11. 1. 21	その他開発
90	天王遺跡	鈴鹿市岸岡町字天王	市教育長	H11. 1. 20	宅地造成
91	糶屋垣内遺跡	亀山市羽若町字糶屋垣内・松本	市教育長	H11. 1. 8	その他建物
92	桑名城下町遺跡	桑名市伊賀町	市教育長	H11. 1. 21	水道
93	天王山西遺跡	鈴鹿市国府町	市教育長	H11. 1. 22	農業関連
94	勢以口遺跡・桑名城下町遺跡	桑名市江場	市教育長	H11. 2. 15	下水道
95	宝塚古墳	松阪市宝塚町	市教育長	H11. 2. 5	学術
96	桑名城下町遺跡	桑名市田町・内堀	市教育長	H11. 2. 1	電気
97	桑名城下町遺跡	桑名市住吉町・相生町	市教育長	H11. 2. 1	その他開発
98	東出遺跡	名賀郡青山町羽根字東出	町教育長	H11. 1. 11	ダム
99	保子里遺跡	鈴鹿市国府町	市教育長	H11. 2. 15	その他建物
100	坂本古墳群	多気郡明和町大字坂本字西垣外	町教育長	H11. 3. 1	宅地造成
101	白山城跡	松阪市丹生寺町字白山	市教育長	H11. 3. 9	土砂採取

## (6) 埋蔵物の文化財認定

No.	認定日	物件名	出土地	発見日	発見者	保管場所
1	H10. 1. 16	土師器, 須恵器等鉄製品等 整理箱75箱	松阪市横地町字高畑 (横地高畑遺跡)	H10. 1. 12	三重県 教育長	三重県埋文 センター
2	H10. 1. 26	蔵骨器 1個	員弁郡藤原町大字山口 字玉垣内1723-1	H 7. 11. 20	藤田三好	藤原町 教育委員会
3	H10. 2. 2	弥生土器, 須恵器, 土師器 等 整理箱約40箱	一志郡三雲町上ノ庄 (上ノ庄北出遺跡)	H10. 1. 29	三重県 教育長	三重県埋文 センター
4	H10. 2. 2	弥生土器, 土師器, 山茶碗 等 整理箱 8箱	一志郡一志町井生 (笹遺跡)	H10. 1. 29	三重県 教育長	三重県埋文 センター
5	H10. 2. 27	土師, 須恵, 緑釉, 山茶碗 瓦, 青磁, 水晶 整理箱30箱 土嚢袋120袋	鈴鹿市国分町字堂跡280 他(伊勢国分寺跡)	H10. 2. 14	鈴鹿市 教育長	鈴鹿市 教育委員会
6	H10. 2. 27	土師器片, 須恵器片, 陶器 片, 瓦片 整理箱19箱 土嚢袋1000袋	鈴鹿市広瀬町字長塚 1279-2 (長者屋敷遺跡)	H10. 2. 10	鈴鹿市 教育長	鈴鹿市 教育委員会
7	H10. 2. 27	須恵器甕, 坏, 金銅装頭 椎大刀, 金環 整理箱26箱	多気郡明和町大字坂本 字西垣外1169-5 (坂本古墳群)	H10. 1. 16	明和町 教育長	明和町 教育委員会
8	H10. 3. 3	土師器, 陶器等 整理箱 3箱	度会郡度会町五ヶ町字 久七屋敷	H10. 2. 26	三重県 教育長	三重県埋文 センター
9	H10. 3. 17	土師器, 山茶碗等 整理箱70箱	一志郡三雲町上ノ庄字 宮ノ腰 (宮ノ腰遺跡B地区)	H10. 3. 16	三重県 教育長	三重県埋文 センター
10	H10. 3. 17	古式土師器, 山茶碗等 整理箱80箱	一志郡三雲町星合字前 田, 町屋(前田町屋遺 跡第2次) 一志郡三雲 町星合字大明神(大明 神遺跡)	H10. 3. 16	三重県 教育長	三重県埋文 センター
11	H10. 3. 17	弥生土器, 土師器, 陶器等 整理箱10箱	一志郡香良洲町字西ノ 宮ほか(香良洲西山遺 跡) 旧称西山遺跡	H10. 3. 16	三重県 教育長	三重県埋文 センター
12	H10. 3. 18	弥生土器, 須恵器, 土師器, 石器等 整理箱92箱	津市野田字式ノ坪 (式ノ坪遺跡)	H10. 3. 16	三重県 教育長	三重県埋文 センター
13	H10. 3. 18	弥生土器, 須恵器, 灰釉陶 器等 整理箱 2箱	津市野田字梁瀬ほか (梁瀬遺跡)	H10. 3. 16	三重県 教育長	三重県 教育委員会
14	H10. 3. 17	土師器, 須恵器, 灰釉陶器 等 整理箱152箱	津市南河路字替田 (替田遺跡)	H10. 3. 16	三重県 教育長	三重県埋文 センター
15	H10. 3. 20	土師器, 須恵器, 埴輪等 整理箱50箱	一志郡三雲町小野江甚 目(小野江南浦遺跡)	H10. 3. 17	三重県 教育長	三重県埋文 センター
16	H10. 3. 20	土師器 整理箱 1箱	度会郡度会町日向長通 (日向長通り遺跡)	H10. 3. 17	三重県 教育長	三重県埋文 センター
17	H10. 3. 20	縄文土器, 古式土師器等 整理箱210箱	津市雲出島貫町字藤本 (雲出島貫遺跡)	H10. 3. 17	三重県 教育長	三重県埋文 センター

No	認定日	物件名	出土地	発見日	発見者	保管場所
18	H10. 3. 20	石器, 弥生土器, 須恵器土師器等 整理箱50箱	一志郡嬉野町田村田村西瀬古遺跡	H10. 3. 17	三重県教育長	三重県埋文センター
19	H10. 3. 20	銅鏡	多気郡大台町下三瀬(三瀬砦付近の林)	H10. 1. 29	マシュー, ロー	安芸郡河芸町上野815
20	H10. 3. 20	弥生土器, 石器, 軽石, 土玉, 水晶, 須恵器, 土師器埴輪, 灰釉陶器, 山茶碗, 羽釜, 近世陶器, 銭貨, 瓦等 整理箱118箱	鈴鹿市木田町字上條地内(磐城山遺跡)	H10. 2. 23	鈴鹿市教育長	鈴鹿市教育委員会
21	H10. 3. 20	土器, 金属器, 石製品等 整理箱248箱	多気郡明和町斎宮字柳原2779-2他(斎宮跡第114次)	H10. 3. 17	三重県教育長	斎宮歴史博物館
22	H10. 3. 20	土器, 金属器, 石製品等 整理箱94箱	多気郡明和町斎宮字広頭3359(斎宮跡第113次)	H10. 3. 17	三重県教育長	斎宮歴史博物館
23	H10. 3. 20	土器, 金属器, 石製品等 整理箱94箱	多気郡明和町斎宮字上園3109(斎宮跡第115次)	H10. 3. 17	三重県教育長	斎宮歴史博物館
24	H10. 3. 20	土器, 金属器, 石製品等 整理箱81箱	多気郡明和町斎宮字塚山3313(斎宮跡第116-1~5次次)	H10. 3. 17	三重県教育長	斎宮歴史博物館
25	H10. 3. 30	縄文土器, 弥生土器, 古式土師器等 整理箱200箱	一志郡嬉野町天花寺字北瀬古ほか(天花寺北瀬古遺跡)	H10. 3. 25	三重県教育長	三重県埋文センター
26	H10. 3. 30	須恵器, 土師器等 整理箱400箱	津市城山1(高茶屋大垣内遺跡)	H10. 3. 25	三重県教育長	三重県埋文センター
27	H10. 3. 30	弥生土器, 須恵器, 五輪塔礫石経等 整理箱220箱	一志郡嬉野町天花寺(天花寺丘陵内遺跡)	H10. 3. 25	三重県教育長	三重県埋文センター
28	H10. 3. 36	土器 整理箱41箱	一志郡美杉村上多気1148(北昌氏館跡)	H10. 2. 20	美杉村教育長	美杉村教育委員会
29	H10. 3. 30	弥生土器, 土師器等 整理箱90箱	松阪市朝田町字堀町(堀町遺跡)	H10. 3. 27	三重県教育長	三重県埋文センター
30	H10. 3. 36	須恵器, 土師器, 山茶碗山皿, 土師質鍋, 羽釜, 常滑焼 整理箱1箱	鈴鹿市岡田1-22-1(岡太神社遺跡)	H10. 3. 6	鈴鹿市教育長	鈴鹿市教育委員会
31	H10. 3. 36	弥生土器片, 陶器片 整理箱一箱	鈴鹿市上野町字西久保521-1(一反通遺跡)	H10. 2. 25	鈴鹿市教育長	鈴鹿市教育委員会
32	H10. 4. 8	丸瓦, 平瓦, 軒丸瓦, 軒平瓦, 土師器, 須恵器, 礎石 整理箱12箱 土嚢袋43袋	鈴鹿市広瀬町字矢下, 仲起(長者屋敷遺跡)	H10. 3. 20	鈴鹿市教育長	鈴鹿市教育委員会
33	H10. 4. 8	縄文土器, 土師器, 須恵器, 瓦器, 石製品等 整理箱261箱	名賀郡青山町羽根(花代遺跡)	H10. 3. 17	青山町教育長	青山町教育委員会

No.	認定日	物件名	出土地	発見日	発見者	保管場所
34	H10. 4. 8	土師器, 須恵器, 円筒埴輪, 瓦器等 整理箱43箱	名賀郡青山町阿保 (西法花寺遺跡)	H10. 3. 17	青山町教育長	青山町教育委員会
35	H10. 4. 8	陶器 2片	鈴鹿市国分町字念仏山 5-2	H10. 3. 16	鈴鹿市教育長	鈴鹿市教育委員会
36	H10. 4. 13	縄文土器, 土師器, 須恵器, 山茶碗等 整理箱170箱	員弁郡北勢町阿下喜字上惣作 (上惣作遺跡)	H10. 4. 1	三重県教育長	三重県埋文センター
37	H10. 4. 14	土器, 金属器, 石製品等 整理箱33箱	多気郡明和町斎宮地内 (史跡斎宮跡第117-1~6次調査)	H10. 4. 13	三重県教育長	三重県斎宮歴史博物館
38	H10. 4. 27	須恵器, 土師器 整理箱15箱	鈴鹿市郡山町字末野629 (末野B遺跡)	H10. 4. 16	鈴鹿市教育長	鈴鹿市教育委員会
39	H10. 4. 27	弥生土器, 須恵器, 土師器 整理箱120箱	四日市市大矢知町大字羽津字山ノ奥ほか (山奥遺跡)	H10. 3. 31	四日市市教育長	四日市市教育委員会
40	H10. 4. 27	土師器, 須恵器, 山茶碗 整理箱30箱	津市高野尾町石切山字南出 (石切山遺跡)	H10. 3. 31	津市教育長	津市教育委員会
41	H10. 5. 18	鉄製武器, 鉄製刀, 鉄製ホコ, 須恵器, 縄文土器 整理箱 5箱	亀山市山下町大垣内 (大垣内古墳)	H03. 7. 8	亀山市教育長	亀山市教育委員会
42	H10. 5. 18	須恵器, 中世土器, 鉄滓 整理箱16箱	亀山市小野町八幡 (小野城跡)	H09. 6. 27	亀山市教育長	亀山市教育委員会
43	H10. 5. 18	須恵器, 土師器, 中世土器 整理箱 1箱	亀山市天神2-2946-1 (中川原遺跡)	H09. 10. 13	亀山市教育長	亀山市教育委員会
44	H10. 5. 18	須恵器, 縄文土器, 中世土器 整理箱 1箱	亀山市野村 3丁目 (野村一里塚遺跡)	H09. 11. 27	亀山市教育長	亀山市教育委員会
45	H10. 5. 18	須恵器, 縄文土器, 中世土器, 石器 整理箱 1箱	亀山市布気町山ノ下 (山ノ下遺跡)	H10. 2. 27	亀山市教育長	亀山市教育委員会
46	H10. 5. 18	瓦 整理箱19箱	亀山市本丸町 (亀山城跡)	H10. 3. 20	亀山市教育長	亀山市教育委員会
47	H10. 5. 29	須恵器土師器, 灰釉陶器山茶碗, 瓦 整理箱 3箱	鈴鹿市国府町1609-1 (三宅神社遺跡)	H10. 5. 15	鈴鹿市教育長	鈴鹿市教育委員会
48	H10. 6. 26	須恵器片 整理箱 1箱	鈴鹿市郡山町字西高山 (西高山E遺跡)	H10. 6. 11	鈴鹿市教育長	鈴鹿市教育委員会
49	H10. 7. 24	須恵器片, 埴輪片 整理箱 6箱	鈴鹿市石薬師町寺東地内 (石薬師東遺跡)	H10. 7. 7	鈴鹿市教育長	鈴鹿市教育委員会
50	H10. 7. 24	須恵器 3点	四日市市寺方町山之瀬古 (大日山古墳群)	H10. 7. 8	四日市市教育長	四日市市教育委員会
51	H10. 9. 24	土師器皿, 壺, 須恵器杯身, 円筒埴輪片, 管玉, ガラス玉, 銅銭, 石製五輪塔, 宝篋印塔 整理箱20箱	松阪市下村町坊山 (坊山2, 3号墳)	H9. 8. 22	松阪市教育長	松阪市教育委員会
52	H10. 9. 24	土師器杯, 甕, 甑 整理箱13箱	松阪市目田町地内 (中ノ坊遺跡)	H9. 10. 31	松阪市教育長	松阪市教育委員会

No.	認定日	物件名	出土地	発見日	発見者	保管場所
53	H10. 9. 24	土師器碗, 甕, 須恵器杯身, 杯蓋, 壺, はそう, 高坏, 鉄製馬具, 直刀, 刀子斧, 石製勾玉, 管玉, ガラス玉 整理箱18箱	松阪市山添町地内 (山添2号墳)	S59. 7. 27	松阪市教育長	松阪市教育委員会
54	H10. 9. 29	須恵器, 土師器等 整理箱130箱	津市城山1-12-1 (高茶屋大垣内遺跡)	H10. 9. 24	三重県教育長	三重県埋文センター
55	H10. 10. 6	土師器, 山茶碗等 整理箱12箱	度会郡度会町鮭川 (鮭川西出B遺跡)	H10. 10. 5	三重県教育長	三重県埋文センター
56	H10. 10. 6	須恵器, 土師器, 鉄製品等 整理箱12箱	上野市古郡 (南山6号墳)	H10. 10. 5	三重県教育長	三重県埋文センター
57	H10. 10. 6	弥生土器, 須恵器, 土師器等 整理箱50箱	多気郡明和町金剛坂 (金剛坂遺跡)	H10. 10. 5	三重県教育長	三重県埋文センター
58	H10. 10. 21	土師器甕, 須恵器, 黒色土器等 整理箱22箱	津市大字神戸 (神戸遺跡)	H10. 10. 20	三重県教育長	三重県埋文センター
59	H10. 10. 23	弥生土器, 須恵器, 土師器, 石器 整理箱2箱	鈴鹿市伊船町字鈴木田 (双児塚遺跡)	H10. 9. 14	鈴鹿市教育長	鈴鹿市教育委員会
60	H10. 10. 23	近世陶器皿, 碗, 鉢等, 天目茶碗, 土師器皿, 瓦漆器蓋, 下駄, 曲物等 整理箱5箱	四日市市北町2番23号 (四日市代官所跡)	H10. 9. 17	四日市市教育長	四日市市教育委員会
61	H10. 10. 27	土師器, 須恵器, 瓦, 灰釉羽釜, 中, 近世陶器 整理箱5箱	鈴鹿市十宮4-1045 (神戸中学校遺跡)	H10. 9. 25	鈴鹿市教育長	鈴鹿市教育委員会
62	H10. 10. 27	土師器, 須恵器等 整理箱55箱	松阪市横地町西ノ垣内 (西ノ垣内遺跡)	H10. 10. 26	三重県教育長	三重県埋文センター
63	H10. 10. 27	土師器, 須恵器, 瓦 整理箱3箱	鈴鹿市国分町字人足道149 (狐塚遺跡)	H10. 9. 24	鈴鹿市教育長	鈴鹿市教育委員会
64	H10. 10. 30	土師器, 灰釉陶器, 山茶碗, 施釉陶器, 陶器 整理箱1箱	四日市市南いかるが町4393 (大膳寺跡)	H10. 10. 9	四日市市教育長	四日市市教育委員会
65	H10. 11. 17	土師器, 須恵器, 山茶碗等 整理箱25箱	松阪市早馬瀬町古轡通り (古轡通りB遺跡)	H10. 11. 11	三重県教育長	三重県埋文センター
66	H10. 11. 17	須恵器, 土師器, 鉄製品等 整理箱15箱	鈴鹿市津賀町南山 (北蟻越遺跡)	H10. 11. 11	三重県教育長	三重県埋文センター
67	H10. 12. 10	土師器, 陶器甕等 整理箱2箱	飯南郡飯南町粥見 (立梅遺跡)	H10. 12. 8	三重県教育長	三重県埋文センター
68	H10. 12. 15	須恵器, 土師器 整理箱10箱	阿山郡阿山町馬田 (馬田B, C遺跡)	H10. 12. 11	三重県教育長	三重県埋文センター
69	H10. 12. 22	弥生土器, 埴輪, 須恵器土師器, 山茶碗, 石製品陶器, 瓦 整理箱40箱	安芸郡安濃町大字東観音寺 (上野B遺跡)	H10. 8. 11	安濃町教育長	安濃町教育委員会

No.	認定日	物件名	出土地	発見日	発見者	保管場所
70	H10.12.22	土師器, 灰釉陶器, 山茶碗, 山皿, 常滑焼他 整理箱8箱	安芸郡芸濃町大字萩野 (松山遺跡)	H10.10.30	芸濃町 教育長	芸濃町 教育委員会
71	H10.12.22	弥生土器, 須恵器, 土師器, 青磁, 灰釉陶器, 玉類	鈴鹿市岡田1-124-1 (岡田南遺跡)	H10.11.12	鈴鹿市 教育長	鈴鹿市 教育委員会
72	H11.1.6	縄文土器, 石器, 陶器, 土 師器等 整理箱約30箱	多気郡多気町牧 (奥ホリ遺跡)	H11.1.5	三重県 教育長	三重県埋文 センター
73	H11.1.6	縄文土器, 弥生土器, 石器, 陶器, 土師器等 整理箱約45箱	多気郡明和町片野 (アカリ遺跡)	H11.1.5	三重県 教育長	三重県埋文 センター
74	H11.1.13	須恵器, 土師器, 灰釉陶器, 山茶碗, 瓦, 土鐘 整理箱1箱	鈴鹿市岸岡町字地主 589-4 字山田767 (天王遺跡)	H10.12.25	鈴鹿市 教育長	鈴鹿市 教育委員会
75	H11.1.19	弥生土器, 土師器, 須恵器 等 整理箱約20箱	松阪市和屋町 (瀬干遺跡)	H11.1.14	三重県 教育長	三重県埋文 センター
76	H11.1.22	土器, 木製品等 整理箱約15箱	津市大字垂水字足田 (垂水A遺跡)	H11.1.4	津市 教育長	津市 教育委員会
77	H11.1.22	土師器, 須恵器, 灰釉陶器, 山茶碗, 中世陶器, 鉄製品 等 整理箱50箱	四日市市西村町字公事 出, 字東前地内 (公事出遺跡)	H11.1.6	四日市市 教育長	四日市市 教育委員会
78	H11.1.22	平瓦, 丸瓦, 鬼瓦, 丸石土 師器片, 須恵器片, 鉄滓 整理箱18箱 土のう袋243袋	鈴鹿市広瀬町字長塚 1279-3, 1279-5 (長者屋敷遺跡)	H11.1.11	鈴鹿市 教育長	鈴鹿市 教育委員会
79	H11.1.22	須恵器, 土師器, 陶器, 陶 磁器 整理箱30箱	久居市森町 (森南田遺跡)	H11.1.20	三重県 教育長	三重県埋文 センター
80	H11.2.1	弥生土器, 土師器, 須恵器 等 整理箱約55箱	一志郡嬉野町天花寺 (天花寺城跡, 小谷赤 坂遺跡, 清水谷遺跡)	H11.1.27	三重県 教育長	三重県埋文 センター
81	H11.2.1	須恵器, 土師器, 双孔円板 等 整理箱約300箱	北牟婁郡紀伊長島町 (道瀬遺跡)	H11.1.27	三重県 教育長	三重県埋文 センター
82	H11.2.1	土師器, 須恵器等 整理箱約25箱	一志郡嬉野町天花寺字 北瀬古 (天花寺北瀬古遺跡)	H11.1.27	三重県 教育長	三重県埋文 センター
83	H11.2.1	須恵器, 土師器等 整理箱約15箱	松阪市中万町 (神山城跡)	H11.1.27	三重県 教育長	三重県埋文 センター
84	H11.2.12	瓦, 土師器, 陶器等 整理箱約50箱	一志郡白山町佐田 (佐田遺跡)	H11.2.10	三重県 教育長	三重県埋文 センター
85	H11.2.16	瓦器, 陶器, 土師器, 須恵 器等 整理箱約2箱	上野市喰代字和田 (安場氏館跡)	H11.2.12	三重県 教育長	三重県埋文 センター
86	H11.2.26	縄文土器, 弥生土器, 山茶 碗, 石器等 整理箱87箱	多気郡明和町上村字コ ドノ (コドノB遺跡)	H11.2.23	三重県 教育長	三重県埋文 センター



No.	認定日	物件名	出土地	発見日	発見者	保管場所
87	H11. 3. 1	弥生土器, 須恵器, 瓦, 灰 釉陶器, 山茶碗, 水晶 整理箱60箱	鈴鹿市木田町字上條, 西上條 (磐城山遺跡)	H11. 1. 29	鈴鹿市 教育長	鈴鹿市 教育委員会
88	H11. 3. 17	古瀬戸陶器, 土師器皿, 錠, 釘等鉄製品 整理箱約20箱	三重郡菰野町菰野字力 尾 (力尾城跡)	H11. 3. 10	三重県 教育長	三重県埋文 センター
89	H11. 3. 23	縄文土器, 土師器, 須恵器, 山茶碗等 整理箱約60箱	員弁郡北勢町阿下喜字 正垣内 (覚正垣内遺跡)	H11. 3. 18	三重県 教育長	三重県埋文
90	H11. 3. 23	須恵器(杯, 壺, 高杯) 土 師器(羽釜, 皿) 整理箱30箱	津市高野尾町字南出 (石切山遺跡)	H11. 3. 1	津市 教育長	津市 教育委員会
91	H11. 3. 23	弥生土器, 土師器, 須恵器, 埴輪, 灰釉陶器, 中世陶器, 輸入磁器, 銭貨, 人骨等 整理箱20箱	四日市市貝家町字山川 地内 (山川遺跡)	H11. 3. 4	四日市市 教育長	四日市市 教育委員会
93	H11. 3. 23	須恵器, 土師器, 灰釉陶器, 緑釉陶器, 瓦 整理箱5箱	鈴鹿市国府町字北之色 (天王山西遺跡)	H11. 2. 26	鈴鹿市 教育長	鈴鹿市 教育委員会
94	H11. 3. 26	青磁・白磁・土師器・木製 品 整理箱約650箱	津市雲出島貫町字町中 (雲出島貫遺跡)	H11. 3. 24	三重県 教育長	三重県埋文 センター
95	H11. 3. 26	縄文土器・須恵器・土師器・ 山茶碗等 整理箱約16箱	津市野田字高栗 (梁瀬遺跡)	H11. 3. 24	三重県 教育長	三重県埋文 センター
96	H11. 3. 26	山茶碗・須恵器・土師器・ 木製品等 整理箱約150箱	津市野田字里前 (里前遺跡)	H11. 3. 24	三重県 教育長	三重県埋文 センター
97	H11. 3. 26	山茶碗・須恵器・土師器等 整理箱約1箱	一志郡三雲町舞出字松 垣内(松垣内遺跡)	H11. 3. 24	三重県 教育長	三重県埋文 センター
98	H11. 3. 31	縄文土器・弥生土器・須恵 器・土師器等 整理箱80箱	名賀郡青山町羽根 (中出向遺跡・中島遺 跡)	H11. 3. 30	三重県 教育長	三重県埋文 センター
99	H11. 3. 31	土師器等 整理箱21箱	多気郡明和町藁村字外 山(外山遺跡) 池村字 片落(片落C遺跡)	H11. 3. 30	三重県 教育長	三重県埋文 センター

(7) 出土文化財の譲与

・譲与申請

申請日	申請者	物件名	発見場所	出土日	保管場所
H10. 1. 9	青山町 教育長	中世土器、土師器等	青山町伊勢路 (六地藏A遺跡)	H 5. 9. 27	県埋文セ ンター
H10. 3. 19	上野市 教育長	土師器、陶器、漆器瓦 整理箱31箱	上野市丸之隊112 (上野城跡)	H 8. 5. 31	市教委
H10. 3. 19	上野市 教育長	石器、弥生土器、土師器、 瓦質土器、陶器 整理箱64箱	上野市比土字東賀柳 (比土遺跡)	H 8. 11. 22	市教委

申請日	申請者	物件名	発見場所	出土日	保管場所
H10. 3. 19	上野市 教育長	縄文土器、弥生土器 土師器 整理箱32箱	上野市服部町字小芝 (小芝遺跡)	H4. 5. 25	市教委
H10. 3. 19	上野市 教育長	弥生土器、土師器、須恵器 整理箱16箱	上野市服部町字小芝 (小芝遺跡)	H7. 8. 4	市教委
H10. 3. 19	上野市 教育長	土師器、黒色土器、軒平瓦 片 整理箱 6箱	上野市西明寺長者屋敷 (西明寺遺跡)	H7. 3. 6	市教委
H10. 3. 19	上野市 教育長	土師器、陶器、土符	上野市西条493 (林氏館跡)	H9. 3. 21	市教委
H10. 8. 3	明和町 教育長	金銅装頭椎大刀、鉄刀、金 環 整理箱26箱	多気郡明和町坂本 (坂本古墳群)	H10. 1. 16	町教委
H11. 2. 2	四日市市 教育長	弥生土器、須恵器 整理箱120箱	四日市市大矢地町・羽津字 山ノ奥 (山奥遺跡)	H10. 3. 31	市教委

・譲与通知

物件名	出土地・遺跡名	許可日	発見者譲与先	保管場	申請日
弥生土器、須恵器、土師器、 鉄製品、石製品陶器等	安芸郡安濃町大字妙法寺 地内(平田古墳群)	H10. 3. 6	安濃町教育長	町教委	H10. 1. 30
須恵器、土師器、鉄製品、 石製品等	安芸郡安濃町大字中川字 中大谷1332他 (中大谷古墳群)	H10. 3. 6	安濃町教育長	町教委	H10. 1. 30
弥生土器、土師器、須恵 器、陶器、石器人骨等	安芸郡安濃町大字内多 (大城遺跡)	H10. 3. 6	安濃町 遺跡調査会	町教委	H10. 1. 30
土師器、須恵器、陶器石 器、瓦等	安芸郡安濃町大字内多字 馬場1782他 (内多馬場遺跡)	H10. 3. 6	安濃町 遺跡調査会	町教委	H10. 1. 30
縄文土器、土師器、須恵 器、鉄器等	安芸郡安濃町大字戸島字 平塚1939他(平塚遺跡)	H10. 3. 6	安濃町 遺跡調査会	町教委	H10. 1. 30
土師器、須恵器、陶器石 器、瓦等	安芸郡安濃町大字川西字 岡副・字藤ヶ森 (岡副遺跡)	H10. 3. 6	安濃町 遺跡調査会	町教委	H10. 1. 30
土師器、須恵器、陶器石 器、瓦等	安芸郡安濃町大字今徳字 天野山1125-1他 (天野山遺跡)	H10. 3. 6	安濃町 遺跡調査会	町教委	H10. 1. 30
縄文土器、弥生土器土師 器、須恵器、山茶碗	安芸郡安濃町大字川西字 多倉田1041他 (多倉田遺跡)	H10. 3. 6	安濃町 遺跡調査会	町教委	H10. 1. 30
土師器、陶器、漆器瓦	上野市丸之内112 上野市立西小学校 (上野城跡)	H10. 4. 21	上野市 遺跡調査会	市教委	H10. 3. 19
石器、弥生土器、土師器、 須恵器、瓦質土器、陶器	上野市比土字東賀柳 (比土遺跡)	H10. 4. 21	上野市 遺跡調査会	市教委	H10. 3. 19
弥生土器甕・壺、土師器 高杯・甕・壺	上野市服部町字小芝 (小芝遺跡)	H10. 4. 21	上野市 遺跡調査会	市教委	H10. 3. 19

物 件 名	出土地・遺跡名	許可日	発見者譲与先	保管場	申請日
弥生土器甕・高杯、土師器高杯・甕・壺須恵器	上野市服部町字小芝(小芝遺跡)	H10. 4. 21	上野市遺跡調査会	市教委	H10. 3. 19
土師器杯片、黒色土器碗片、須恵器片、軒平瓦	上野市西明寺字長者屋敷(西明寺遺跡)	H10. 4. 21	上野市遺跡調査会	市教委	H10. 3. 19
土師器、陶器、土符	上野市西条493住宅北側の土塁掘削箇所(林氏館跡)	H10. 4. 21	上野市教育長	市教委	H10. 3. 19
中世陶器(信楽産甕常滑産甕等) 土師器(甕、壺等)	名賀郡青山町伊勢路字六地藏(六地藏A遺跡)	H10. 5. 11	三重県教育長	県埋文センター	H9. 1. 30
土師器、陶器、磁器等	松阪市西黒部町1912他(池ノ上遺跡)	H10. 5. 11	三重県教育長	県埋文センター	H6. 9. 9
土師器、瓦器、陶器等	阿山郡伊賀町柏野字西沖567他(西沖遺跡)	H10. 5. 11	三重県教育長	県埋文センター	H6. 9. 22
土師器、黒色土器、陶器	鈴鹿市徳居町敷伝252(敷伝遺跡)	H10. 5. 11	三重県教育長	県埋文センター	H6. 10. 27
弥生土器、土師器、須恵器	上野市市部字澤田1078-1他(澤田遺跡)	H10. 5. 11	三重県教育長	県埋文センター	H6. 10. 27
土師器、須恵器、陶器、円面硯等	上野市坂之下外山他(伊賀国府跡)	H10. 5. 11	三重県教育長	県埋文センター	H6. 12. 9
土師器、陶器	多気郡明和町蓑村(外山遺跡)	H10. 5. 11	三重県教育長	県埋文センター	H6. 9. 22
弥生土器、土師器、瓦器等	上野市才良杉ノ本627他(才良遺跡)	H10. 5. 11	三重県教育長	県埋文センター	H6. 9. 22
土師器、瓦器、陶磁器等	上野市上神戸字浮田380他(浮田遺跡)	H10. 5. 11	三重県教育長	県埋文センター	H6. 9. 22
縄文土器、石器、中世土師器等	多気郡勢和村波多瀬字井尻(井尻遺跡)	H10. 5. 18	三重県教育長	県埋文センター	H9. 1. 30
金銅装頭椎大刀、鉄刀金環等	多気郡明和町大字坂本字西垣内1169-5(坂本古墳群)	H10. 9. 1	明和町教育長	町教委	H10. 7. 16

## 5 指定文化財の現状変更等

(1) 国指定文化財現状変更(平成10年4月1日から11年3月31日)

① 国指定史跡及び名勝等

件 名	所 有 者 管 理 者	申 請 者	申 請 日	許 可 日	完 了 日	変 更 理 由
明合古墳	農水省 安濃町	安濃町長	H10. 6. 16	H10. 7. 1	H10. 10. 28	説明板の設置替え
宝塚古墳	松阪市	中部電力(株) 松阪営業所長	H10. 6. 26	H10. 7. 6	H10. 8. 5	配電線に接近している樹木の伐採
長野氏城跡	三重県ほか	三重県知事	H9. 12. 15	H10. 7. 22		県道改修工事

件名	所有者 管理者	申請者	申請日	許可日	完了日	変更理由
伊賀国分寺跡	文部省 大蔵省 上野市	上野市長	H10.10.29	H10.11.5		説明板と案内板の設置並びに見学園路の整備
三多気のサクラ	美杉村	美杉村長	H10.11.24	H10.11.27		樹勢回復事業及び台風7号災害によるき損部分の復旧
赤木城跡及び田平子峠刑場跡	紀和町	紀和町長	H11.2.8	H11.3.25		どうだんつつじ植樹
宝塚古墳	松阪市	松阪市教育長	H10.12.18	H11.2.25		史跡整備に伴う発掘調査
上野城跡	上野市	上野市長	H11.1.21	H11.3.19		桜の植樹

② 国史跡齋宮跡にかかる現状変更

申請内容	件数	備考
個人・民間企業等による申請	21件	国庫補助金による事前発掘調査 3件
公共機関等による地域環境整備に伴う申請	7件	
史跡環境整備及び維持管理等に伴う申請	0件	
計画的発掘調査のための申請	2件	国庫補助金による計画発掘調査 2件
計	30件	

③ 国指定天然記念物

件名	所有者 管理者	申請者	申請日	許可日	完了日	変更理由
熊野の鬼ヶ城 附 獅子巖	熊野市	七里御浜鯉のぼりの会	H10.3.23	H10.4.1	H10.5.25	鯉のぼりのロープ設置
オオサンショウウオ		県立博物館	H10.6.2	H10.7.6		生態調査
オオサンショウウオ		水資源開発公団川上ダム建設所	H10.6.11	H10.7.16		保全対策検討調査
オオサンショウウオ		松井正文	H10.7.1	H10.8.3		生態調査
オオサンショウウオ		三重県知事	H10.11.17	H10.11.18		生息確認調査(大山田村服部広瀬橋)
オオサンショウウオ		三重県知事	H10.11.27	H10.12.22		井堰改良工事伴う一次捕獲移動
オオサンショウウオ		三重県知事	H10.11.30	H10.12.22		道路改良工事伴う一次捕獲移動
オオサンショウウオ及びネコギギ		三重県知事	H10.5.20	H10.5.25		生息状況調査(鹿川・大堀川)
ネコギギ		志摩マリンランド	H10.3.10	H10.4.20		譲受
ネコギギ		三重県知事	H10.4.8	H10.5.15		生息状況調査(宮川本流及び支流)
ネコギギ		亀山市長	H10.4.23	H10.5.25	H10.12.10	生息状況調査(亀山市安楽川)

件名	所有者 管理者	申請者	申請日	許可日	完了日	変更理由
ネコギギ		三重県知事	H10. 6. 25	H10. 7. 6	H10. 12. 11	生息状況調査 (大内山川中流)
ネコギギ		建設省三重 工事事務所	H10. 7. 27	H10. 9. 2	H10. 11. 30	生息状況調査 (雲出川支流中川流域)
ヤマネ		県立博物館	H10. 7. 2	H10. 8. 12		捕獲
棕本の大ムク	棕本神社	芸濃町教育 委員会	H10. 12. 25	H11. 1. 5	H11. 3. 29	倒壊防止 樹勢回復
カモシカ		日本カモシ カセンター	H10. 12. 8	H11. 1. 4		譲受

④ 国指定天然記念物滅失届

件名	所有者 管理者	届出者	届出日	滅失日	滅失内容
カモシカ		大内山村 教育委員会	H10. 5. 12	H10. 4. 25	大内山村米ヶ谷地内にて保護捕獲 (H10. 4. 22)、両肩関節脱臼・両 靱帯断裂の疑い
カモシカ		尾鷲教育事務 所	H10. 11. 2	H10. 10. 29	尾鷲市南浦クチスボ谷にて死亡個 体を発見
カモシカ		(勸)日本カモシ カセンター	H10. 11. 6	H10. 7. 20	(勸)日本カモシカセンターで飼育中 の福井県産個体が病死
カモシカ		藤原町 教育委員会	H10. 11. 20	H10. 11. 18	藤原町大字東禅寺にて保護捕獲 (H10. 11. 17)、全身衰弱
カモシカ		大内山村 教育委員会	H11. 2. 25	H11. 2. 23	大内山村唐子地内にて死亡個体を 発見

(2) 県指定文化財現状変更

① 県指定建造物

件名	所有者 管理者	申請者	申請日	許可日	完了日	変更理由
神宮祭主職舎	神宮	代表役員	H10. 4. 30	H10. 5. 15		老朽化による畳の差し 替え

② 県指定史跡及び名勝等

件名	所有者	申請者	申請日	許可日	完了日	変更理由
平氏発祥伝説地	津市	津市長	H10. 4. 30	H10. 5. 15	H10. 5. 21	植樹及び説明板の設置
松阪城跡	大蔵省 松阪市	松阪市長	H10. 5. 29	H10. 6. 11	H10. 12. 25	石垣修復工事
松阪城跡	大蔵省 松阪市	松阪市長	H10. 5. 29	H10. 6. 11	H10. 10. 11	ベンチ防護柵設置下 水道暗渠埋設
松阪城跡	大蔵省 松阪市	松阪市長	H10. 6. 23	H10. 7. 1	H10. 12. 25	売店改築工事
田丸城跡	玉城町	玉城町長	H10. 7. 3	H10. 7. 17	H11. 2. 1	石垣修復工事
大河内城跡	松阪市	県知事	H10. 7. 10	H10. 9. 8	H11. 1. 27	土留め擁壁の設置と 法面切取

件名	所有者	申請者	申請日	許可日	完了日	変更理由
東の追分	関町	関町長	H10. 9. 30	H10. 10. 13		常夜灯及道標の仮撤去及び保管
坂倉遺跡	多気町	多気町長	H10. 10. 20	H10. 10. 30	H11. 1. 26	説明板の設置
法泉寺庭園	多気町	多気町長	H11. 1. 29	H11. 2. 12		説明板の設置

③ 県指定天然記念物

件名	所有者 管理者	申請者	申請日	許可日	完了日	変更理由
オオダイガハラ サンショウウオ		赤目四十八滝 溪谷保勝会	H10. 4. 13	H10. 5. 1		飼育のための捕獲
栃ヶ池湿地植物 群落	野中区	多気町 教育委員会	H10. 5. 18	H10. 5. 20		クチナシ及びカキツ バタの保護増殖

④ 県指定天然記念物滅失届

件名	所有者 管理者	届出者	届出日	滅失内容
オオダイガハラ サンショウウオ		赤目四十八滝 溪谷保勝会	H10. 9. 10	日本サンショウウオセンターにて飼育中の1 個体が死亡 (H10. 8. 29 死因は不明)

⑤ 県指定文化財所在場所の変更

件名	所有者	変更場所	変更期間	変更理由
紙本墨書大般若經	正泉寺	愛洲の館	H10. 6. 30~H10. 8. 10	町内寺宝展に出品展示
一色町の木造能面	一色町能楽 保存会	三重県 総合文化センター	H10. 9. 6~H10. 9. 7	三重県民文化祭カルチャー バザールに出展
一色町の木造能面	一色町能楽 保存会	伊勢市 生涯学習センター	H10. 10. 17~H10. 10. 18	三重能楽まつりに出展
常光坊谷4号墳出 土品	松阪市教育 委員会	埼玉県立博物館	H10. 10. 13~H10. 11. 29	特別展「女性にはわ~その 装いとしぐさ~」に出品
一色町の木造能面	一色町能楽 保存会	(株)伊勢福	H11. 3. 6~H11. 3. 22	企画展示「一色能の世界」 に出品
木造聖徳太子立像	松原寺	専修寺	H11. 3. 25~H11. 4. 14	聖徳太子讃仰特別展に出陳
木造聖徳太子立像	厚源寺	専修寺	H11. 3. 25~H11. 4. 14	聖徳太子讃仰特別展に出陳

⑥ 三重県指定文化財の撮影掲載許可等

件名	所有者	申請者	申請日	許可日	使用目的
三重県水産図解	三重県教委	日本テレビ	H10. 7. 14	H10. 7. 17	テレビ番組「ニュースプラス1い ちんなな情報」で放映
三重県水産図解	三重県教委	株式会社ハ ウフルス	H10. 11. 6	H10. 11. 17	テレビ番組「出没! アド街ック天 国」で放映
三重県水産図解	三重県教委	有限会社ハ ユマ	H10. 12. 16	H10. 12. 25	『写真・絵画集成日本の福祉』第 5巻に掲載

## 6 文化財の公開・普及

### (1) 文化財講習会 (第15回)

#### ・目的

文化財保護に携わっている三重県文化財調査員、県及び市町村文化財保護関係委員、文化財所有者、管理者、文化財保護行政担当者等を対象として、文化財保護に関する基礎的知識と技能等の研修を行い、もって資質の向上を図るとともに、文化財の保護と活用の強化に資する。

#### ・主催

三重県教育委員会

三重県文化財所有者連絡協議会

#### ・期 日 平成9年11月5日(木)

#### ・場 所 斎宮歴史博物館講堂

#### ・参加者 130名

#### ・内 容

##### ① 「日本人うたー生活とのかかわりを中心としてー」

西山嘉代子(皇学館大学教授)

「うた」には童歌、子守歌、労働の歌等がある。平成元年度に県教委が実施した民謡調査を紹介しながら、子供の頃、兄弟で遊び、歌った思い出。小学校の音楽教育にみられる童歌、日本の子守歌と外国の子守歌の相違等、日本人と歌との関わりについての講演をいただいた。

##### ② 「祭りの記録作成」

大重潤一郎(UMI映画代表)

水、土、光、風を五感で感じる。見えない物、聞こえない物が心に見え、神の存在を感じる。神を忘れた人類、地球は動植物との生命共同体であるとする、大重氏独特の映画に対する思いについて講演をいただいた。



文化財講習会

### (2) 第40回近畿・東海・北陸ブロック民俗芸能大会

・趣 旨 近畿・東海・北陸ブロック12府県内に伝承されている民俗芸能のうち、価値の高いものを広く一般に公開し、その鑑賞を通して、伝統文化に対する理解と認識を深め、あわせて上演芸能の解説書を作成し、無形民俗文化財の保存・伝承を図る。

・主 催 第40回近畿・東海・北陸ブロック民俗芸能大会実行委員会  
兵庫県教育委員会 姫路市教育委員会

・後 援 文化庁・兵庫県・姫路市

・期 日 平成10年10月25日(日)12時~17時

・会 場 姫路市市民会館(姫路市総社本町)

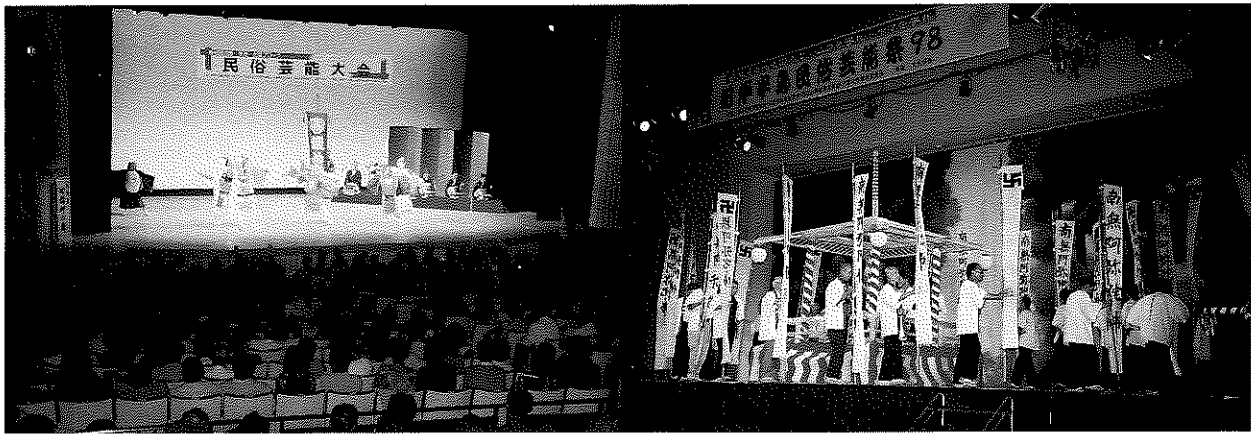
・主演団体 天王寺楽所雅亮会(大阪府)・越中夜高太鼓保存会(富山県)・井田獅子舞保存会(石川県)・越前万歳保存会(福井県)・尾張万歳保存会(愛知県)・橋原町津野山神楽保存会(高知県)・吉野水分神社(奈良県)・久野原の御田保存会(和歌山県)・志那町若者会(滋賀県)・鈴鹿神社祭礼保存会(京都府)・白川郷春駒保存会(岐阜県)・小五月祭棹の歌保存会(兵庫県)・大塩天満宮獅子舞保存会(兵庫県)

七福神の舞保存会(名張市 代表 横山良治 出演者 24名)

### (3) 紀伊半島民俗芸能祭'98 “芸能する心を伝えて ムラを守れ ヤマを守れ”

・主 催 奈良県教育委員会・和歌山県教育委員会・三重県教育委員会・十津川村教育委員会

・後 援 文化庁・全国民俗芸能保存振興市町村連盟・奈良県・和歌山県・三重県・十津川村・中辺路町教育委員会・宮川村教育委員会・奈良県森林組合連合会・十津川村(森林組合・農業協同組合・文化協



七福神の舞（名張市）

栗谷の念仏踊り（宮川村）

会・観光協会・商工会）・(株)吉野青年会議所・(株)五條青年会議所・吉野熊野地域振興協議会・和歌山県民俗芸能保存協会

- ・期 日 平成10年10月18日（日） 13時～15時30分
- ・場 所 奈良県吉野郡十津川村湯之原 十津川村立体育文化センター
- ・出演団体 奈良県 西川の獅子神楽・西川の大踊り・小原の大踊り・武蔵の大踊り・村っ子太鼓  
和歌山県 野中の獅子舞  
三重県 栗谷の念仏踊り（多気郡宮川村栗谷 代表 前田節生 出演者30名）

(4) 文化財愛護強調週間行事（11月1日～7日）

三重県

実施事業名	実施内容	実施場所	実施日	参加者数
第16回三重県文化財講習会	講習会で文化財講演を実施した 1「日本人とうたー生活とのかかわりを中心として」皇學館大学教授 西山嘉代子 2「祭りの記録作成」UMI映画 代表 大重潤一郎	斎宮歴史博物館講堂	11/5	130
常設展 ミニ企画展示「三重の古文書」	三重県の歴史に対する関心を高め、理解を深めることを目的として、足利義満の文書など三重県にかかわる中近世の古文書を紹介した。	三重県立博物館第1展示室	10/24 ～ 11/3	295
斎宮歴史博物館特別展「斎王群行と伊勢への旅」	斎王が伊勢に赴いた行列として広く知られている「斎王群行」をはじめ、様々な王朝人たちが辿った伊勢への旅の歴史を絵画や文献史料などにより紹介した。	斎宮歴史博物館特別展示室	10/10 ～ 11/23	約 4,000
斎宮歴史博物館特別展記念講演会	斎宮歴史博物館の特別展「斎王群行と伊勢への旅」開催を記念して、テーマに則した内容で講演会を実施した。 「和歌と日記に見る斎王群行」 岐阜聖徳学園大学教授 所京子	斎宮歴史博物館講堂	11/3	150
史跡斎宮跡第124次発掘調査現地説明会	史跡斎宮跡第124次発掘調査の現地説明会を鍛冶山地区で実施し、調査の概要と成果について公表した。	国史跡斎宮跡地内	11/7	230
史跡斎宮跡体験学習施設の古代建築紹介	史跡斎宮跡体験学習施設について、現在建築中であることを公表するとともにその古代の建築技法による施工法を一般に紹介した。	国史跡斎宮跡地内	11/7	230



## 市町村

市町村名	実施事業名	実施内容	実施場所	実施日	参加者数
桑名市	桑名の発掘速報展 '98	桑名市内で平成10年1～10月までに発掘調査によって出土した遺物を展示し市民に紹介した。	桑名市役所 1階ロビー	11/4 ～ 11/13	
朝日町	開館一周年記念特別展「復興萬古 一有節の求めたもの」	19世紀に朝日町小向名谷で萬古焼きを復興させた森もとその人物像を紹介した。有節の作品を展示すると	朝日町歴史博物館	11/3 ～ 11/29	264
川越町	川越町ふれあい祭98	文化財コーナーで町内の文化財を紹介した。	川越町教育センター	11/3	1,500
亀山市	亀山市歴史博物館第15回企画展「伊勢国の東海道 ～旅人の見た道するべ」	江戸時代の亀山藩領内の残る道標など東海道に係る資料を写真パネルを主体に展示した。	亀山市歴史博物館企画展示室	10/10 ～ 12/6	789
	三重歴史街道フェスタ おかげオォーク“秋紀行”東海道コース	旧東海道とその周辺を散策し、街道にかかる歴史的風土を紹介した。	亀山城跡及び旧東海道	11/7	627
津市	洞津谷川塾 ～谷川士清にせまる～	市民による顕彰保存グループの育成を目的として、谷川士清についての講座の開設した。	国史跡谷川士清旧宅	11/7	27
安濃町	安濃町文化祭「日本最古の刻書土器展」	安濃町大城遺跡で出土した日本最古の刻書土器を展示した。	サンヒルズ安濃図書館郷土資料室	10/10 ～ 11/8	400
白山町	歴史探訪	町内の指定文化財を見学した。	町内の指定文化所在地	11/3	70
	白山町郷土資料館特別展	歴史街道展を開催した。	白山町郷土資料館	10/20～ 11/20	556
美杉村	美杉村文化祭	美杉村内遺跡の発掘調査についてのパネル展示を行った。	美杉村開発センター	11/3～ 11/4	3,000
松阪市	ふれあい学習「機殿郷土史探索」	松阪市立機殿小学校4年生親子を対象に、自転車で機殿地区の史跡を探索した。コースは魚見藤八碑→上機殿神社→下機殿神社。	機殿地区内	11/7	20
大内山村	文化財めぐり	健康ウォークで村内の文化財めぐりを行った。	村内古道	11/1	80
	大内山村民文化祭	文化財マップの展示会を行った。	大内山村 BG 体育館	11/7～ 11/8	1,000
島ヶ原村	島ヶ原歴史街道を歩こう会（文化財めぐり）	村内の大和街道スタンプラリーコースを中心に文化財等を巡り、島ヶ原村の歴史にふれた。	村内の大和街道	11/1	300

# 三重県内指定等文化財数

(平成11年3月31日現在)

種 別		国	県	市町村	計
重要文化財 Ⅱ有形文化財	建造物	18	36	134	188
	絵 画	19	26	85	130
	彫 刻	63	85	216	364
	工芸品	17	47	178	242
	書籍・典籍、古文書	36	47	192	275
	考古資料	8	13	58	79
	歴史資料	3	1	20	24
無文化財 形文化財	芸能	0	1	3	4
	工芸技術	2	0	5	7
民俗文化財	無形民俗文化財	6	32	129	167
	有形民俗文化財	1	21	60	82
記念物	特別史跡	1	0	0	1
	特別天然記念物	2	0	0	2
	特別名勝及び天然記念物	1	0	0	1
	史跡	29	65	158	252
	史跡及び名勝	0	2	4	6
	名勝	2	9	6	17
	名勝及び史跡	2	0	0	2
	名勝及び天然記念物	0	1	0	1
	天然記念物(地域を定めず)	9	4	0	13
	天然記念物	16	76	103	195
	天然記念物及び名勝	1	0	0	1
小 計		236	466	1351	2053
伝統的建造物群保存地区(選定)		1	0		1
記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財(選択)		14	2		16
登録文化財		21	0		21
合 計		272	468	1351	2091

(国の古文書には国宝3、考古資料には国宝1を含む)

## 三重県の文化財保護 -平成10年度-

・発行/1999. 3. 31 ・編集/三重県教育委員会 ・印刷/伊藤印刷株式会社